

水と緑の森づくりに関する 県民意識調査報告書

令和8年3月

富 山 県

<目次>

I. 調査概要	2
II. 調査結果の概要	5
III. 調査結果	11
1. 森林に期待する機能について	11
2. 森林の現状について	14
3. 「水と緑の森づくり税」の認知度について	16
4. 「水と緑の森づくり税」の認知経路について	18
5. 「水と緑の森づくり税」を活用した県民参加の森づくりについて	20
6. 森づくりボランティア活動への参加について	38
7. 「水と緑の森づくり税」の新たな用途について	41
8. 「水と緑の森づくり税」の期間、負担の程度について	43
9. 水と緑の森づくりについての意見	54
IV. 結果の数表	75
V. 使用した調査票	113

■調査報告書の見方

- ・ 調査結果は百分率で表示している。百分率は小数第2位を四捨五入し算出した。したがって、合計値が100%にならない場合がある。
- ・ 1つの質問に対して、2つ以上の回答を求めているものは、百分率の母数を回答数としている。
- ・ 図表中の「N」とは、分析する各属性の対象数である。
- ・ 本文、図表中の「前回調査」とは、令和2年度に実施された「水と緑の森づくりに関する県民意識調査」の調査結果である。

I. 調査概要

【調査の目的】

平成18年6月に「富山県森づくり条例」を制定し、平成19年4月から「水と緑の森づくり税」を導入し、里山林や混交林の整備など多様な森づくりや、森林ボランティア活動への支援など、とやまの森を支える人づくりなどを進めてきている。

本県民意識調査は、条例に基づく基本計画「富山県森づくりプラン第2期（計画期間10年間：平成29年度～令和8年度）」、その財源となる「水と緑の森づくり税（課税期間：平成19年度～令和8年度）」の令和9年度以降の取扱いについて、また、今後の森づくりの取り組みについて検討することを目的としている。

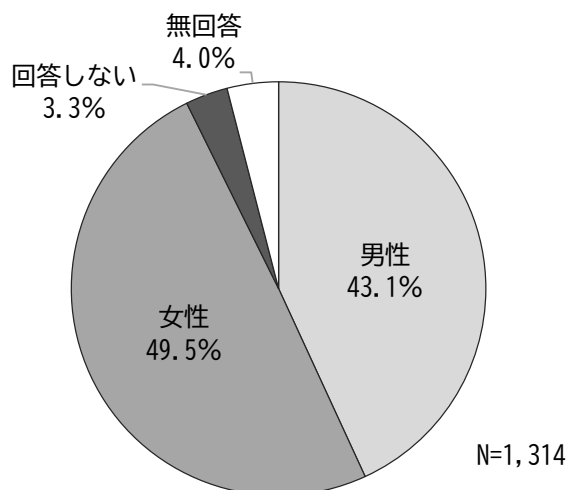
【調査対象・調査方法】

	県民調査	企業経営者調査
調査区域	富山県全域	
調査時期	令和7年11月27日～12月15日	
調査方法	郵送返送方式（回収は、郵送及びWEBでの回答を併用）	
調査対象	満20歳以上の男女2,500人	県内に本・支社を持つ企業の代表者1,000人
抽出方法	住民基本台帳より単純無作為抽出	『北陸三県会社要覧2025』及び各種企業団体名簿等から無作為抽出した企業経営者
回収数	1,314人（回収率52.6%）	502人（回収率50.2%）
有効回答数	1,314人（有効回答率52.6%）	502人（有効回答率50.2%）

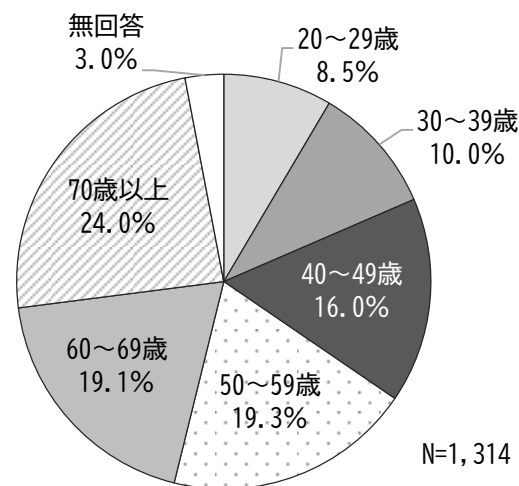
【回答者の属性】

（1）県民調査

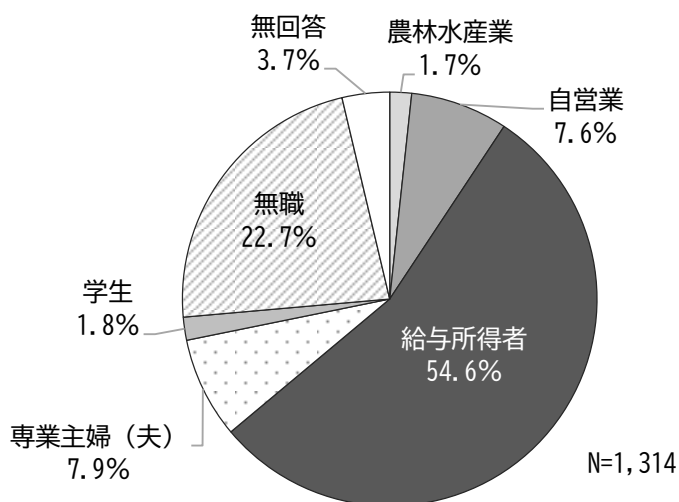
■性別



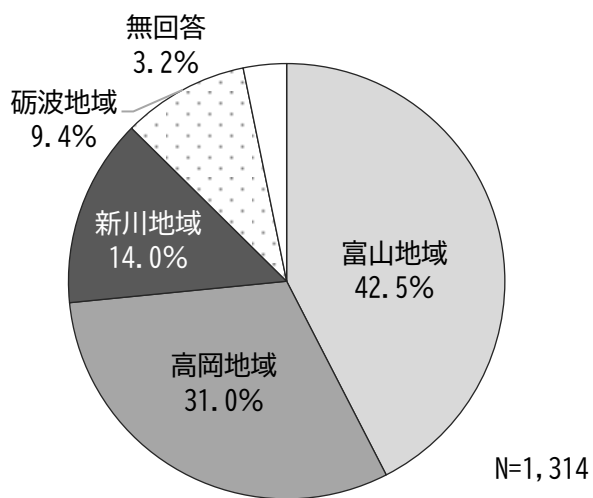
■年齢



■職業

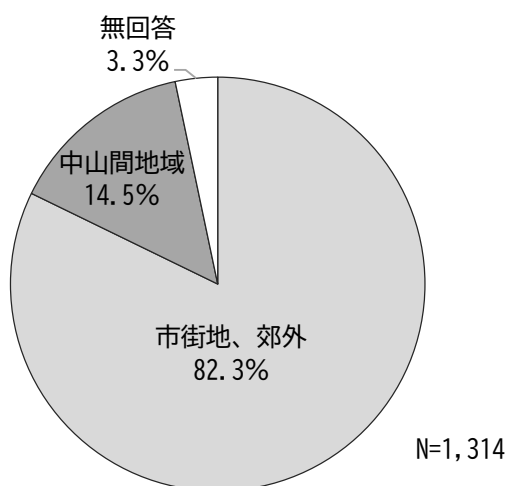


■居住地域

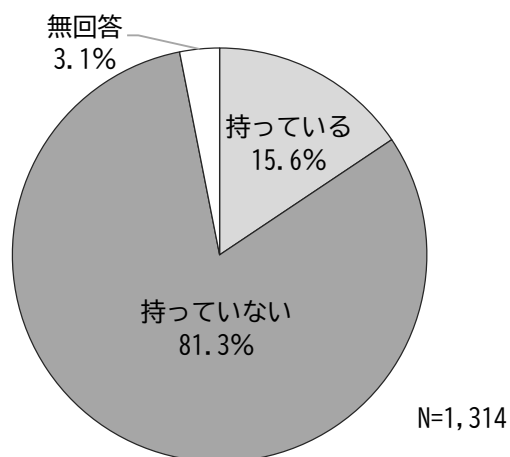


		人	%
富山地域	富山市 (旧富山市)	365	27.8
	富山市 (旧富山市除く)	127	9.7
	舟橋村	9	0.7
	上市町	27	2.1
	立山町	30	2.3
高岡地域	高岡市	204	15.5
	氷見市	50	3.8
	小矢部市	38	2.9
	射水市	115	8.8
新川地域	魚津市	51	3.9
	滑川市	38	2.9
	黒部市	55	4.2
	入善町	27	2.1
	朝日町	13	1.0
地砺波	砺波市	65	4.9
	南砺市	58	4.4
無回答		42	3.2
合計		1,314	100.0

■ 居住環境

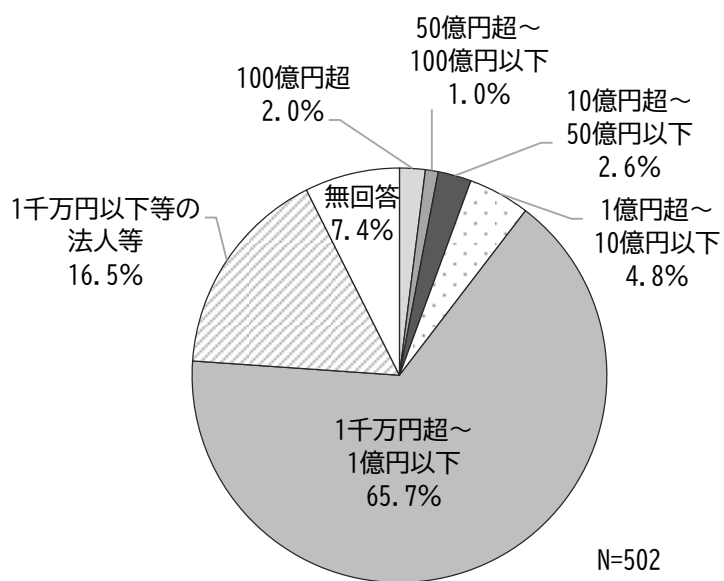


■ 森林の所有



(2) 企業経営者調査

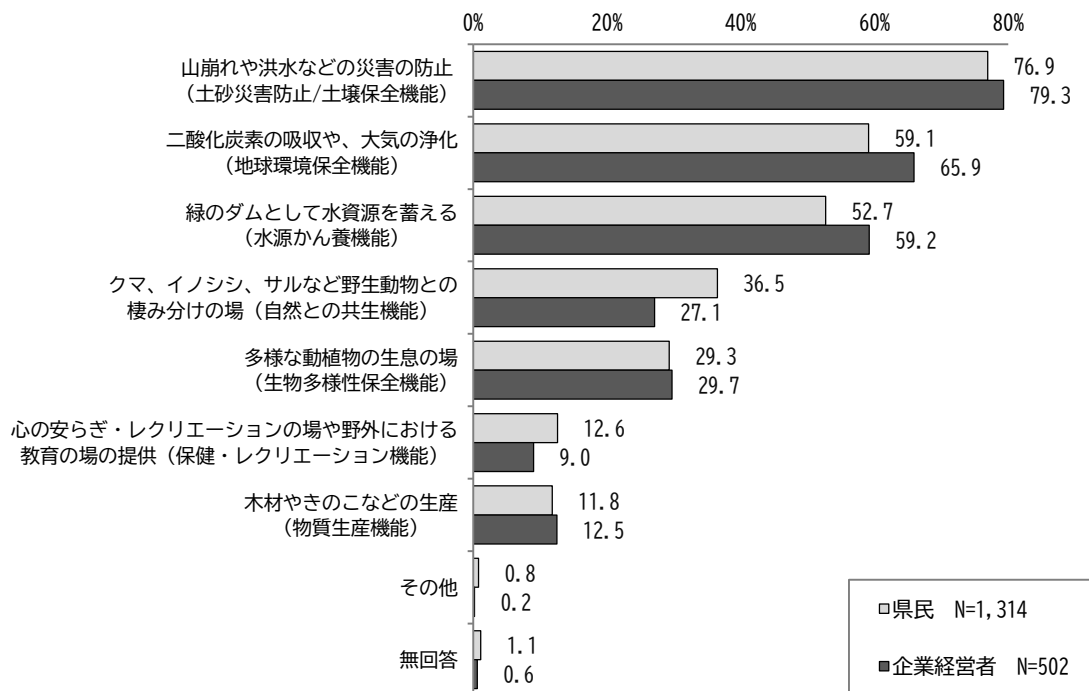
■ 資本金等の額



Ⅱ. 調査結果の概要

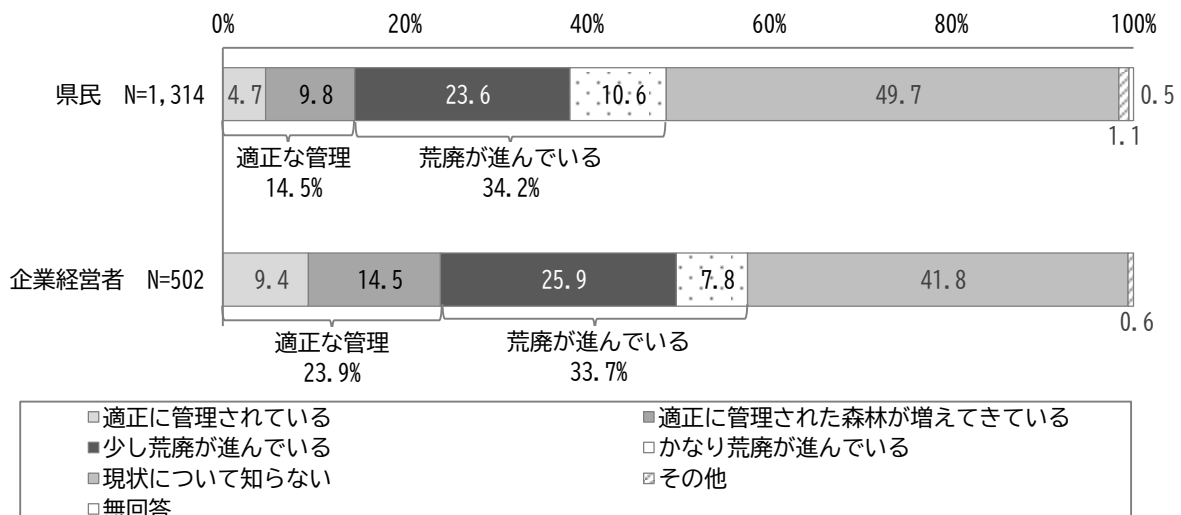
1. 森林に期待する機能について

森林に期待する機能について、県民、企業経営者ともに、「山崩れや洪水などの災害の防止」「二酸化炭素の吸収や、大気の浄化」「緑のダムとして水資源を蓄える」が上位となっており、公益的機能が期待されている。また、これらの上位項目についてはいずれも、企業経営者の割合が県民の割合を上回っている。



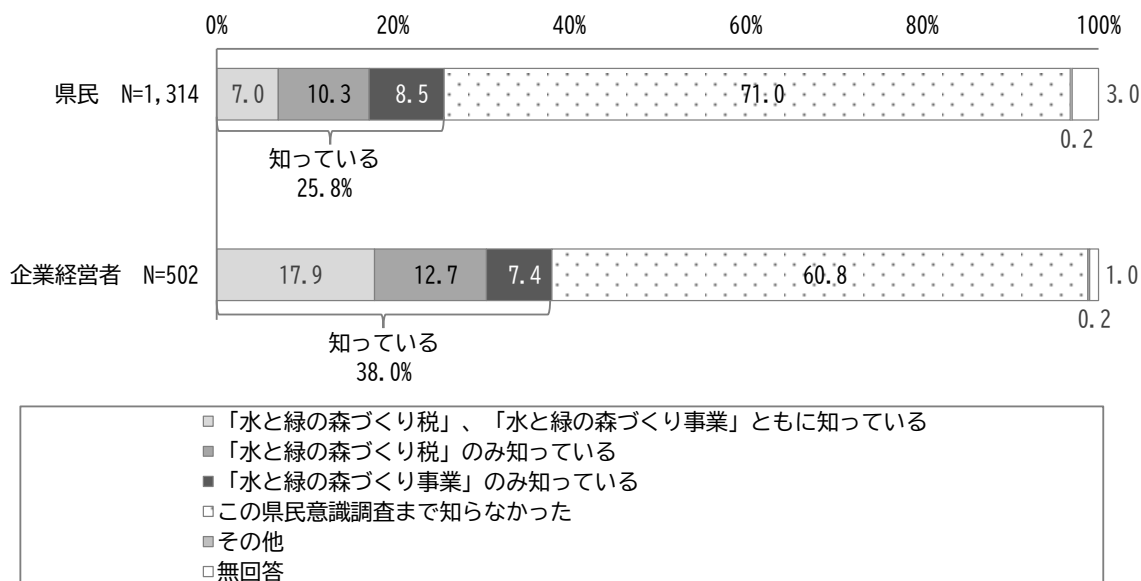
2. 森林の現状について

森林の現状について、県民、企業経営者ともに、『荒廃が進んでいる』と感じている割合が『適正に管理されている』と感じる割合を上回っている。一方、「現状について知らない」との回答は、県民で5割程度、企業経営者で4割程度を占めている。



3. 「水と緑の森づくり税」の認知度について

「水と緑の森づくり税」「水と緑の森づくり事業」ともに「この県民意識調査まで知らなかった」と回答した人の割合が、県民で7割以上、企業経営者で6割以上と高く、認知が広がっていないことがうかがえる。

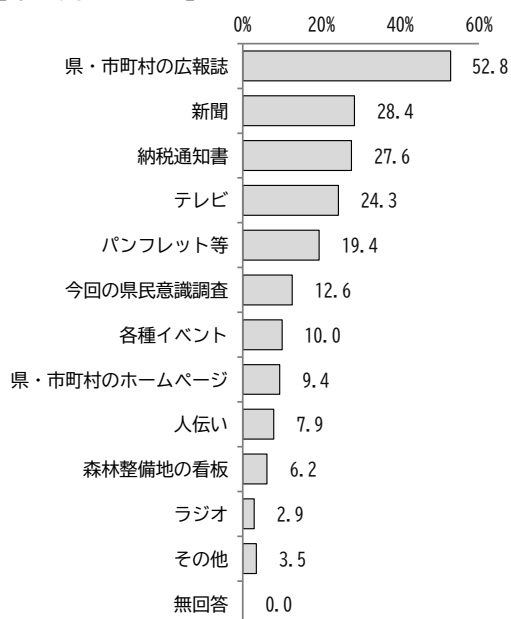


4. 「水と緑の森づくり税」の認知経路について

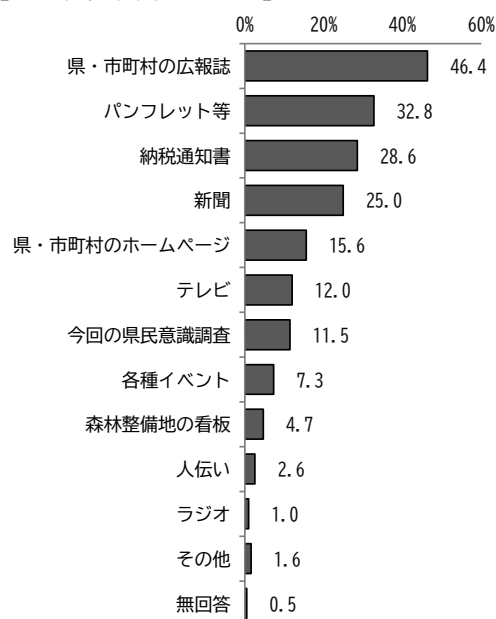
問3で「水と緑の森づくり税」「水と緑の森づくり事業」の両方、あるいはいずれかを知っていると回答した人の認知経路は、県民で「県・市町村の広報誌」「新聞」「納税通知書」、企業経営者で「県・市町村の広報誌」「パンフレット等」「納税通知書」の順に高い。

なお、県民と企業経営者で認知経路に5ポイント以上開きがあった媒体は、「パンフレット等」(県民19.4%、企業経営者32.8%)、「テレビ」(県民24.3%、企業経営者12.0%)、「県・市町村の広報誌」(県民52.8%、企業経営者46.4%)、「県・市町村のホームページ」(県民9.4%、企業経営者15.6%)、「人伝い」(県民7.9%、企業経営者2.6%)である。

【県民調査 N=341】



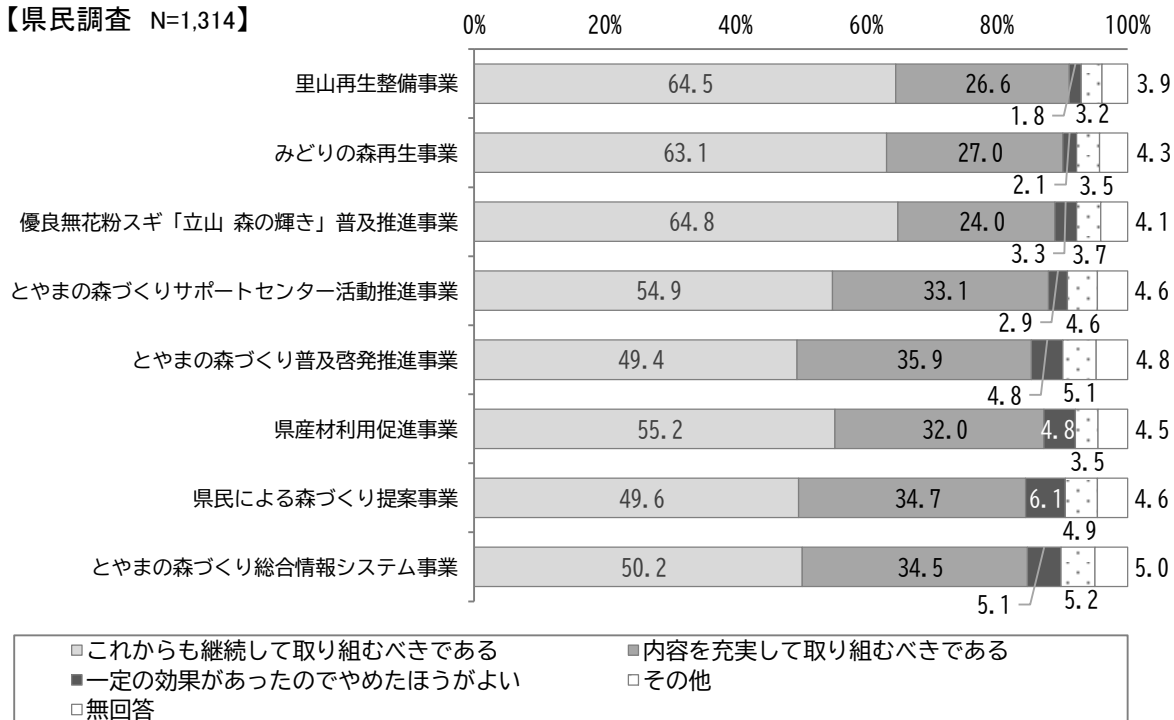
【企業経営者調査 N=192】



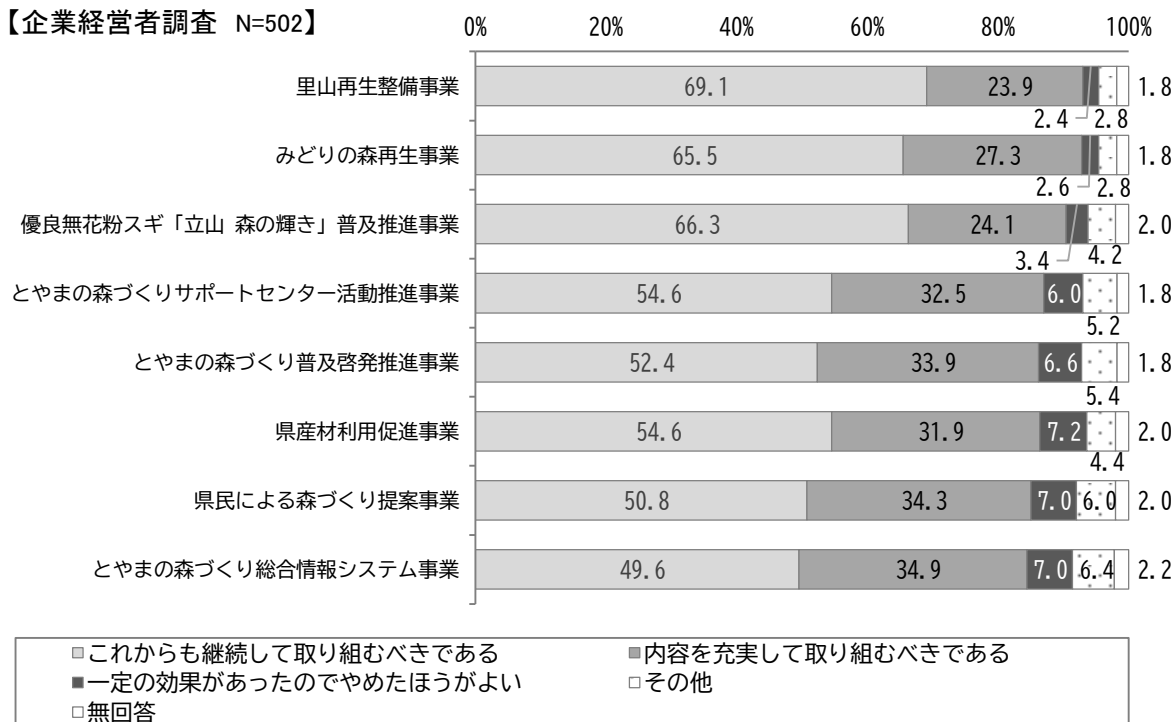
5. 「水と緑の森づくり税」を活用した県民参加の森づくりについて

「水と緑の森づくり税」を活用した8事業において、事業によって若干の差はあるものの、県民、企業経営者ともに『今後も取り組むべきである』とする割合がすべて8割を超えており、事業への理解が進んでいるようである。

【県民調査 N=1,314】



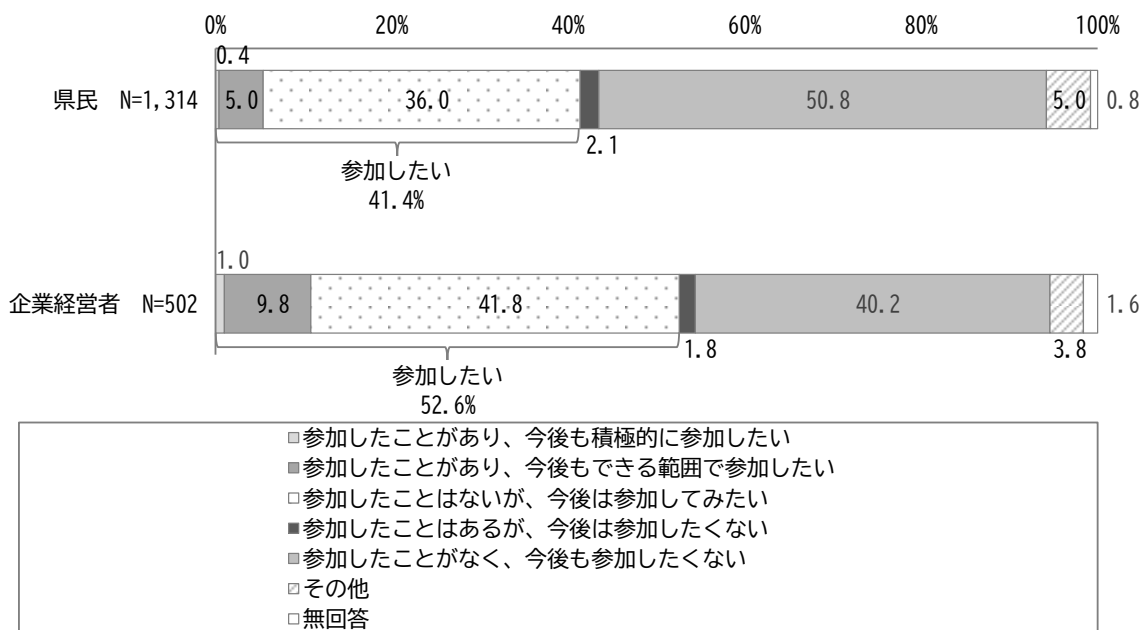
【企業経営者調査 N=502】



6. 森づくりボランティア活動への参加について

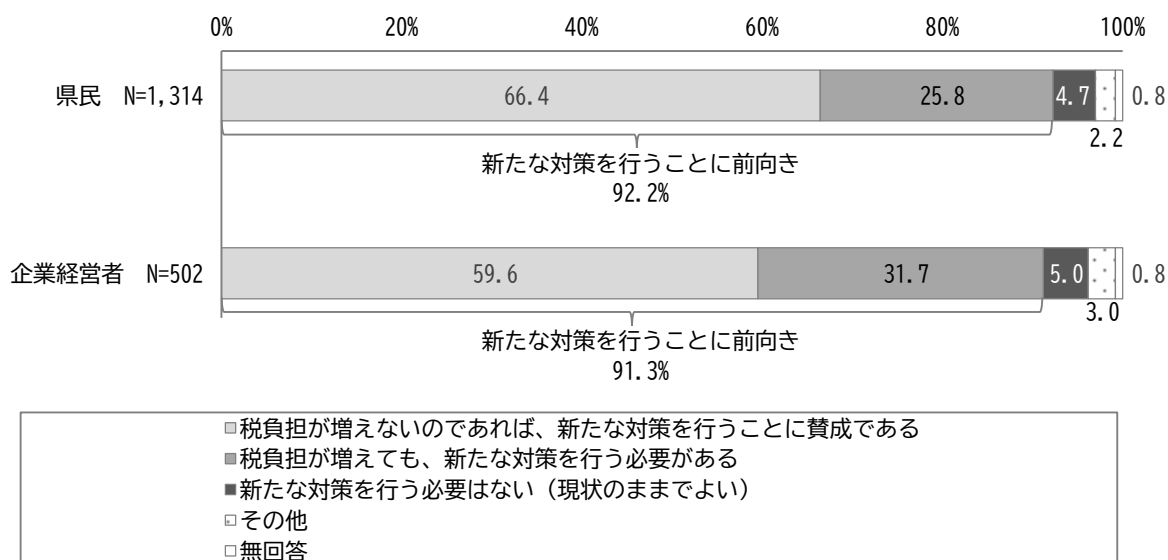
森づくりボランティア活動の参加経験の有無にかかわらず、『今後参加したい』とする人の割合は、県民が41.4%、企業経営者は52.6%となっている。

県民では、「参加したことがなく、今後も参加したくない」が「参加したことはないが、今後は参加してみたい」を14.8ポイント上回る一方、企業経営者では、「参加したことはないが、今後は参加してみたい」が「参加したことがなく、今後も参加したくない」を若干上回っており、企業経営者のほうが県民よりも森づくりボランティアへの参加意識が高いことがうかがえる。



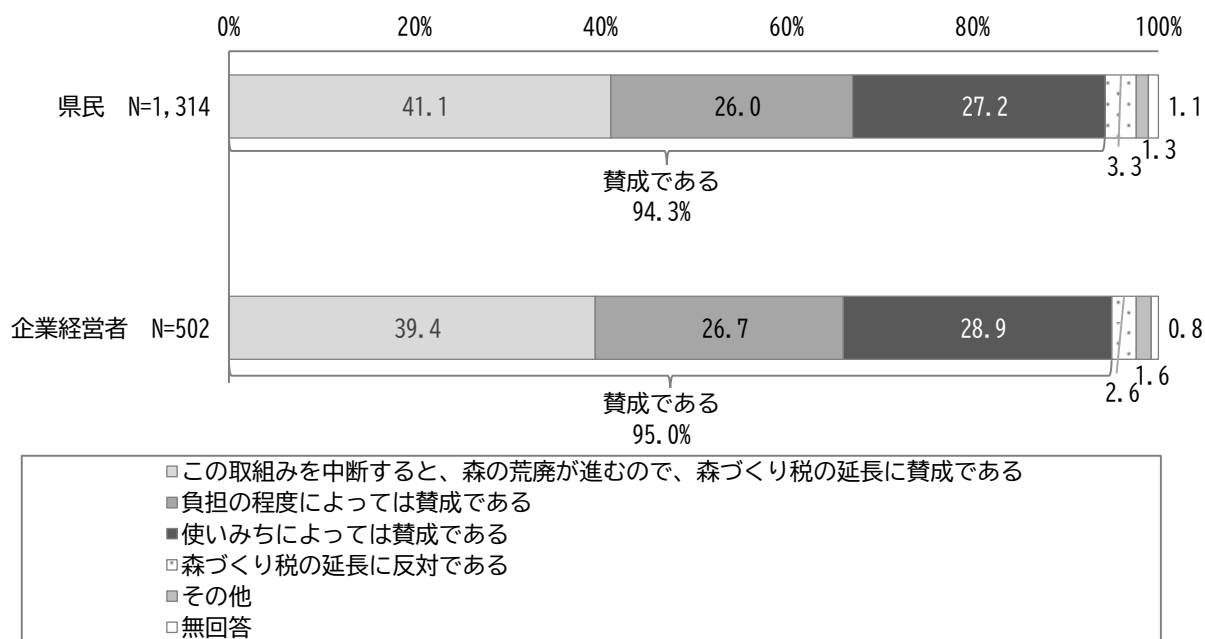
7. 「水と緑の森づくり税」の新たな用途について

「水と緑の森づくり税」で新たな対策を行うことに前向きな回答が、県民、企業経営者ともに9割を超えている。そのうち、「税負担が増えないのであれば、新たな対策を行うことに賛成である」が最も多く、県民では66.4%、企業経営者では59.6%となっている。



8. 森づくり税の期間について

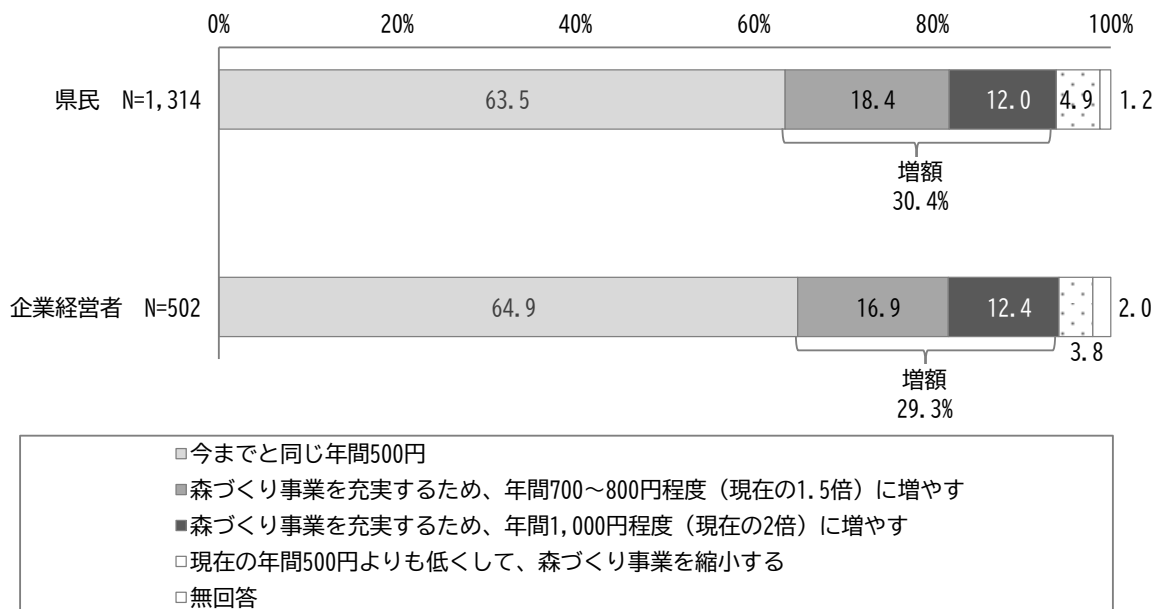
「水と緑の森づくり税」の期間延長に『賛成である』とする割合は、県民、企業経営者ともに9割を超えている。そのうち、「負担の程度によっては賛成である」（県民 26.0%、企業経営者 26.7%）と「使いみちによっては賛成である」（県民 27.2%、企業経営者 28.9%）の条件付き賛成が、「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」（県民 41.1%、企業経営者 39.4%）の無条件賛成を上回っている。



9. 森づくり税の負担の程度について

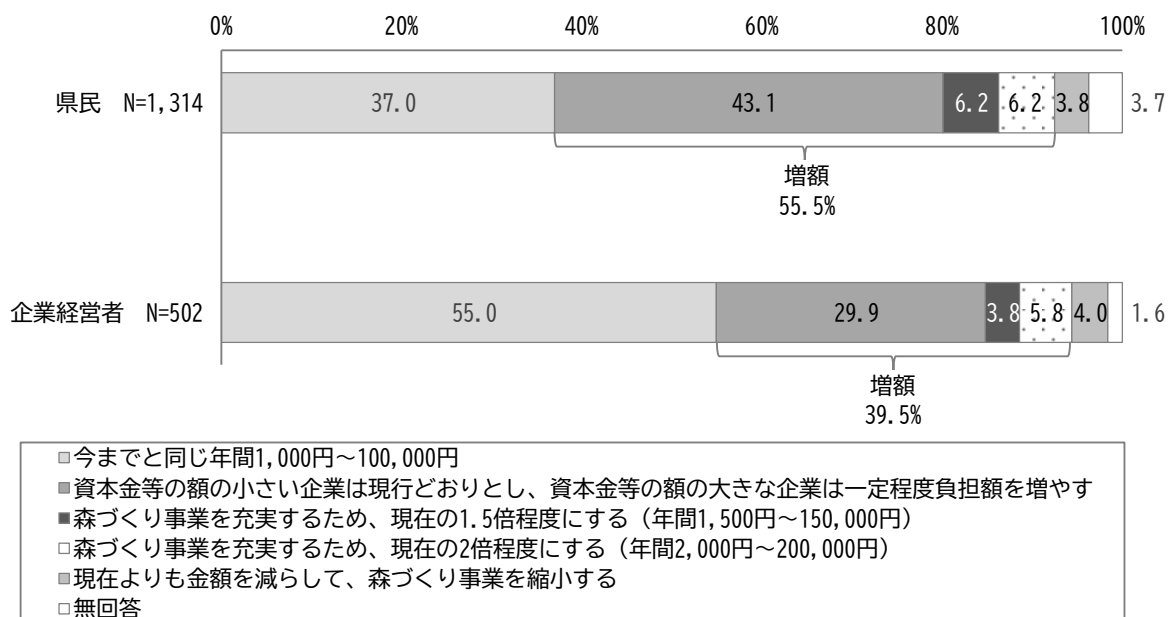
■個人負担額

「水と緑の森づくり税」の個人負担額については、県民、企業経営者ともに現状維持（年間500円）とする割合が6割を超えており、『増額』との意見もともに3割程度ある。



■法人等負担額

「水と緑の森づくり税」の法人等負担額については、県民で『増額』との意見が半数以上を占める一方、企業経営者では現状維持（年間1,000円～100,000円）とする割合が半数以上となっている。



Ⅲ. 調査結果

1. 森林に期待する機能について

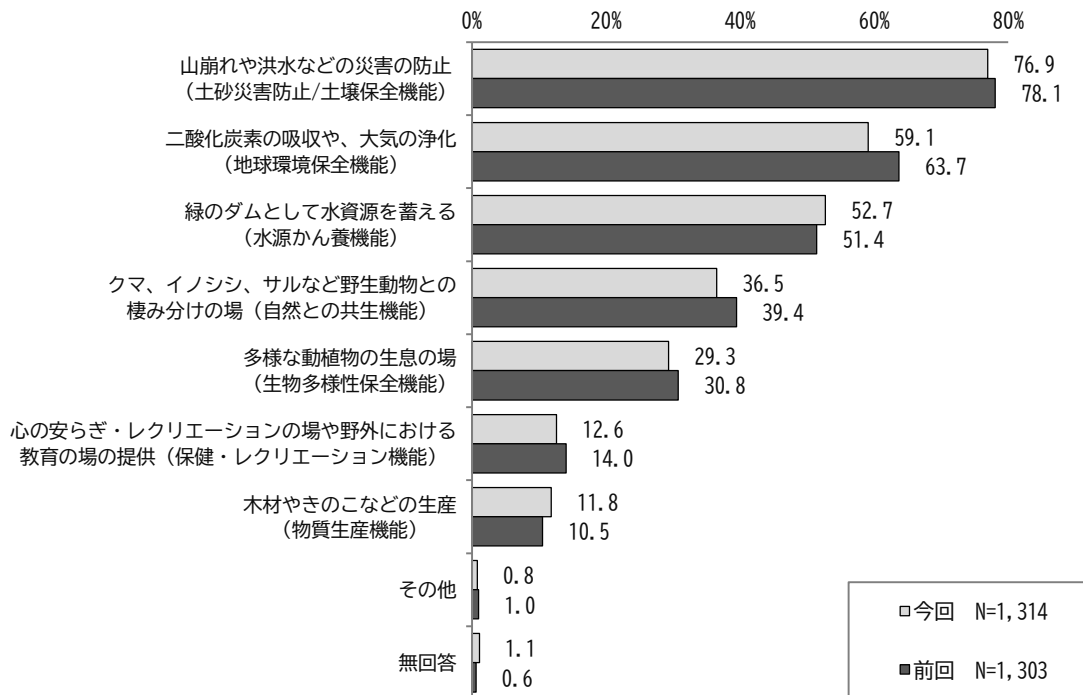
問1 森林の持つ多様な機能のうち、どの機能が重要だと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。

森林に期待する機能について、県民では、「山崩れや洪水などの災害の防止」(76.9%)、「二酸化炭素の吸収や、大気の浄化」(59.1%)、「緑のダムとして水資源を蓄える」(52.7%)が前回調査と同様に上位項目となっているものの、「山崩れや洪水などの災害の防止」「二酸化炭素の吸収や、大気の浄化」の割合は前回調査よりやや減少している。一方、「緑のダムとして水資源を蓄える」「木材やきのこなどの生産」の2項目は、前回調査の数値を若干上回った。

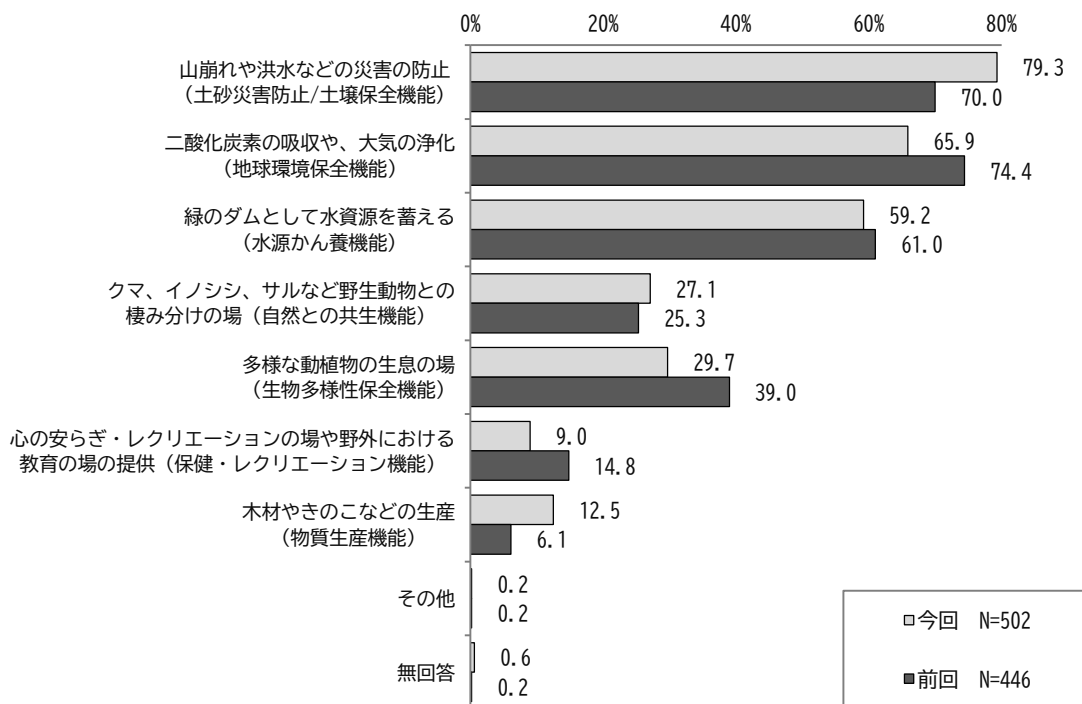
企業経営者では、上位3項目は県民と同様であり、「山崩れや洪水などの災害の防止」(79.3%)、「二酸化炭素の吸収や、大気の浄化」(65.9%)、「緑のダムとして水資源を蓄える」(59.2%)となっている。前回調査と比較すると、「山崩れや洪水などの災害の防止」が9.3ポイント、「木材やきのこなどの生産」が6.4ポイント増加する一方で、「多様な動植物の生息の場」が9.3ポイント、「二酸化炭素の吸収や、大気の浄化」が8.5ポイント、「心の安らぎ・レクリエーションの場や野外における教育の場の提供」が5.8ポイント減少しており、県民より変化が大きい。

県民、企業経営者とも前回調査同様、物質生産的機能よりも公益的機能に期待する回答が上位を占めている。

【県民調査】



【企業経営者調査】



森林に期待する機能について、性別にみると、「山崩れや洪水などの災害の防止」は、男女ともに7割強と高くなっている。「緑のダムとして水資源を蓄える」では、男性の方が女性より7.7ポイント高く、「クマ、イノシシ、サルなど野生動物との棲み分けの場」では、女性の方が男性よりも11.6ポイント高くなっており、男女で割合に差がみられる。

年齢別にみると、20歳代のみ「二酸化炭素の吸収や、大気の浄化」が、30歳代以上では「山崩れや洪水などの災害の防止」が最も高く、70歳以上では8割を超えている。

居住環境別にみると、「クマ、イノシシ、サルなど野生動物との棲み分けの場」では、市街地等に住んでいる人(35.3%)に対し、中山間地域に住んでいる人(42.6%)は7.3ポイント高くなっている。

森林所有別にみると、森林を持っていない人が森林を持っている人より「多様な動植物の生息の場」で10.2ポイント、「心の安らぎ・レクリエーションの場や野外における教育の場の提供」で5.4ポイント高い。反対に、森林を持っている人が森林を持っていない人より「緑のダムとして水資源を蓄える」で9.0ポイント、「山崩れや洪水などの災害の防止」で6.1ポイント高い。

(%)

	合計(人)	木材やきのこなどの生産 (物質生産機能)	緑のダムとして水資源を蓄える (水源かん養機能)	山崩れや洪水などの災害の防止 (土砂災害防止/土壌保全機能)	二酸化炭素の吸収や、大気浄化 (地球環境保全機能)	多様な動植物の生息の場 (生物多様性保全機能)	心身の安らぎ・レクリエーションの場の提供 (保健・レクリエーション機能)	クマ、イノシシ、サルなど野生動物との棲み分けの場 (自然との共生機能)	その他	無回答	
全体(県民)	1,314	11.8	52.7	76.9	59.1	29.3	12.6	36.5	0.8	1.1	
性別	男性	566	12.5	56.7	76.3	60.4	30.4	12.0	30.0	0.7	1.1
	女性	651	11.5	49.0	77.7	58.1	28.7	13.7	41.6	0.8	0.9
	回答しない	44	13.6	54.5	70.5	61.4	27.3	9.1	40.9	2.3	-
年齢	20~29歳	112	20.5	46.4	65.2	68.8	29.5	18.8	24.1	1.8	-
	30~39歳	132	21.2	52.3	72.7	58.3	31.8	14.4	37.9	0.8	-
	40~49歳	210	12.9	44.3	76.2	57.6	35.2	13.3	41.9	-	1.0
	50~59歳	254	10.6	48.0	79.5	58.7	28.0	11.4	43.7	0.8	0.8
	60~69歳	251	10.0	56.6	75.7	56.2	28.3	11.2	36.7	0.8	1.6
	70歳以上	315	7.0	60.3	81.9	60.0	27.0	12.4	30.5	1.0	1.6
居住地域	富山地域	558	10.4	52.7	75.6	60.8	31.4	12.4	36.7	0.7	0.4
	高岡地域	407	14.3	51.8	76.7	56.8	27.5	14.3	34.9	0.7	1.7
	新川地域	184	12.5	47.3	81.5	59.8	28.8	10.3	40.2	1.6	0.5
	砺波地域	123	10.6	61.0	75.6	59.3	28.5	14.6	34.1	-	2.4
環居 境住	市街地、郊外	1,081	12.4	52.9	76.1	59.9	29.5	13.3	35.3	0.9	0.9
	中山間地域	190	8.9	50.0	81.1	55.8	30.0	10.0	42.6	-	1.1
所森 有林	持っている	205	9.8	60.0	82.0	58.5	21.0	8.3	38.0	-	2.4
	持っていない	1,068	12.3	51.0	75.9	59.4	31.2	13.7	36.2	0.9	0.7

全体(企業経営者)	502	12.5	59.2	79.3	65.9	29.7	9.0	27.1	0.2	0.6	
資本金等	100億円超	10	-	70.0	70.0	80.0	40.0	-	20.0	-	-
	50億円超~100億円以下	5	-	60.0	60.0	80.0	80.0	20.0	-	-	-
	10億円超~50億円以下	13	-	61.5	76.9	53.8	30.8	7.7	38.5	7.7	-
	1億円超~10億円以下	24	16.7	54.2	79.2	75.0	20.8	4.2	20.8	-	-
	1千万円超~1億円以下	330	11.8	57.9	80.3	67.3	30.0	9.7	26.1	-	0.9
	1千万円以下の法人等	83	18.1	60.2	81.9	54.2	27.7	9.6	34.9	-	-

2. 森林の現状について

問2 あなたは、富山県の森林の現状をどう思いますか。次の中から1つ選んでください。

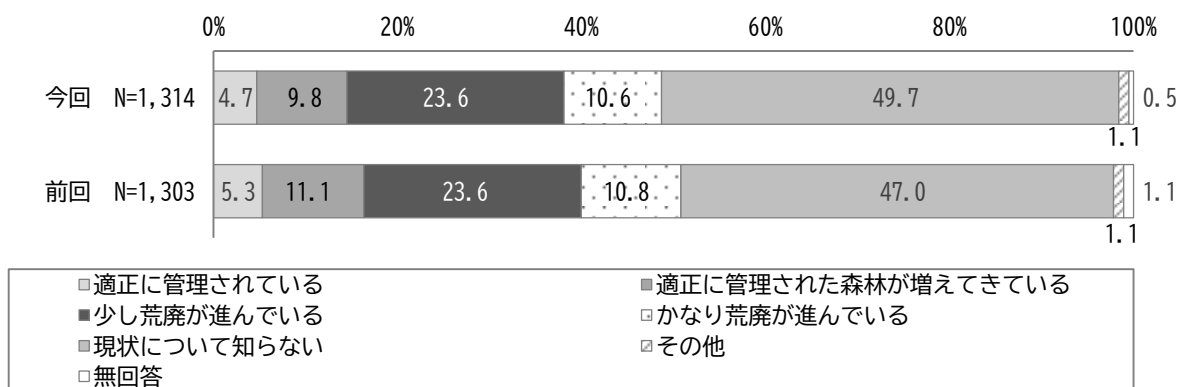
森林の現状については、前回調査と比べて、県民では「適正に管理されている」「適正に管理された森林が増えてきている」と回答した割合が微減し、企業経営者では「適正に管理されている」が3.3ポイント増加、「適正に管理された森林が増えてきている」が2.3ポイント減少している。

また、県民では、「現状について知らない」が前回調査から2.7ポイント増え、49.7%と半数近くを占めている。

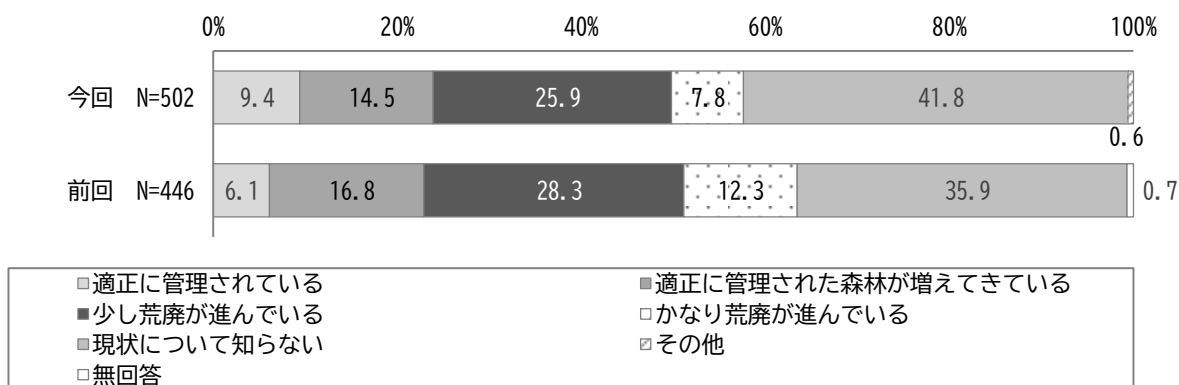
企業経営者でも、「現状について知らない」が前回調査から5.9ポイント増える一方、『荒廃が進んでいる』※は33.7%と、前回調査よりも6.9ポイント減少している。

※「少し荒廃が進んでいる」「かなり荒廃が進んでいる」の合計

【県民調査】



【企業経営者調査】



森林の現状について、性別にみると、「現状について知らない」は女性の方が男性よりも 11.2 ポイント高い。一方、男性は「少し荒廃が進んでいる」が 5.9 ポイント、「かなり荒廃が進んでいる」が 6.9 ポイント女性より高く、男性の方が強く荒廃を感じていることがわかる。

年齢別では、「現状について知らない」という回答が 40 歳代で高く、6 割となっている。また、50 歳代以上では、「かなり荒廃が進んでいる」が 1 割を超えており、若い世代よりも高くなっている。

さらに、中山間地域に住む人や森林を所有している人は「かなり荒廃が進んでいる」と感じている割合が高く、「少し荒廃が進んでいる」を合わせると 5 割以上の人が、『荒廃が進んでいる』と感じている。一方、市街地等に住む人や森林を所有していない人は「現状について知らない」とする割合が 5 割を超えており、森林が身近にない人には現状がわかりづらいようである。

(%)

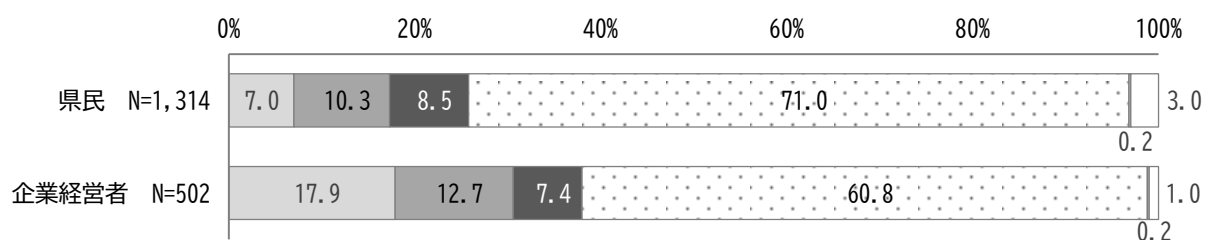
		合計 (人)	適正に 管理され ている	適正に 管理され てきた森 林が増え てきている	少し荒 廃が進ん でいる	かなり 荒廃が進 んでい る	現状に ついて知 らない	その他	無回 答
全体(県民)		1,314	4.7	9.8	23.6	10.6	49.7	1.1	0.5
性別	男性	566	4.8	9.4	26.9	14.3	43.5	0.7	0.5
	女性	651	5.1	10.6	21.0	7.4	54.7	0.6	0.6
	回答しない	44	2.3	9.1	15.9	13.6	54.5	4.5	-
年齢	20～29歳	112	6.3	11.6	26.8	3.6	50.0	1.8	-
	30～39歳	132	6.1	8.3	28.8	5.3	50.8	0.8	-
	40～49歳	210	5.7	10.0	17.6	6.2	60.0	-	0.5
	50～59歳	254	3.9	12.2	20.9	10.6	50.4	1.2	0.8
	60～69歳	251	4.0	8.0	25.5	13.9	47.0	0.8	0.8
	70歳以上	315	4.4	9.5	24.8	16.2	43.5	1.0	0.6
居住地	富山地域	558	5.6	10.0	23.3	10.0	49.6	1.1	0.4
	高岡地域	407	3.2	8.6	23.1	12.0	51.8	0.5	0.7
	新川地域	184	4.9	9.8	23.4	10.3	50.5	1.1	-
	砺波地域	123	6.5	13.8	26.0	10.6	40.7	0.8	1.6
環居 境住	市街地、郊外	1,081	4.9	10.3	23.0	7.9	52.6	0.7	0.6
	中山間地域	190	3.2	7.9	26.8	26.8	33.2	1.6	0.5
所森 有林	持っている	205	2.9	9.3	29.3	26.3	28.8	2.4	1.0
	持っていない	1,068	5.0	10.0	22.6	7.8	53.7	0.6	0.5

全体(企業経営者)		502	9.4	14.5	25.9	7.8	41.8	0.6	-
資本 金等	100億円超	10	20.0	-	20.0	-	60.0	-	-
	50億円超～ 100億円以下	5	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-
	10億円超～50 億円以下	13	7.7	15.4	7.7	-	69.2	-	-
	1億円超～ 10億円以下	24	4.2	12.5	25.0	20.8	37.5	-	-
	1千万円超～ 1億円以下	330	10.6	17.0	26.4	6.1	39.4	0.6	-
	1千万円以下 等の法人等	83	4.8	10.8	28.9	9.6	45.8	-	-

3. 「水と緑の森づくり税」の認知度について

問3 富山県では、平成19年度から「水と緑の森づくり税」を導入しています。あなたは、この意識調査の前から、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」をご存じでしたか？

「水と緑の森づくり税」「水と緑の森づくり事業」ともに「この意識調査まで知らなかった」と回答した人が、県民で7割超、企業経営者で6割超と多数を占めている。「水と緑の森づくり税」、「水と緑の森づくり事業」とも知っている人の割合は、企業経営者が県民よりも10.9ポイント高い。



- 「水と緑の森づくり税」、「水と緑の森づくり事業」とも知っている
- 「水と緑の森づくり税」のみ知っている
- 「水と緑の森づくり事業」のみ知っている
- この県民意識調査まで知らなかった
- その他
- 無回答

年齢別では、「この県民意識調査まで知らなかった」と回答した人の割合が、若い世代ほど高くなっている。

また、「この県民意識調査まで知らなかった」との回答は、市街地等に住む人（72.1%）が中山間地域に住む人（64.7%）より7.4ポイント高く、森林を所有していない人（73.0%）が森林を所有している人（60.0%）よりも13.0ポイント高くなっている。さらに、森林を所有している人が「『水と緑の森づくり税』のみ知っている」と回答した割合は、森林を所有していない人よりも5.6ポイント高くなっている。

(%)

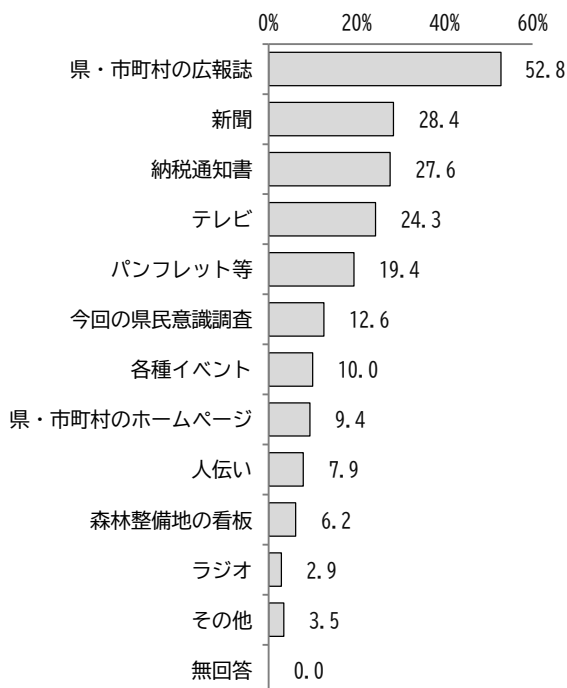
		合計（人）	「水と緑の森づくり事業」、 「水と緑の森づくり税」 のみに知っている	「水と緑の森づくり税」 のみ知っている	「水と緑の森づくり事業」 のみ知っている	この県民意識調査まで 知らなかった	その他	無回答
全体(県民)		1,314	7.0	10.3	8.5	71.0	0.2	3.0
性別	男性	566	7.6	11.0	8.3	69.6	-	3.5
	女性	651	6.6	9.7	9.2	71.7	0.2	2.6
	回答しない	44	6.8	15.9	2.3	70.5	-	4.5
年齢	20～29歳	112	1.8	5.4	8.0	84.8	-	-
	30～39歳	132	2.3	8.3	5.3	81.8	-	2.3
	40～49歳	210	5.2	5.7	8.1	79.5	-	1.4
	50～59歳	254	5.5	10.2	7.9	73.6	-	2.8
	60～69歳	251	7.2	14.7	9.2	65.7	0.4	2.8
	70歳以上	315	13.0	12.4	10.8	57.8	-	6.0
居住地	富山地域	558	7.3	13.1	7.7	68.6	-	3.2
	高岡地域	407	5.7	8.8	8.4	73.0	0.2	3.9
	新川地域	184	8.2	7.1	10.3	73.4	-	1.1
	砺波地域	123	8.1	7.3	11.4	70.7	-	2.4
環居環境住	市街地、郊外	1,081	6.8	10.1	8.1	72.1	0.1	2.8
	中山間地域	190	7.9	12.1	11.1	64.7	-	4.2
所森有林	持っている	205	7.8	15.1	12.7	60.0	0.5	3.9
	持っていない	1,068	6.8	9.5	7.9	73.0	-	2.8
全体(企業経営者)		502	17.9	12.7	7.4	60.8	0.2	1.0
資本金等	100億円超	10	20.0	20.0	10.0	50.0	-	-
	50億円超～100億円以下	5	-	-	-	100.0	-	-
	10億円超～50億円以下	13	23.1	15.4	7.7	53.8	-	-
	1億円超～10億円以下	24	29.2	12.5	4.2	45.8	-	8.3
	1千万円超～1億円以下	330	17.9	12.7	7.6	61.2	0.3	0.3
	1千万円以下等の法人等	83	18.1	15.7	7.2	59.0	-	-

4. 「水と緑の森づくり税」の認知経路について

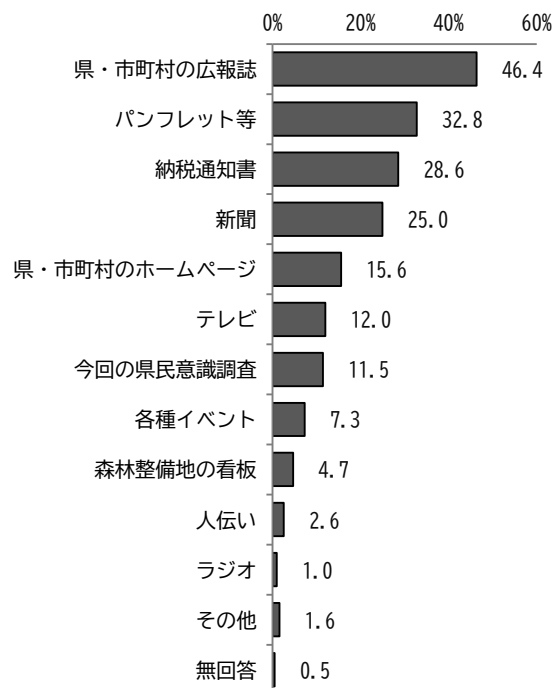
問4 あなたは、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」に関する情報を、どのような媒体でお知りになりましたか。これまで、見たり聞いたりした項目を、次の中からすべてお選びください。

問3で「『水と緑の森づくり税』、『水と緑の森づくり事業』」ともに知っている」「『水と緑の森づくり税』のみ知っている」「『水と緑の森づくり事業』のみ知っている」と回答した人の認知経路について、県民では「県・市町村の広報誌」(52.8%)、「新聞」(28.4%)、「納税通知書」(27.6%)が上位項目になっている。一方、企業経営者では、「県・市町村の広報誌」(46.4%)、「パンフレット等」(32.8%)、「納税通知書」(28.6%)が上位項目になっている。

【県民調査 N=341】



【企業経営者調査 N=192】



性別にみると、男性は女性より「新聞」で9.0ポイント、「県・市町村のホームページ」で7.8ポイント、「パンフレット等」で5.0ポイント高く、女性は男性より「納税通知書」で8.6ポイント、「各種イベント」で5.4ポイント高く、男女で差がみられる。

年齢別にみると、最も割合の高かった認知経路は、20歳代が「新聞」、30歳代が「テレビ」、40歳代以上が「県・市町村の広報誌」となっている。特に50歳代以上では、「県・市町村の広報誌」が5割を超えている。

居住環境別にみると、市街地等に住んでいる人は中山間地域に住んでいる人より、「テレビ」が6.8ポイント高い。

森林所有別にみると、森林を所有している人は所有していない人よりも「人伝い」が6.9ポイント高く、反対に森林を所有していない人は所有している人よりも、「各種イベント」が5.8ポイント、「新聞」が5.5ポイント高い。

(%)

	合計(人)	県・市町村の広報誌	県・市町村のホームページ	パンフレット等	新聞	テレビ	ラジオ	各種イベント	森林整備地の看板	納税通知書	人伝い	今回の県民意識調査	その他	無回答	
全体(県民)	341	52.8	9.4	19.4	28.4	24.3	2.9	10.0	6.2	27.6	7.9	12.6	3.5	-	
性別	男性	152	54.6	13.2	22.4	33.6	23.7	2.6	7.2	4.6	23.7	9.2	11.2	4.6	-
	女性	167	54.5	5.4	17.4	24.6	25.7	2.4	12.6	7.8	32.3	6.6	15.6	1.8	-
	回答しない	11	27.3	9.1	18.2	9.1	9.1	-	9.1	9.1	18.2	18.2	-	-	-
年齢	20～29歳	17	17.6	5.9	23.5	41.2	23.5	5.9	5.9	-	17.6	5.9	11.8	5.9	-
	30～39歳	21	23.8	9.5	33.3	28.6	38.1	4.8	9.5	9.5	33.3	4.8	9.5	4.8	-
	40～49歳	40	47.5	7.5	15.0	15.0	15.0	2.5	7.5	5.0	20.0	5.0	5.0	-	-
	50～59歳	60	51.7	5.0	21.7	18.3	23.3	1.7	6.7	3.3	30.0	13.3	15.0	3.3	-
	60～69歳	79	54.4	11.4	20.3	27.8	19.0	1.3	13.9	7.6	32.9	2.5	11.4	3.8	-
	70歳以上	114	66.7	11.4	16.7	36.8	29.8	2.6	10.5	7.9	25.4	11.4	16.7	2.6	-
居住地	富山地域	157	52.9	10.8	12.1	21.0	19.7	1.3	7.6	6.4	29.3	10.2	12.1	3.8	-
	高岡地域	94	46.8	3.2	24.5	31.9	28.7	5.3	9.6	6.4	25.5	4.3	17.0	2.1	-
	新川地域	47	66.0	10.6	27.7	38.3	29.8	2.1	12.8	6.4	27.7	6.4	10.6	-	-
	砺波地域	33	57.6	18.2	30.3	39.4	27.3	-	18.2	6.1	24.2	12.1	9.1	6.1	-
環居住	市街地、郊外	272	53.3	9.9	20.2	29.4	25.4	2.2	10.3	6.6	27.6	7.4	13.2	3.7	-
	中山間地域	59	55.9	6.8	16.9	25.4	18.6	3.4	8.5	5.1	27.1	11.9	10.2	-	-
所森林	持っている	74	55.4	9.5	18.9	24.3	23.0	2.7	5.4	6.8	27.0	13.5	12.2	1.4	-
	持っていない	258	53.1	9.3	19.8	29.8	24.8	2.3	11.2	6.2	27.5	6.6	13.2	3.5	-

全体(企業経営者)		192	46.4	15.6	32.8	25.0	12.0	1.0	7.3	4.7	28.6	2.6	11.5	1.6	0.5
資本金等	100億円超	5	60.0	-	20.0	40.0	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-	-
	50億円超～100億円以下	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10億円超～50億円以下	6	50.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-
	1億円超～10億円以下	11	81.8	18.2	36.4	36.4	27.3	-	9.1	-	9.1	-	-	-	-
	1千万円超～1億円以下	127	44.9	15.0	33.1	25.2	14.2	1.6	7.9	5.5	28.3	2.4	15.0	1.6	0.8
	1千万円以下等の法人等	34	44.1	17.6	29.4	20.6	5.9	-	8.8	2.9	41.2	-	8.8	2.9	-

5. 「水と緑の森づくり税」を活用した県民参加の森づくりについて

問5 県では、「水と緑の森づくり税」を活用した下記の事業を推進してきました。あなたは、この取り組みについてどう思いますか。それぞれの事業について、右の欄の1～4の中から1つ選んでください。(事業の概要は、別添のリーフレット及び下記 URL 及び QR コードから「とやまの森づくりホームページ」をご覧ください。)

「水と緑の森づくり税」を活用した事業について、県民では、『今後も取り組むべきである』*とする割合は、「里山再生整備事業」(91.1%)が最も高く、次いで「みどりの森再生事業」(90.1%)、「優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業」(88.8%)の順となっている。一方、「一定の効果があったのでやめたほうがよい」は、「里山再生整備事業」(1.8%)が最も低く、次いで「みどりの森再生事業」(2.1%)、「とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業」(2.9%)となっている。

*「これからも継続して取り組むべきである」「内容を充実して取り組むべきである」の合計

【県民調査】N=1,314

(%)

	取 こ れ 組 み か ら む ら も 継 続 し て あ る	取 り 組 み を 充 実 し て あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で	そ の 他	無 回 答
1 里山再生整備事業 生活に利用されなくなり、うっそうとした「里山林」を県民協働で再生整備し、見通しが良く、野生動物との棲み分けを目指した明るい「里山林」へ誘導	64.5	26.6	1.8	3.2	3.9
2 みどりの森再生事業 放置され過密となったスギ人工林や、竹が侵入した人工林を整理し、広葉樹苗を植栽するなどして、スギと広葉樹による「混交林」へ誘導	63.1	27.0	2.1	3.5	4.3
3 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 花粉症対策の一環として、本県で開発した花粉を全く出さない、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木の生産と、スギ人工林の伐採跡地での植栽を支援	64.8	24.0	3.3	3.7	4.1
4 とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 「とやまの森づくりサポートセンター」による森林ボランティア活動への支援(作業機器の貸し出しや技術指導など)	54.9	33.1	2.9	4.6	4.6
5 とやまの森づくり普及啓発推進事業 児童・生徒や一般県民を対象とした「森の寺子屋」(出前講座や森林教室)を開催し、森林環境教育を推進	49.4	35.9	4.8	5.1	4.8
6 県産材利用促進事業 とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を利用した、公共施設の内装木質化や、木製品の導入、保育所への遊具・積木の導入を支援	55.2	32.0	4.8	3.5	4.5
7 県民による森づくり提案事業 県民が自ら企画、実践する森づくり活動への支援や、森づくりに対するアイデアを募集し、県が行う森づくり事業へ反映	49.6	34.7	6.1	4.9	4.6
8 とやまの森づくり総合情報システム事業 「とやまの森づくりホームページ」を活用し、とやまの森の現状や森づくり事業の情報を提供	50.2	34.5	5.1	5.2	5.0

企業経営者では、『今後も取り組むべきである』とする割合は、「里山再生整備事業」(93.0%)が最も高く、次いで「みどりの森再生事業」(92.8%)、「優良無花粉スギ『立山 森の輝き』普及推進事業」(90.4%)で、県民と同じ順となっている。一方、「一定の効果があったのでやめたほうがよい」も、「里山再生整備事業」(2.4%)が最も低く、次いで「みどりの森再生事業」(2.6%)、「優良無花粉スギ『立山 森の輝き』普及推進事業」(3.4%)の順となっている。

【企業経営者調査】N=502

(%)

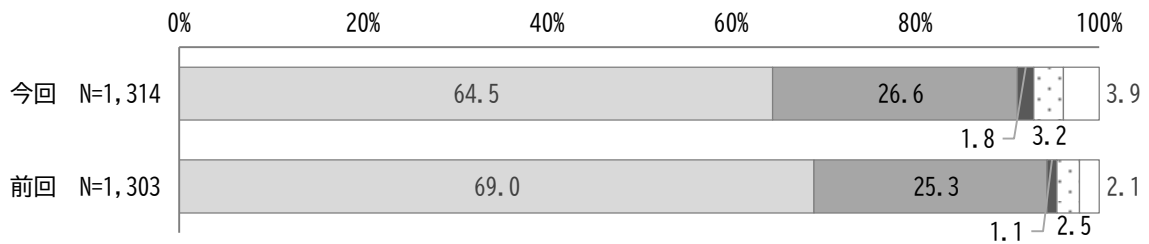
	取 こ れ か ら も 継 続 し て	取 内 容 を 充 実 し て あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で	そ の 他	無 回 答
1 里山再生整備事業 生活に利用されなくなり、うっそうとした「里山林」を県民協働で再生整備し、見通しが良く、野生動物との棲み分けを目指した明るい「里山林」へ誘導	69.1	23.9	2.4	2.8	1.8
2 みどりの森再生事業 放置され過密となったスギ人工林や、竹が侵入した人工林を整理し、広葉樹苗を植栽するなどして、スギと広葉樹による「混交林」へ誘導	65.5	27.3	2.6	2.8	1.8
3 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 花粉症対策の一環として、本県で開発した花粉を全く出さない、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木の生産と、スギ人工林の伐採跡地での植栽を支援	66.3	24.1	3.4	4.2	2.0
4 とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 「とやまの森づくりサポートセンター」による森林ボランティア活動への支援(作業機器の貸し出しや技術指導など)	54.6	32.5	6.0	5.2	1.8
5 とやまの森づくり普及啓発推進事業 児童・生徒や一般県民を対象とした「森の寺子屋」(出前講座や森林教室)を開催し、森林環境教育を推進	52.4	33.9	6.6	5.4	1.8
6 県産材利用促進事業 とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を利用した、公共施設の内装木質化や、木製品の導入、保育所への遊具・積木の導入を支援	54.6	31.9	7.2	4.4	2.0
7 県民による森づくり提案事業 県民が自ら企画、実践する森づくり活動への支援や、森づくりに対するアイデアを募集し、県が行う森づくり事業へ反映	50.8	34.3	7.0	6.0	2.0
8 とやまの森づくり総合情報システム事業 「とやまの森づくりホームページ」を活用し、とやまの森の現状や森づくり事業の情報を提供	49.6	34.9	7.0	6.4	2.2

次に、各事業について、属性別にみていく。

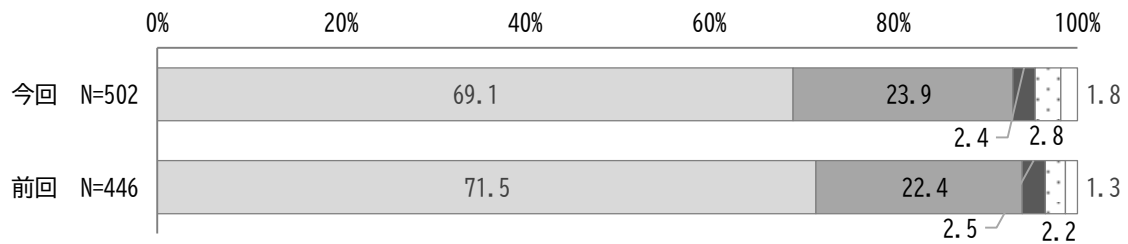
1 里山再生整備事業

里山再生整備事業について、県民、企業経営者ともに『今後も取り組むべきである』との回答が9割を超えている。そのうち、「これからも継続して取り組むべきである」は、前回調査よりも県民で4.5ポイント、企業経営者で2.4ポイント減少している。

【県民調査】



【企業経営者調査】

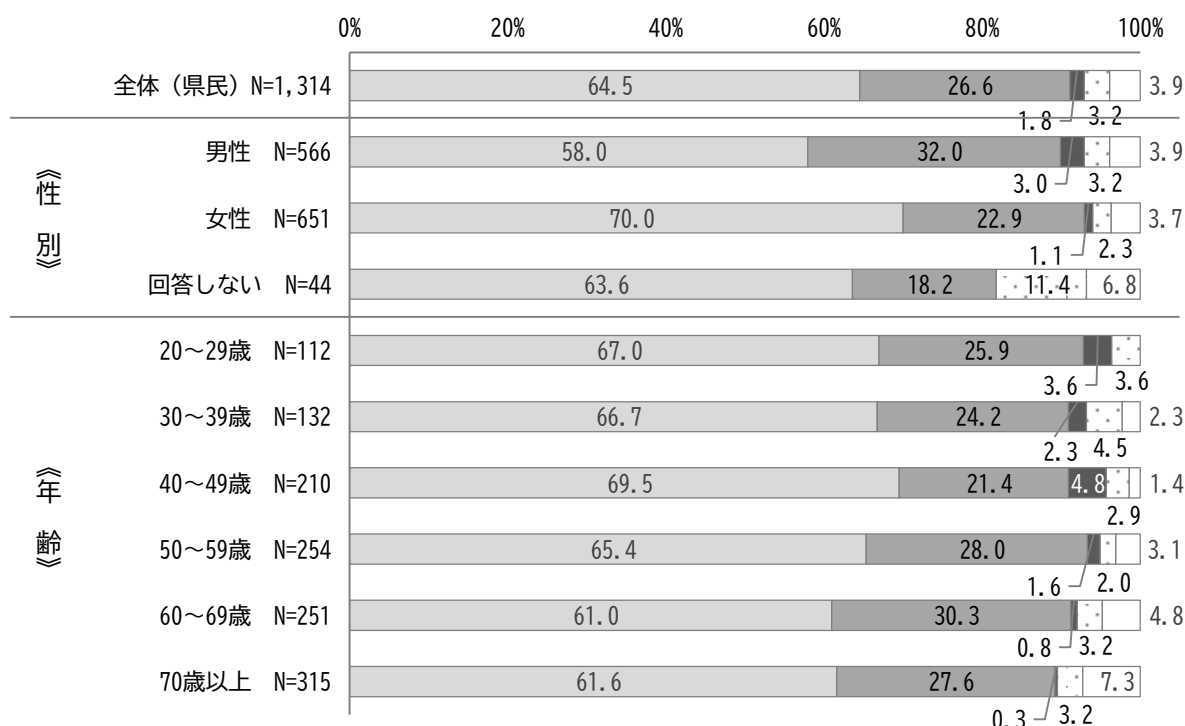


□ これからも継続して取り組むべきである	■ 内容を充実して取り組むべきである
■ 一定の効果があったのでやめたほうがよい	□ その他
□ 無回答	

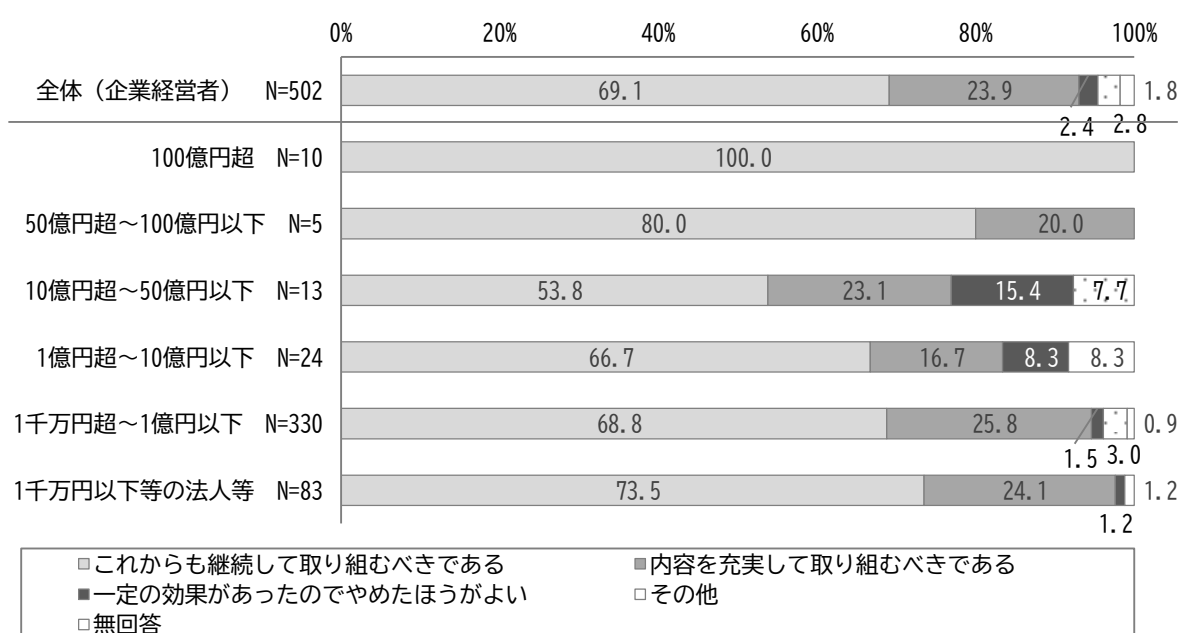
里山再生整備事業について、性別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は、女性の方が男性より 12.0 ポイント高く、「内容を充実して取り組むべきである」は男性が女性より 9.1 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」は 40 歳代（69.5%）で高く、60 歳代（61.0%）で低くなっている。一方、「内容を充実して取り組むべきである」は 60 歳代（30.3%）で高く 3 割を超えており、40 歳代（21.4%）で低くなっている。

【県民調査】



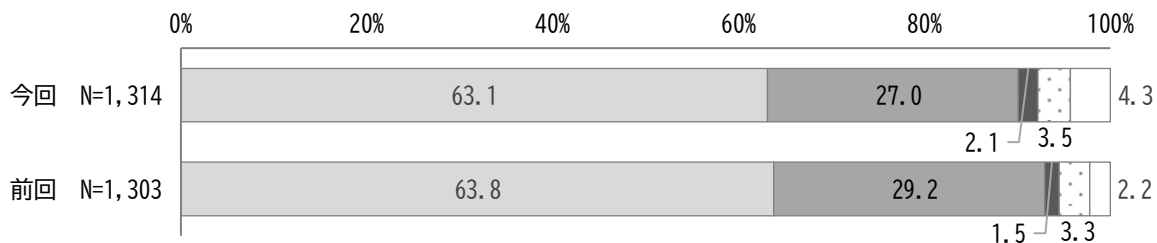
【企業経営者調査】



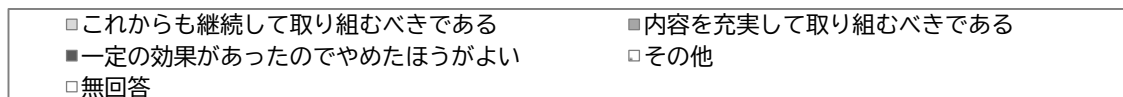
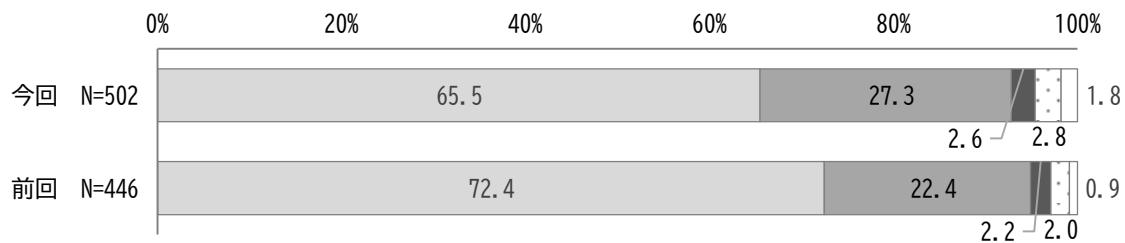
2 みどりの森再生事業

みどりの森再生事業について、県民、企業経営者ともに、『今後も取り組むべきである』との回答が9割を超えている。そのうち、「これからも継続して取り組むべきである」は、県民では前回調査から大きな変化はないものの、企業経営者で6.9ポイント減少している。

【県民調査】



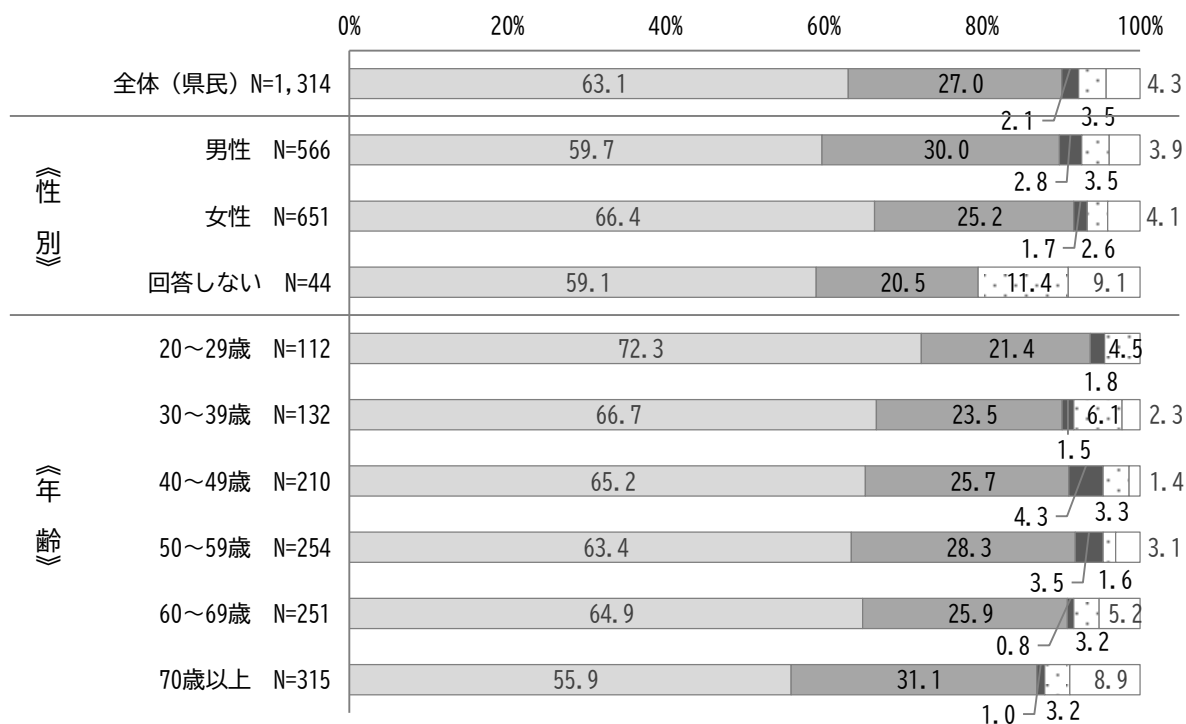
【企業経営者調査】



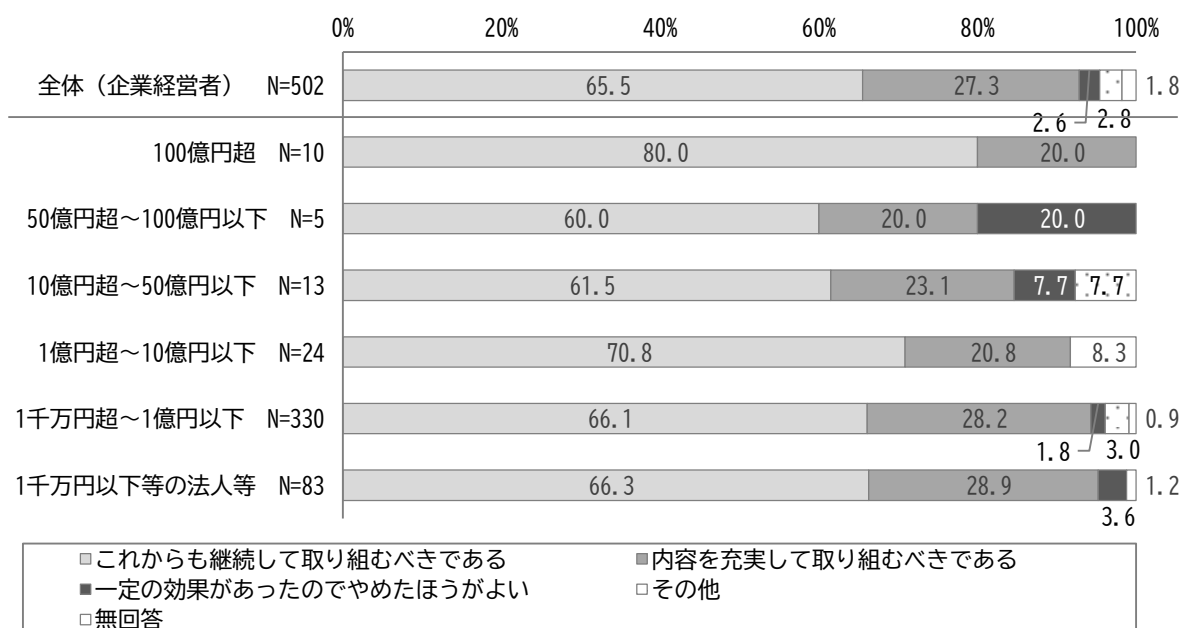
みどりの森再生事業について、性別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は、女性（66.4%）の方が男性（59.7%）より6.7ポイント高い。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は20歳代（72.3%）で高く、7割を超えている。一方、「内容を充実して取り組むべきである」との回答は70歳以上（31.1%）で高く、3割を超えている。

【県民調査】



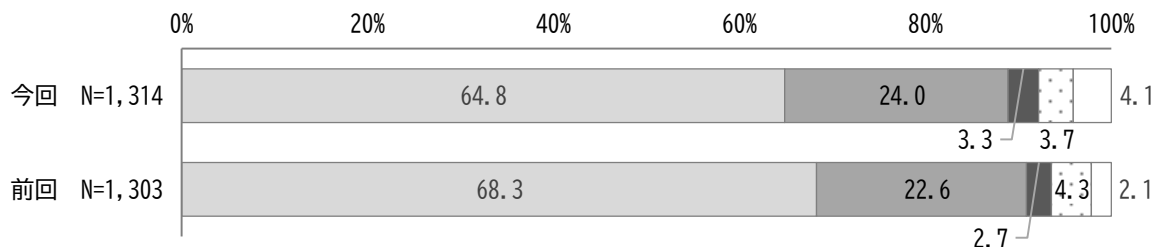
【企業経営者調査】



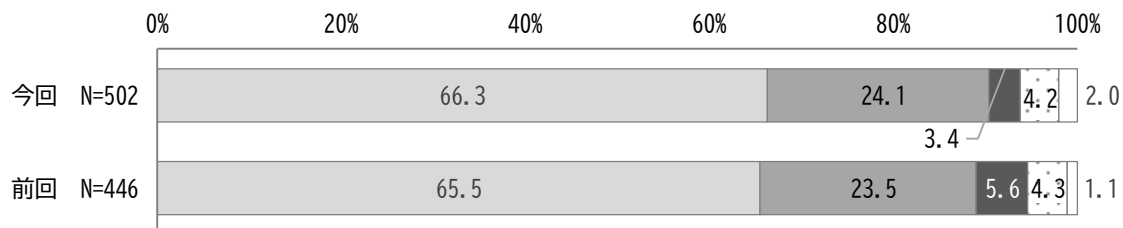
3 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業について、『今後も取り組むべきである』との回答は、県民では 88.8%、企業経営者では 90.4%となっている。そのうち、「これからも継続して取り組むべきである」は、県民で前回調査より 3.5 ポイント減少している。

【県民調査】



【企業経営者調査】

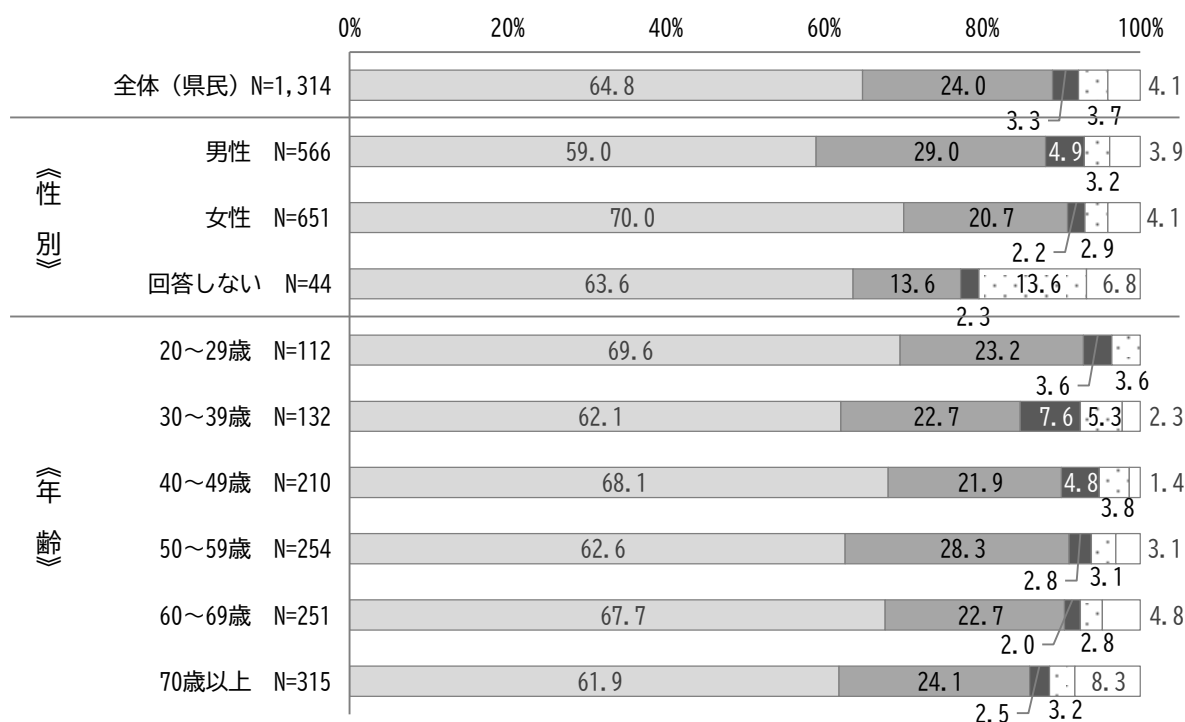


- | | |
|-----------------------|--------------------|
| □ これからも継続して取り組むべきである | ■ 内容を充実して取り組むべきである |
| ■ 一定の効果があったのでやめたほうがよい | □ その他 |
| □ 無回答 | |

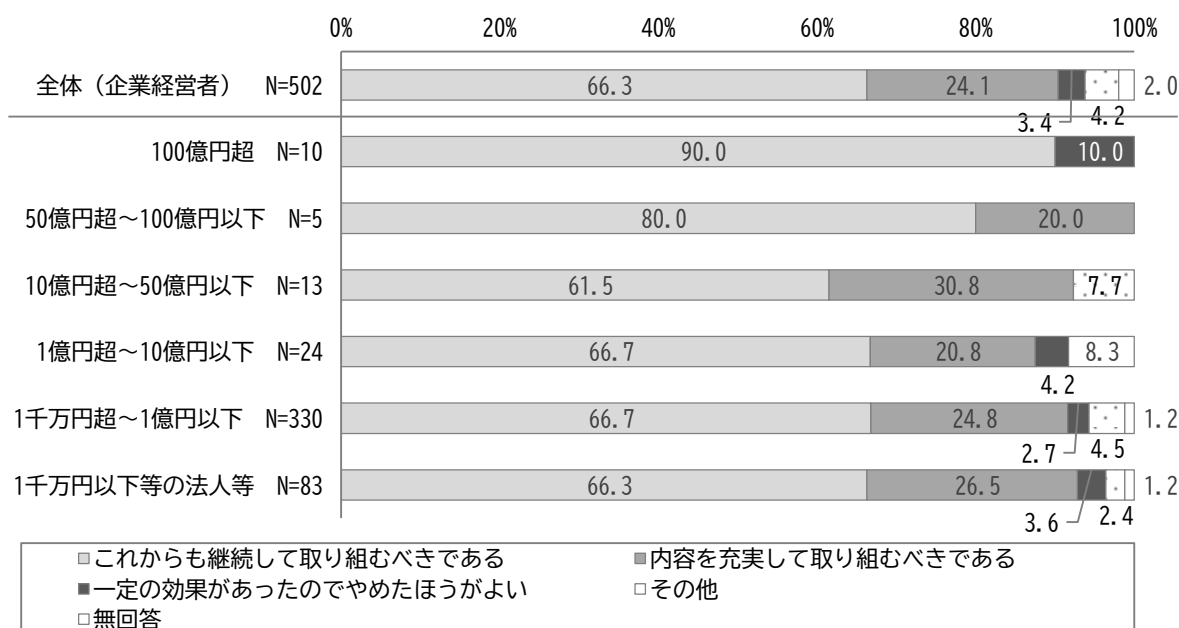
優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業について、性別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は、女性（70.0%）の方が男性（59.0%）よりも11.0ポイント高く、「内容を充実して取り組むべきである」との回答は、男性（29.0%）の方が女性（20.7%）よりも8.3ポイント高い。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」は20歳代（69.6%）で高く、70歳以上（61.9%）で低くなっている。また、「内容を充実して取り組むべきである」は50歳代（28.3%）で高く、40歳代（21.9%）で低くなっている。「一定の効果があつたのでやめたほうがよい」は30歳代（7.6%）で高く、60歳代（2.0%）で低くなっており、年代によって差がある。

【県民調査】



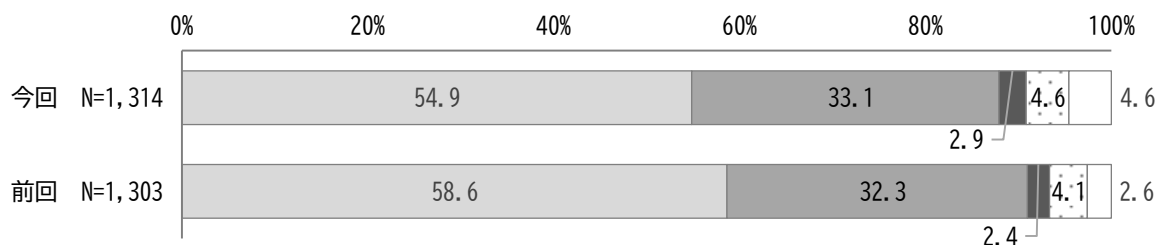
【企業経営者調査】



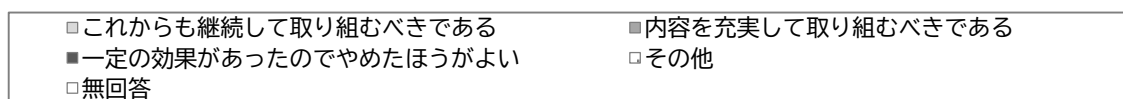
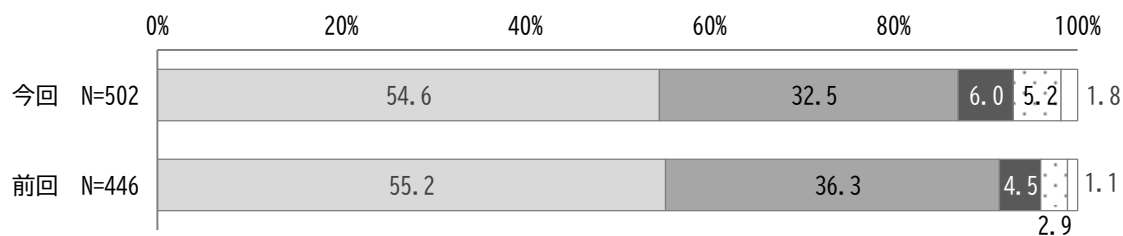
4 とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業について、『今後も取り組むべきである』との回答は、県民では 88.0%、企業経営者では 87.1%となっている。そのうち、「これからも継続して取り組むべきである」は、県民で前回調査より 3.7 ポイント減少している。

【県民調査】



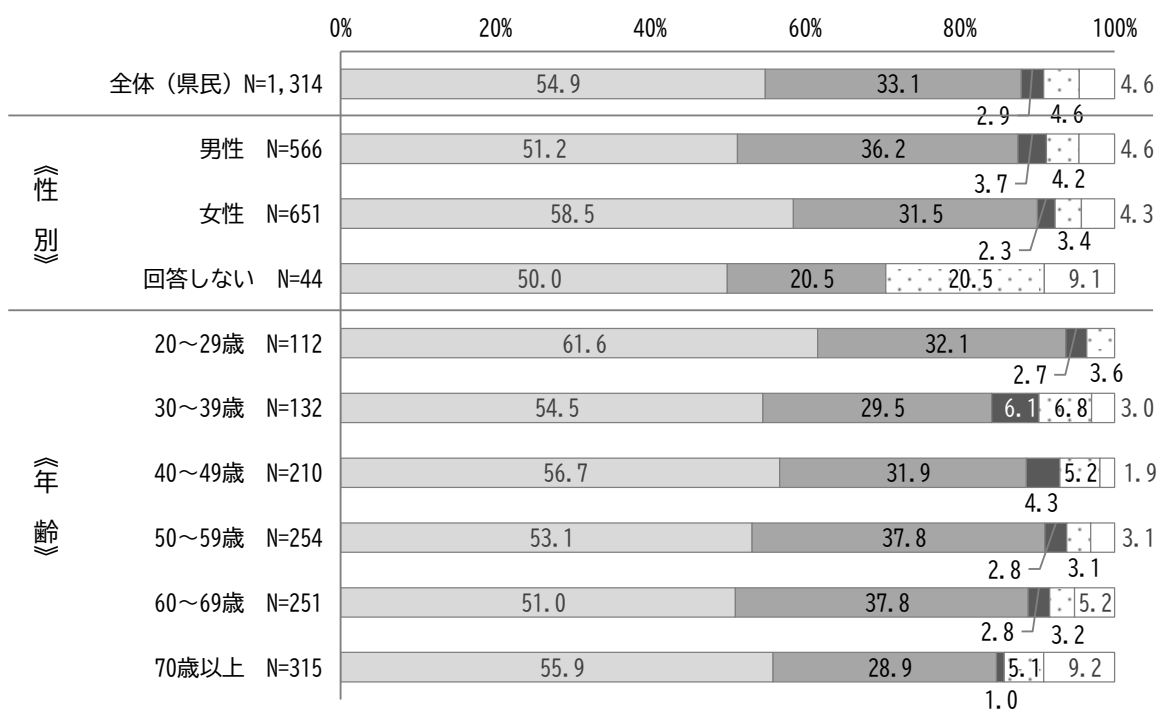
【企業経営者調査】



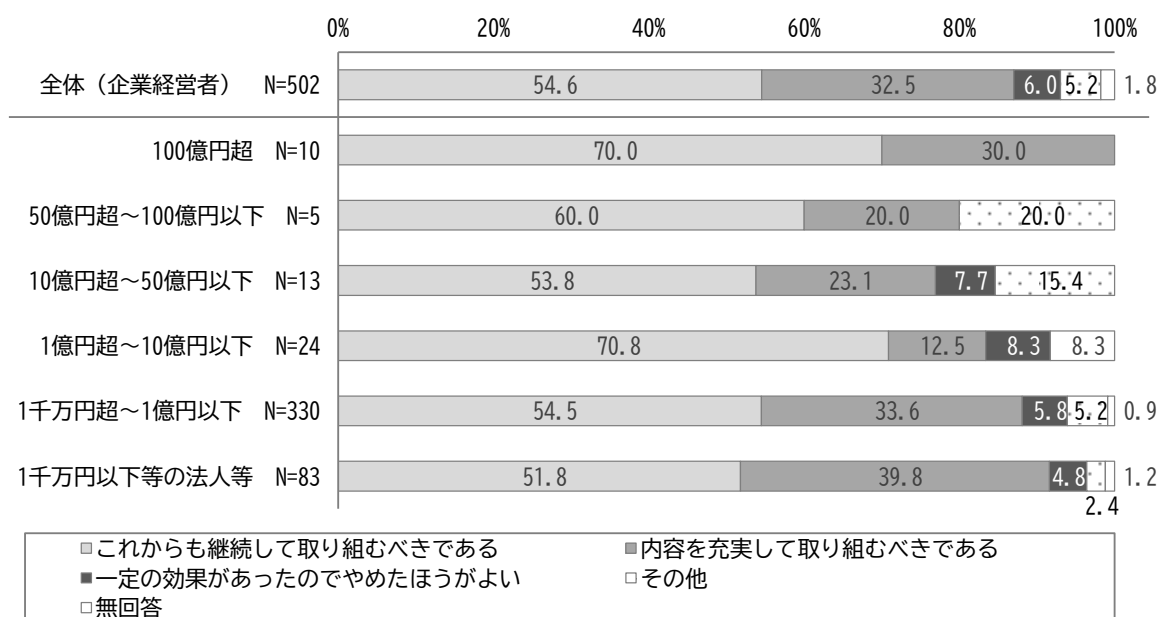
とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業について、性別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は、女性（58.5%）の方が男性（51.2%）よりも7.3ポイント高く、「内容を充実して取り組むべきである」との回答は、男性（36.2%）の方が女性（31.5%）よりも4.7ポイント高い。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」は、20歳代（61.6%）で高く、6割を超えている。「内容を充実して取り組むべきである」は50歳代と60歳代（いずれも37.8%）で高く、70歳以上（28.9%）では低くなっており、年代によって差がある。また、「一定の効果があつたのでやめたほうがよい」は、30歳代（6.1%）で高くなっている。

【県民調査】



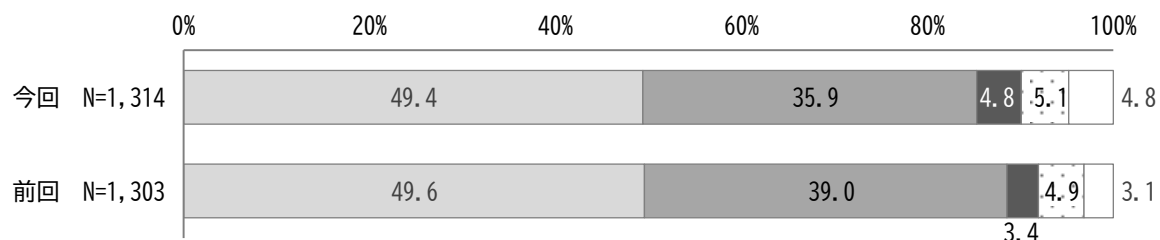
【企業経営者調査】



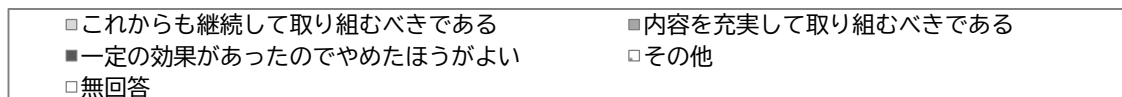
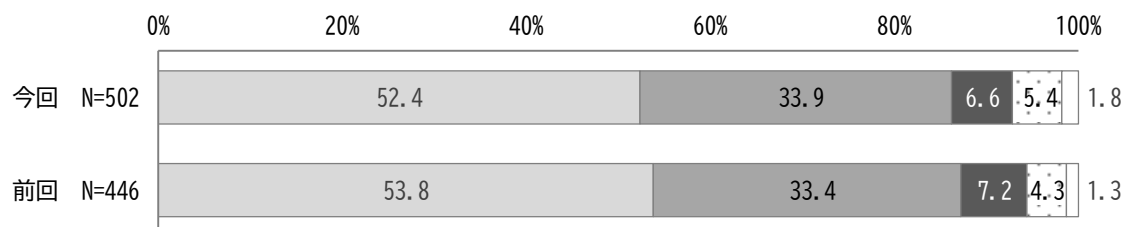
5 とやまの森づくり普及啓発推進事業

とやまの森づくり普及啓発推進事業について、『今後も取り組むべきである』との回答は、県民では 85.3%、企業経営者では 86.3%となっている。そのなかで、「これからも継続して取り組むべきである」は、企業経営者で前回調査より 1.4 ポイント減少している。

【県民調査】



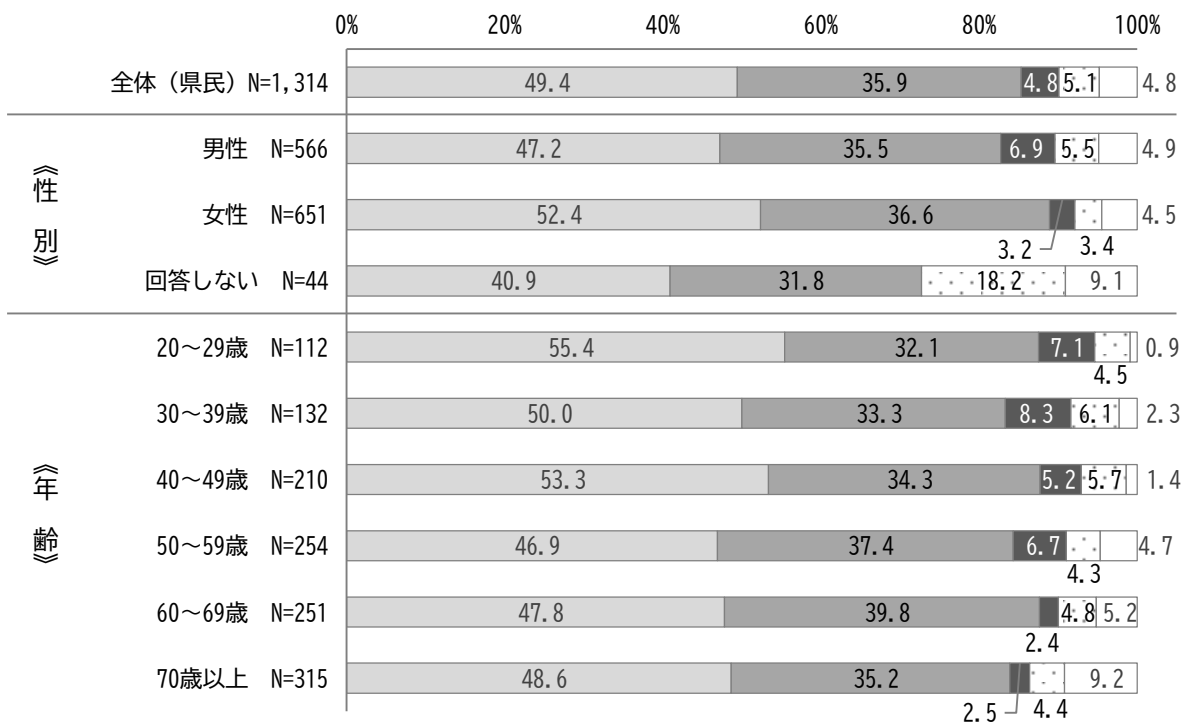
【企業経営者調査】



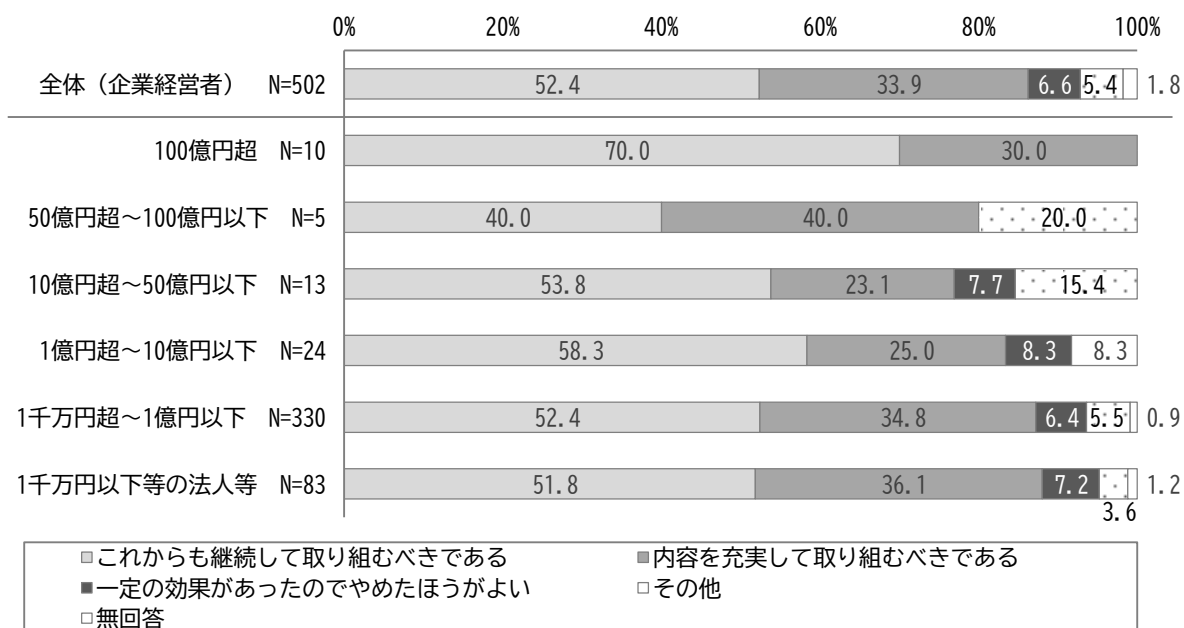
とやまの森づくり普及啓発推進事業について、性別にみると、『今後も取り組むべきである』との回答は、女性の方が男性よりも 6.3 ポイント高い。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」は 40 歳代以下で高く、5 割以上となっている。また、「一定の効果があつたのでやめたほうがよい」は 50 歳代以下で 5 % 以上と高くなっている。

【県民調査】



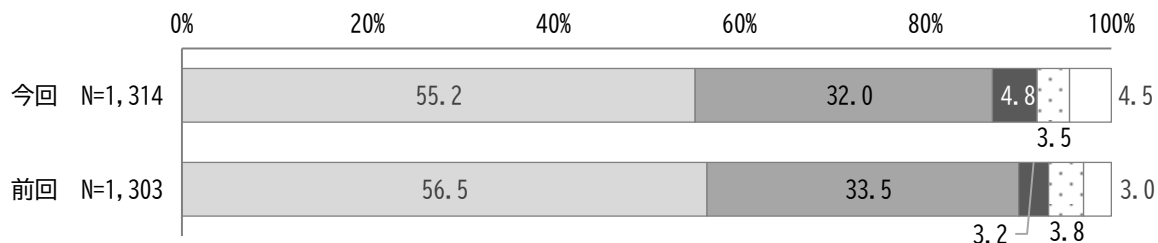
【企業経営者調査】



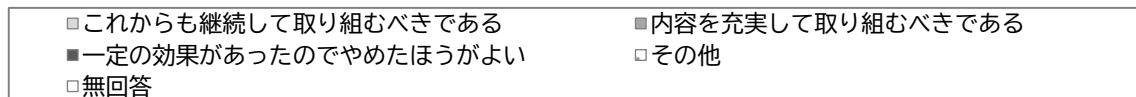
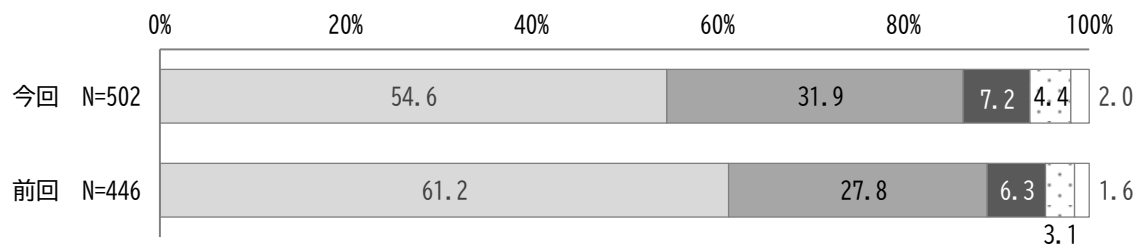
6 県産材利用促進事業

県産材利用促進事業について、『今後も取り組むべきである』との回答は、県民では 87.2%、企業経営者では 86.5%となっている。そのうち、「これからも継続して取り組むべきである」は前回調査より、県民で 1.3 ポイント、企業経営者で 6.6 ポイント減少している。

【県民調査】



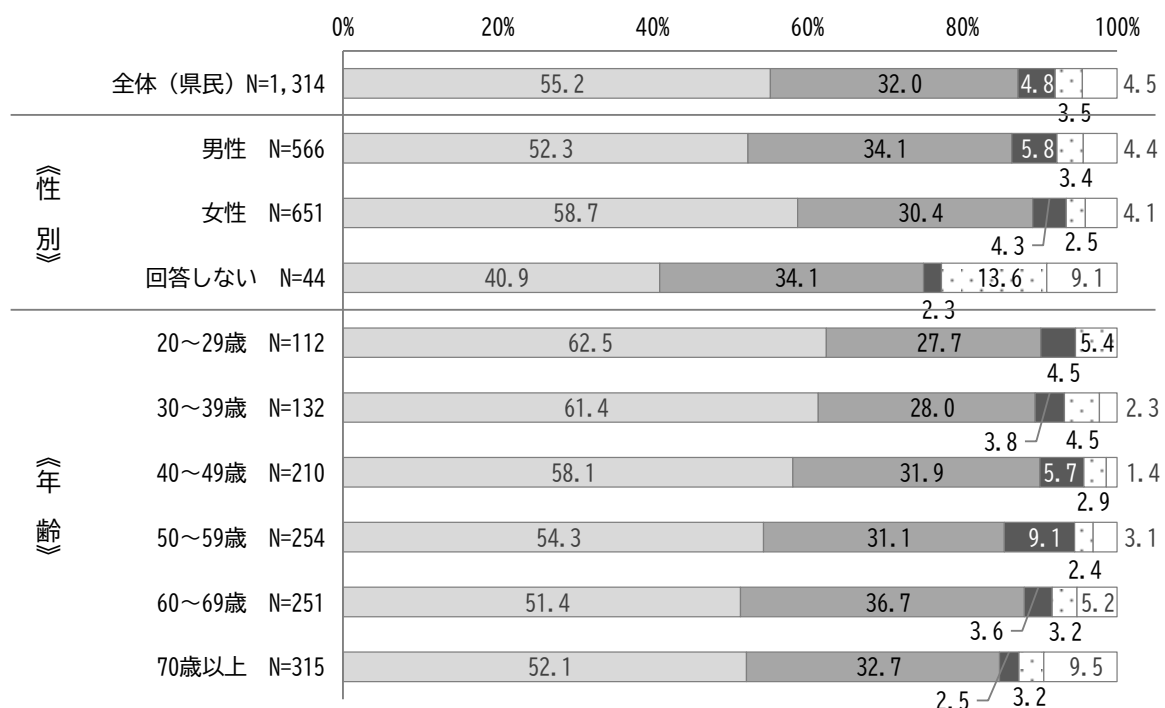
【企業経営者調査】



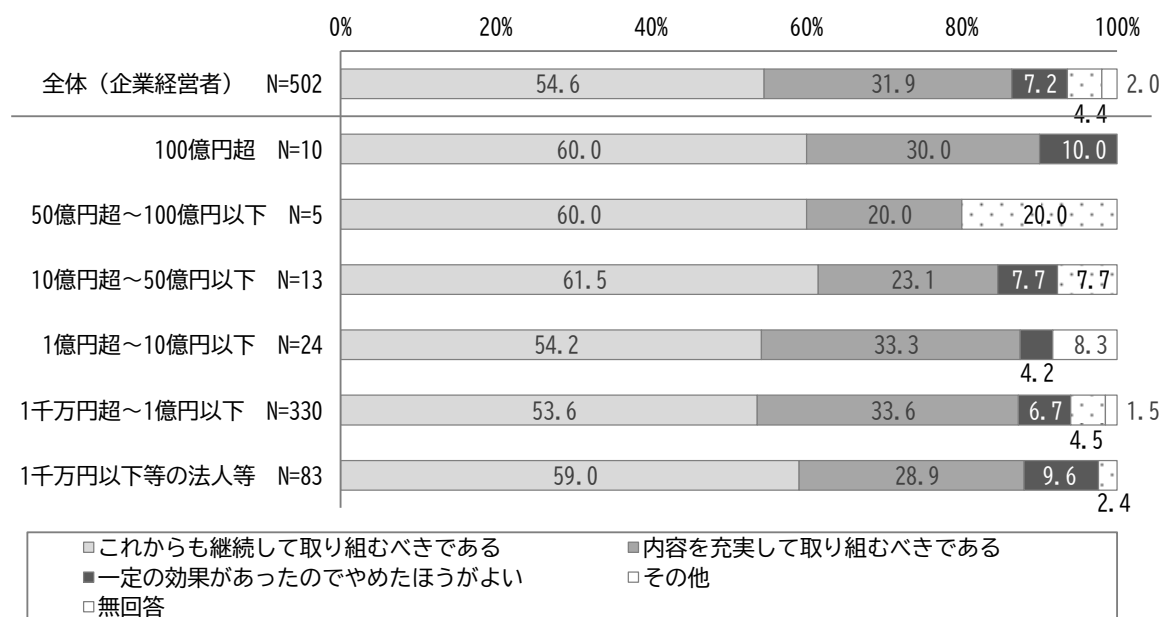
県産材利用促進事業について、性別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は、女性（58.7%）の方が男性（52.3%）より6.4ポイント高い。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」は30歳代以下で高く、6割を超えている。一方、「内容を充実して取り組むべきである」は40歳代以上で高く、3割を超えている。また、「一定の効果があったのでやめたほうがよい」は50歳代（9.1%）で高く、70歳以上（2.5%）で低くなっており、年代によって差がある。

【県民調査】



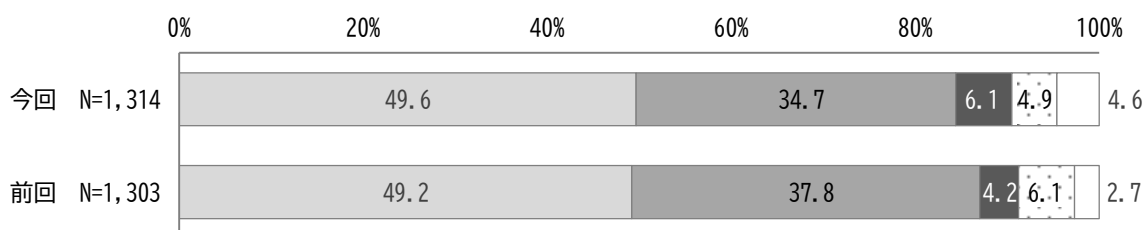
【企業経営者調査】



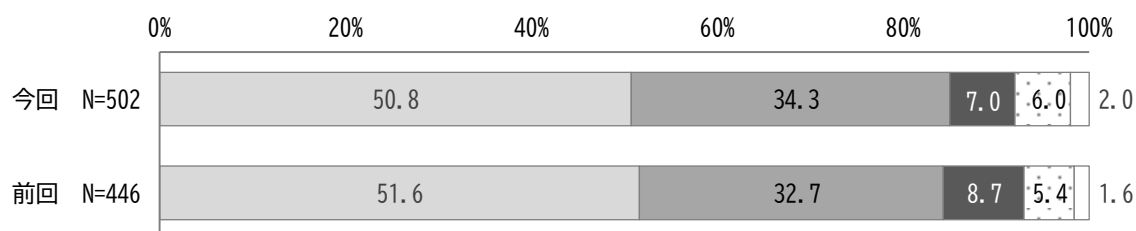
7 県民による森づくり提案事業

県民による森づくり提案事業について、『今後も取り組むべきである』との回答は、県民では84.3%、企業経営者では85.1%となっている。

【県民調査】



【企業経営者調査】

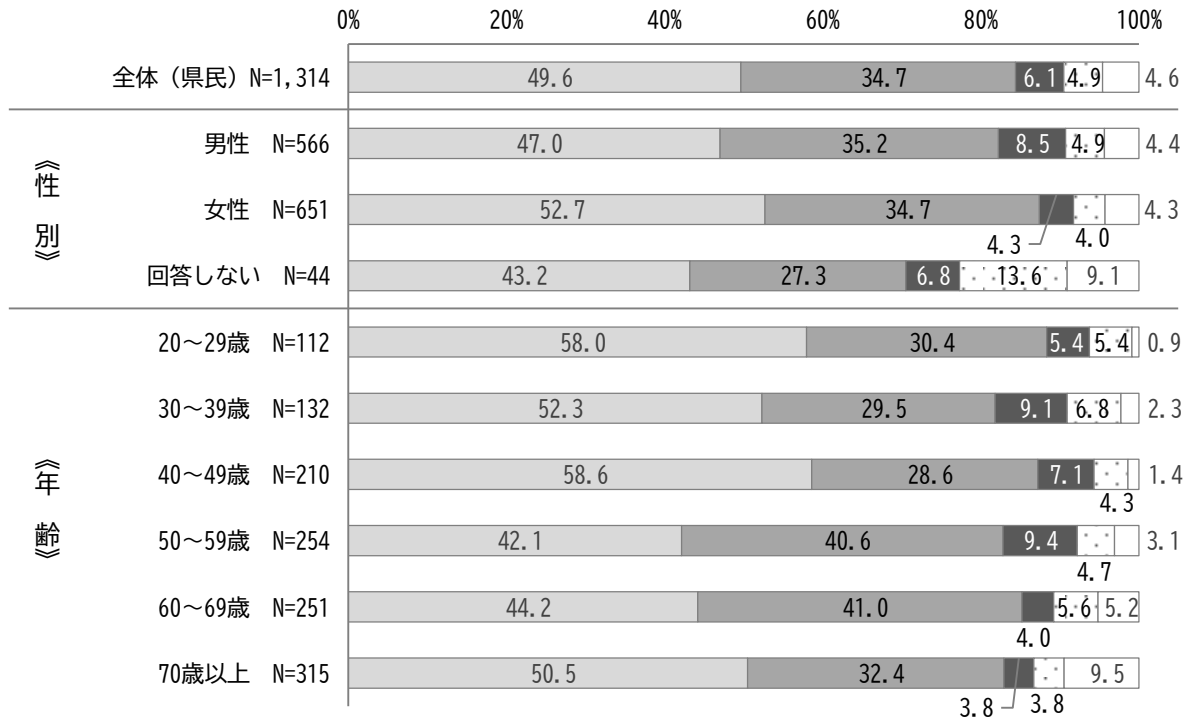


- | | |
|-----------------------|--------------------|
| □ これからも継続して取り組むべきである | ■ 内容を充実して取り組むべきである |
| ■ 一定の効果があったのでやめたほうがよい | □ その他 |
| □ 無回答 | |

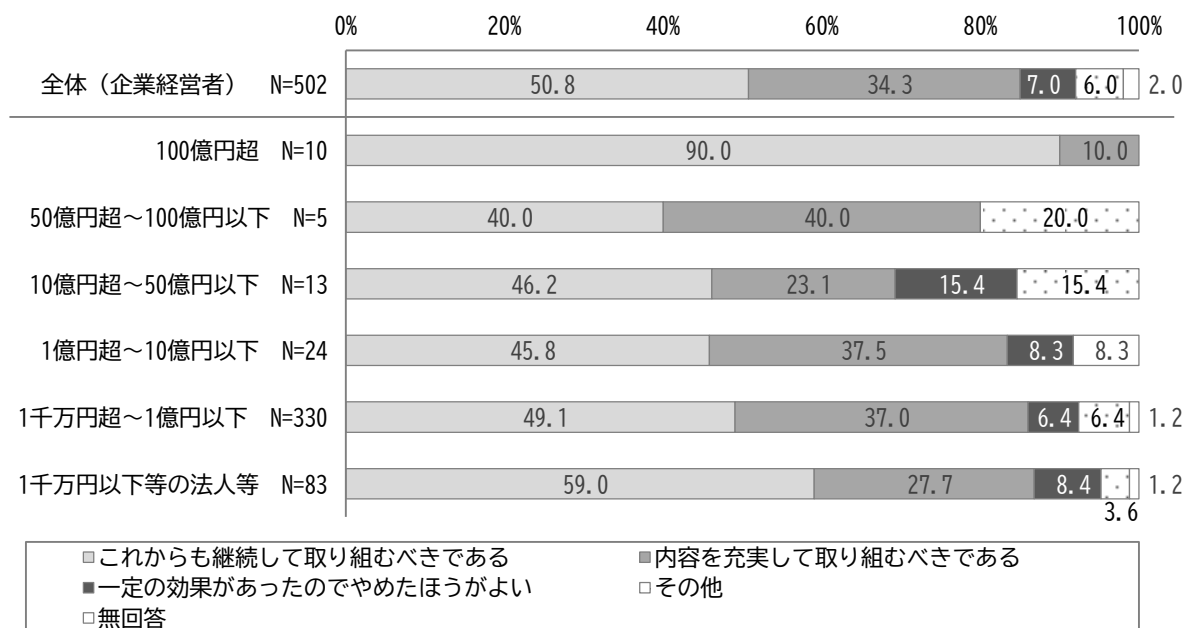
県民による森づくり提案事業について、性別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は、女性（52.7%）の方が男性（47.0%）より5.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」は40歳代以下と70歳代以上で高く、5割を超えている。一方、「内容を充実して取り組むべきである」は50歳代（40.6%）と60歳代（41.0%）で高く、4割を超えている。また、「一定の効果があつたのでやめたほうがよい」は30歳代（9.1%）と50歳代（9.4%）で高くなっている。

【県民調査】



【企業経営者調査】

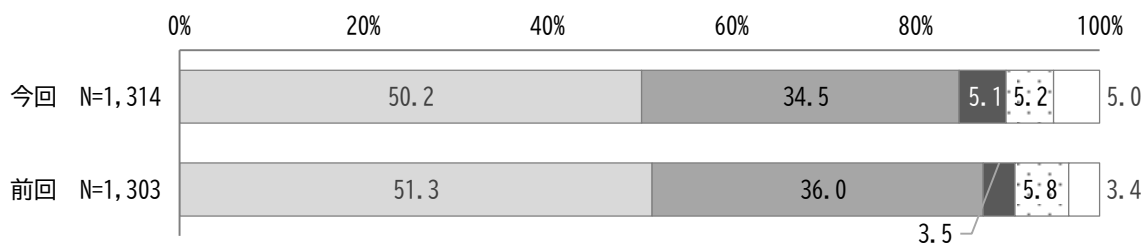


- これからも継続して取り組むべきである
- 内容を充実して取り組むべきである
- 一定の効果があつたのでやめたほうがよい
- その他
- 無回答

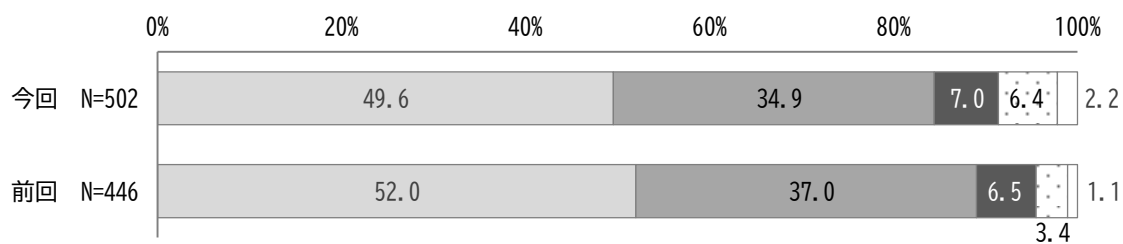
8 とやまの森づくり総合情報システム事業

とやまの森づくり総合情報システム事業について、『今後も取り組むべきである』との回答は、県民では 84.7%、企業経営者では 84.5%となっている。そのうち、「これからも継続して取り組むべきである」は、前回調査よりも県民で 1.1 ポイント、企業経営者で 2.4 ポイント減少している。

【県民調査】



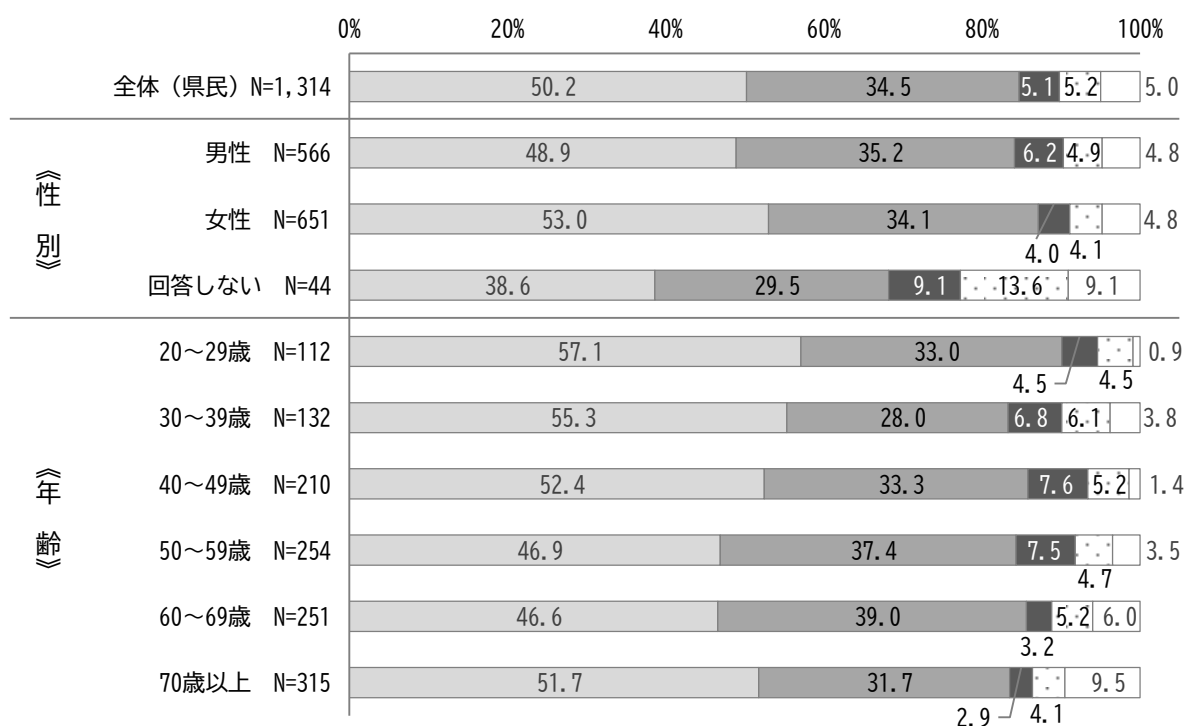
【企業経営者調査】



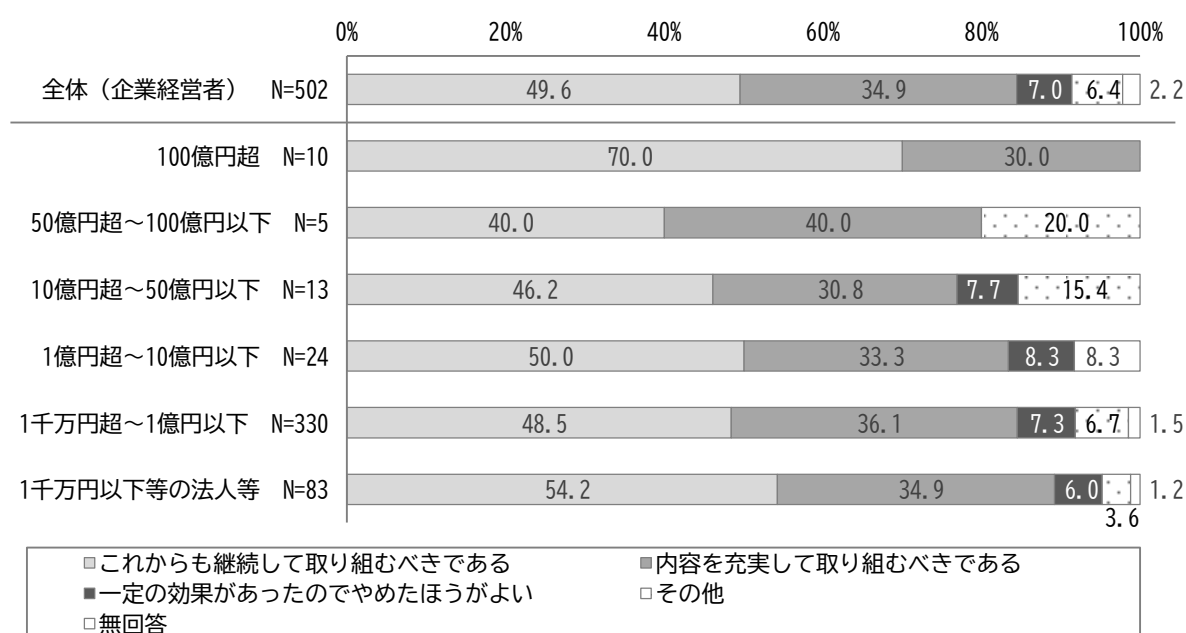
□ これからも継続して取り組むべきである	■ 内容を充実して取り組むべきである
■ 一定の効果があったのでやめたほうがよい	□ その他
□ 無回答	

とやまの森づくり総合情報システム事業について、年齢別にみると、「これからも継続して取り組むべきである」との回答は40歳代以下と70歳代以上で高く、5割を超えている。「内容を充実して取り組むべきである」との回答は、60歳代（39.0%）で高く、30歳代（28.0%）で低くなっており、年代によって差がある。

【県民調査】



【企業経営者調査】



- これからも継続して取り組むべきである
- 内容を充実して取り組むべきである
- 一定の効果があったのでやめたほうがよい
- その他
- 無回答

6. 森づくりボランティア活動への参加について

問6 県では、県民参加の森づくりを推進してきましたが、あなたは、これまでに森づくりボランティア活動（植樹、下草刈りなど）に参加したことがありますか。または、今後、参加してみたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

ボランティア活動の参加について、県民では、参加経験の有無にかかわらず『今後参加したい』※1とする人は41.4%となっており、前回調査よりも5.8ポイント減少している。また、今回調査では、「参加したことはないが、今後は参加してみたい」（36.0%）が前回（41.3%）から5.3ポイント減少、「参加したことがなく、今後も参加したくない」（50.8%）は前回（43.1%）から7.7ポイント増加している。

企業経営者では、『今後参加したい』とする人が52.6%と、県民より11.2ポイント上回っているものの、前回調査より13.1ポイント減少している。また、「参加したことはないが、今後は参加してみたい」（41.8%）は前回（47.8%）から6.0ポイント減少、「参加したことがなく、今後も参加したくない」（40.2%）は前回（30.9%）から9.3ポイント増加している。さらに、『参加したことがある』※2は12.6%と県民と比べて高いが、前回調査より6.9ポイント減少している。

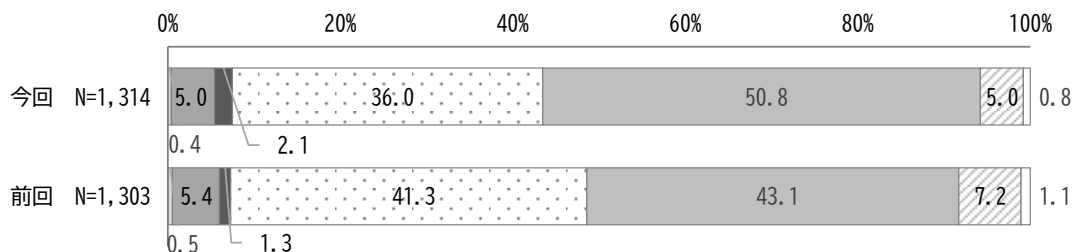
※1 「参加したことがあり、今後も積極的に参加したい」「参加したことがあり、

今後もできる範囲で参加したい」「参加したことはないが、今後は参加してみたい」の合計

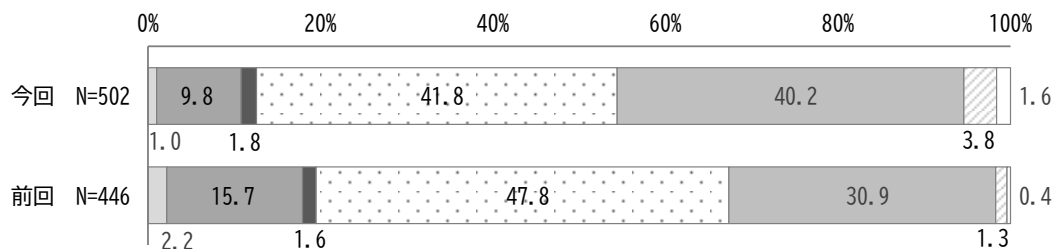
※2 「参加したことがあり、今後も積極的に参加したい」「参加したことがあり、

今後もできる範囲で参加したい」「参加したことはあるが、今後は参加したくない」の合計

【県民調査】



【企業経営者調査】



- 参加したことがあり、今後も積極的に参加したい
- 参加したことがあり、今後もできる範囲で参加したい
- 参加したことはあるが、今後は参加したくない
- 参加したことはないが、今後は参加してみたい
- 参加したことがなく、今後も参加したくない
- その他
- 無回答

ボランティア活動の参加について、年齢別にみると、『今後参加したい』とする割合が最も高かったのは20歳代（52.7%）で、唯一5割を超えており、最も低かった70歳以上（32.1%）より20.6ポイント高くなっている。

また、『今後参加したくない』※3は、市街地等に住んでいる人（53.5%）が中山間地域に住んでいる人（47.4%）より6.1ポイント高く、森林を所有していない人（53.6%）は森林を所有する人（47.8%）よりも5.8ポイント高い。

※3「参加したことはあるが、今後は参加したくない」「参加したことがなく、今後も参加したくない」の合計

		(%)									
		合計（人）	今後参加したい	参加した積極的 に 参加したことがあり、 参加したことがあり、 参加したことがあり、	参加したことがあり、 参加したことがあり、 参加したことがあり、	参加したことがあり、 参加したことがあり、 参加したことがあり、	今後参加したくない	今後参加したくない は 参加したくないが、 参加したくないが、 参加したくないが、	今後参加したくない は 参加したくないが、 参加したくないが、 参加したくないが、	その他	無回答
全体(県民)		1,314	41.4	0.4	5.0	36.0	52.8	2.1	50.8	5.0	0.8
性別	男性	566	42.0	0.5	6.0	35.5	52.8	3.2	49.6	4.4	0.7
	女性	651	42.7	-	4.3	38.4	51.5	1.1	50.4	4.9	0.9
	回答しない	44	29.5	2.3	2.3	25.0	65.9	4.5	61.4	4.5	-
年齢	20～29歳	112	52.7	-	4.5	48.2	47.3	3.6	43.8	-	-
	30～39歳	132	44.7	-	5.3	39.4	53.8	3.0	50.8	1.5	-
	40～49歳	210	46.2	1.0	2.4	42.9	52.4	1.0	51.4	0.5	1.0
	50～59歳	254	46.9	-	5.5	41.3	48.0	0.8	47.2	3.9	1.2
	60～69歳	251	39.8	0.8	6.0	33.1	53.0	1.2	51.8	7.2	-
	70歳以上	315	32.1	0.3	5.4	26.3	57.5	3.8	53.7	8.9	1.6
居住地域	富山地域	558	42.1	0.5	4.5	37.1	53.4	1.8	51.6	4.1	0.4
	高岡地域	407	44.0	-	4.4	39.6	50.1	1.7	48.4	4.7	1.2
	新川地域	184	40.2	0.5	7.1	32.6	53.3	4.3	48.9	6.5	-
	砺波地域	123	37.4	0.8	5.7	30.9	56.1	1.6	54.5	4.1	2.4
環居環境住	市街地、郊外	1,081	41.4	0.4	4.2	36.9	53.5	1.9	51.6	4.3	0.8
	中山間地域	190	45.8	0.5	9.5	35.8	47.4	3.7	43.7	6.8	-
所森有林	持っている	205	44.4	1.0	8.3	35.1	47.8	5.4	42.4	7.3	0.5
	持っていない	1,068	41.6	0.3	4.3	37.0	53.6	1.5	52.1	4.1	0.7
全体(企業経営者)		502	52.6	1.0	9.8	41.8	42.0	1.8	40.2	3.8	1.6
資本金等	100億円超	10	60.0	-	20.0	40.0	30.0	-	30.0	10.0	-
	50億円超～100億円以下	5	80.0	-	20.0	60.0	20.0	-	20.0	-	-
	10億円超～50億円以下	13	69.2	-	23.1	46.2	30.8	-	30.8	-	-
	1億円超～10億円以下	24	50.0	-	12.5	37.5	37.5	-	37.5	8.3	4.2
	1千万円超～1億円以下	330	53.0	0.6	10.3	42.1	42.4	2.1	40.3	3.6	0.9
	1千万円以下等の法人等	83	47.0	3.6	3.6	39.8	44.6	2.4	42.2	3.6	4.8

ボランティア活動の参加の有無別に、問2の〔森林の現状をどのように感じているか〕の回答をみると、参加したことがある人は『荒廃が進んでいる』※と感じている割合が5割を超える一方、参加経験のない人は「現状について知らない」とする割合が5割以上を占めている。また、『今後参加したい』と考えている人は、『今後参加したくない』と考えている人（参加意向のない人）に比べて、『荒廃が進んでいる』と感じている割合が11.2ポイント高く、参加意向のない人の5割以上が「現状について知らない」と回答している。

※「少し荒廃が進んでいる」「かなり荒廃が進んでいる」の合計

(%)

		合計 (人)	適正に 管理され ている	適正に 管理され てきた森 林が増え ている	少し荒 廃が進ん でいる	かなり 荒廃が進 んでいる	現状に ついて知 らない	その他	無回 答
全体(県民)		1,314	4.7	9.8	23.6	10.6	49.7	1.1	0.5
ボラ ンテ ィア 参 加 経 験	参加したことがある	98	6.1	8.2	29.6	24.5	29.6	2.0	-
	参加したことがない	1,140	4.6	9.9	23.3	9.5	51.6	0.8	0.3
	その他	66	3.0	12.1	19.7	10.6	50.0	4.5	-
ボラ ンテ ィア 参 加 意 向	今後参加したい	544	4.6	11.9	28.5	12.3	41.7	0.9	-
	今後参加したくない	694	4.9	8.1	20.2	9.4	56.2	0.9	0.4
	その他	66	3.0	12.1	19.7	10.6	50.0	4.5	-

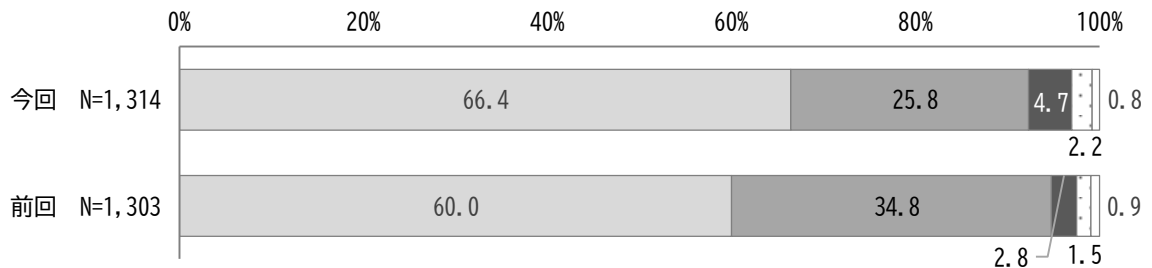
7. 「水と緑の森づくり税」の新たな用途について

問7 近年、自然災害の激甚化・頻発化、野生動物の人里や市街地への出没など人間とのあつれきの増大、人口減少と少子高齢化による担い手の減少など、森づくりの新たな課題に対応することが必要となっています。あなたは、こうした課題に対応するため、水と緑の森づくり税を活用して、新たな対策を行うことについてどう思われますか。次の中から1つを選んでください。

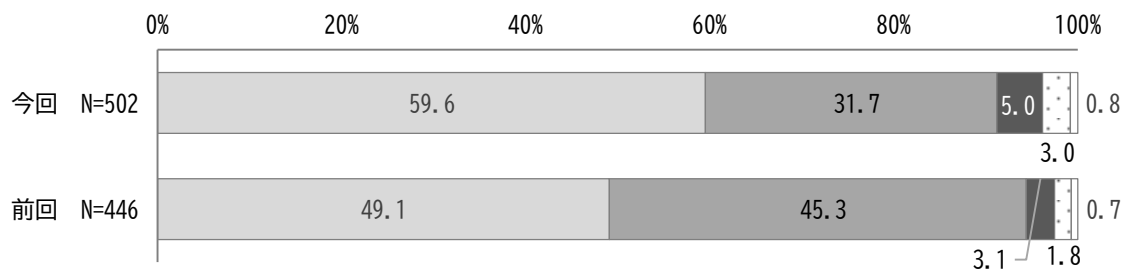
「水と緑の森づくり税」の新たな用途について、新たな対策を行うことに前向きな意見*は、前回調査よりやや減少しているが、県民では92.2%、企業経営者では91.3%といずれも高い割合を占めている。ただし、このうち「税負担が増えても、新たな対策を行う必要がある」では、県民（25.8%）で前回（34.8%）より9.0ポイント減少、企業経営者（31.7%）で前回（45.3%）より13.6ポイント減少していることから、税負担の増加までは望まない傾向が強まっていると考えられる。

※「税負担が増えないのであれば、新たな対策を行うことに賛成である」
「税負担が増えても、新たな対策を行う必要がある」の合計

【県民調査】



【企業経営者調査】



- 税負担が増えないのであれば、新たな対策を行うことに賛成である
- 税負担が増えても、新たな対策を行う必要がある
- 新たな対策を行う必要はない（現状のままでよい）
- その他
- 無回答

「水と緑の森づくり税」の新たな用途について、性別にみると、「税負担が増えないのであれば、新たな対策を行うことに賛成である」との回答は、女性（69.6%）の方が男性（62.9%）より6.7ポイント高く、男女で差がみられる。

年齢別にみると、「税負担が増えないのであれば、新たな対策を行うことに賛成である」は40歳代以下で高く7割を超えており、70歳以上（60.0%）で低くなっている。一方、「税負担が増えても、新たな対策を行う必要がある」は60歳代以上で高く3割を超えており、20歳代（15.2%）で低くなっている。

また、市街地等に住んでいる人や森林を所有していない人は、中山間地域に住んでいる人や森林を所有している人より「税負担が増えないのであれば、新たな対策を行うことに賛成である」の割合が高く、中山間地域に住んでいる人や森林を所有している人は「税負担が増えても、新たな対策を行う必要がある」が3割を超えている。

(%)

	合計 (人)	行あ うれ こば と、 が に 賛 成 な い あ 策 の を で	が新 あ た な 対 策 を 行 う も 、 要	(は 新 た な 対 策 を 行 う 必 要 な ま ま で よ い)	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	66.4	25.8	4.7	2.2	0.8	
性別	男性	566	62.9	29.0	5.1	2.1	0.9
	女性	651	69.6	24.1	4.0	1.4	0.9
	回答しない	44	70.5	11.4	4.5	13.6	-
年齢	20～29歳	112	76.8	15.2	4.5	3.6	-
	30～39歳	132	72.0	24.2	2.3	1.5	-
	40～49歳	210	73.8	19.0	4.3	1.9	1.0
	50～59歳	254	68.1	24.8	3.9	2.0	1.2
	60～69歳	251	60.6	31.5	5.2	2.8	-
	70歳以上	315	60.0	30.8	5.7	1.6	1.9
居住 地域	富山地域	558	65.2	28.3	4.1	2.0	0.4
	高岡地域	407	70.3	21.9	4.4	2.0	1.5
	新川地域	184	62.5	28.3	6.5	2.7	-
	砺波地域	123	68.3	22.8	4.1	2.4	2.4
環居 境住	市街地、郊外	1,081	67.9	24.9	4.2	2.2	0.8
	中山間地域	190	61.1	30.5	6.3	1.6	0.5
所森 有林	持っている	205	62.0	30.7	4.9	1.5	1.0
	持っていない	1,068	67.7	24.8	4.5	2.2	0.7

全体(企業経営者)	502	59.6	31.7	5.0	3.0	0.8	
資 本 金 等	100億円超	10	90.0	-	-	10.0	-
	50億円超～ 100億円以下	5	100.0	-	-	-	-
	10億円超～50 億円以下	13	61.5	23.1	7.7	7.7	-
	1億円超～ 10億円以下	24	70.8	20.8	4.2	-	4.2
	1千万円超～ 1億円以下	330	58.5	34.2	3.9	3.0	0.3
	1千万円以下 等の法人等	83	53.0	32.5	9.6	2.4	2.4

8. 「水と緑の森づくり税」の期間、負担の程度について

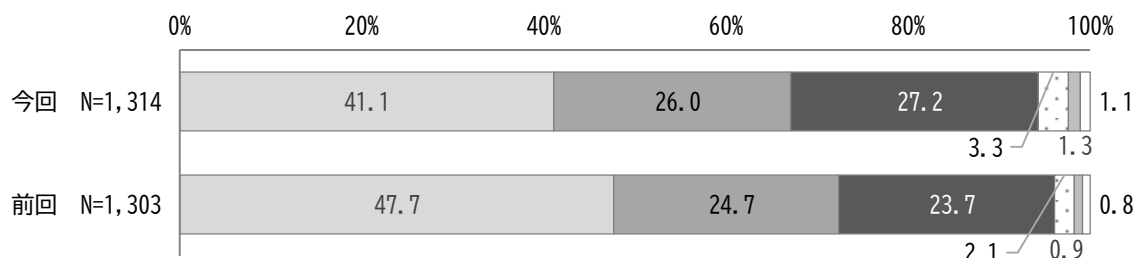
問8 「水と緑の森づくり税」は令和8年度までとして、多様な森づくりを進めてきましたが、依然として荒廃した人工林や里山林がまだ多くあり、クマやイノシシなどによる人的、物的被害も発生しています。あなたは、「水と緑の森づくり税」の期限を延長して県民全体で支える森づくりに活用することについてどう思いますか。次の中から1つを選んでください。

「水と緑の森づくり税」の期間延長について、県民では、「負担の程度によっては賛成である」(26.0%)、「使いみちによっては賛成である」(27.2%)の条件つき賛成を含め、『賛成である』※が全体の94.3%となっている。ただし、このうち、無条件賛成の「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」(41.1%)は、前回(47.7%)よりも6.6ポイント減少し、「使いみちによっては賛成である」(27.2%)が前回(23.7%)よりも3.5ポイント増加している。

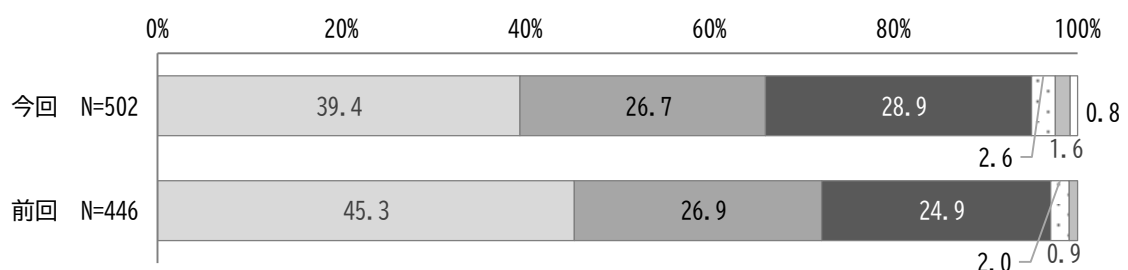
企業経営者でも同様の傾向がみられ、期間延長に『賛成である』とする割合が95.0%となっている。また、無条件賛成の「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」(39.4%)は前回(45.3%)よりも5.9ポイント減少し、「使いみちによっては賛成である」(28.9%)が前回(24.9%)よりも4.0ポイント増加している。

※「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」「負担の程度によっては賛成である」「使いみちによっては賛成である」の合計

【県民調査】



【企業経営者調査】



- この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である
- 負担の程度によっては賛成である
- 使いみちによっては賛成である
- 森づくり税の延長に反対である
- その他
- 無回答

「水と緑の森づくり税」の期間延長について、年齢別にみると、無条件賛成の「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」と回答した人は、年代が上がるにつれ増加している。また、30歳代のみ「使いみちによっては賛成である」との回答が最も高く（35.6%）、それ以外の世代では「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」が最も高い回答となっている。

また、居住環境別にみると、「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」では、中山間地域に住んでいる人（46.3%）が市街地等に住んでいる人（40.4%）よりも5.9ポイント高く、税の期間延長に無条件で賛成とする割合が高い。一方、「負担の程度によっては賛成である」では、市街地等に住んでいる人（27.3%）の方が中山間地域に住む人（17.9%）よりも9.4ポイント高い。

(%)

	合計（人）	賛成である	森づくり税の延長に	この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である	負担の程度によっては賛成である	使いみちによっては賛成である	反対である	森づくり税の延長に	その他	無回答
全体(県民)	1,314	94.2	41.1	26.0	27.2	3.3	1.3	1.1		
性別	男性	566	94.0	41.3	26.5	26.1	4.1	1.1	0.9	
	女性	651	95.1	43.2	25.0	26.9	2.5	1.2	1.2	
	回答しない	44	88.6	18.2	25.0	45.5	4.5	2.3	4.5	
年齢	20～29歳	112	92.9	32.1	31.3	29.5	5.4	1.8	-	
	30～39歳	132	94.7	32.6	26.5	35.6	4.5	0.8	-	
	40～49歳	210	94.8	33.3	31.4	30.0	2.9	1.4	1.0	
	50～59歳	254	92.9	34.6	26.0	32.3	3.9	1.6	1.6	
	60～69歳	251	95.2	49.4	20.7	25.1	2.4	1.6	0.8	
	70歳以上	315	94.9	52.4	23.8	18.7	2.5	0.3	2.2	
居住地	富山地域	558	93.4	42.8	26.9	23.7	3.6	1.8	1.3	
	高岡地域	407	94.3	39.3	25.8	29.2	3.2	1.0	1.5	
	新川地域	184	96.2	38.0	22.8	35.3	3.3	0.5	-	
	砺波地域	123	95.9	44.7	26.0	25.2	2.4	-	1.6	
環居環境住	市街地、郊外	1,081	94.3	40.4	27.3	26.5	3.4	1.1	1.2	
	中山間地域	190	95.3	46.3	17.9	31.1	2.6	1.6	0.5	
所森有林	持っている	205	94.6	42.4	25.9	26.3	3.4	1.0	1.0	
	持っていない	1,068	94.4	41.1	25.8	27.4	3.3	1.2	1.1	
全体(企業経営者)	502	95.0	39.4	26.7	28.9	2.6	1.6	0.8		
資本金等	100億円超	10	100.0	30.0	40.0	30.0	-	-	-	
	50億円超～100億円以下	5	100.0	40.0	20.0	40.0	-	-	-	
	10億円超～50億円以下	13	92.3	30.8	23.1	38.5	7.7	-	-	
	1億円超～10億円以下	24	91.7	29.2	50.0	12.5	-	4.2	4.2	
	1千万円超～1億円以下	330	96.4	40.9	27.0	28.5	1.5	1.8	0.3	
	1千万円以下等の法人等	83	94.0	41.0	24.1	28.9	2.4	1.2	2.4	

「水と緑の森づくり税」の期間延長について、県民における問2〔森林の現状をどのように感じているか〕の回答別にみると、すべての回答で無条件賛成の「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」が最も高い。また、「かなり荒廃が進んでいる」と回答した人では、「使い道によっては賛成である」(33.8%)が「負担の程度によっては賛成である」(16.5%)を大きく上回っている。

問6の〔ボランティア参加経験や今後の参加意向〕の回答別にみると、過去のボランティア経験の違いで大きな差は見られなかった。ボランティア参加意向では『今後参加したい』人が『今後参加したくない』人より、「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」の割合が9.1ポイント高くなっていることから、森づくりへの関心の高さが「水と緑の森づくり税」延長への理解につながっていると考えられる。

(%)

	合計(人)	賛成 森づく り税の 延長に	のむるこ	は負担	賛使	反森 対づく り税の 延長に	そ の 他	無 回 答
			の延 長に 賛成 でき る税	の 取 組 み を 中 断 す る	の 程 度 に よ っ て			
全体(県民)	1,314	94.2	41.1	26.0	27.2	3.3	1.3	1.1
森 林 の 現 状	適正に管理されている	62	41.9	29.0	24.2	3.2	-	1.6
	適正に管理された森林が増えてきている	129	46.5	29.5	21.7	0.8	0.8	0.8
	少し荒廃が進んでいる	310	43.9	27.7	25.2	2.6	0.3	0.3
	かなり荒廃が進んでいる	139	41.7	16.5	33.8	7.2	-	0.7
	現状について知らない	653	38.7	26.6	28.5	3.2	1.8	1.1
	その他	14	35.7	14.3	14.3	14.3	21.4	-
ボ ラ ン テ ィ ア 参 加 経 験	参加したことがある	98	41.8	25.5	29.6	2.0	1.0	-
	参加したことがない	1,140	40.6	26.5	27.8	3.6	1.0	0.5
	その他	66	54.5	21.2	15.2	1.5	7.6	-
ボ ラ ン テ ィ ア 参 加 意 向	今後参加したい	544	45.8	25.2	26.5	1.5	0.9	0.2
	今後参加したくない	694	36.7	27.4	29.1	5.0	1.0	0.7
	その他	66	54.5	21.2	15.2	1.5	7.6	-

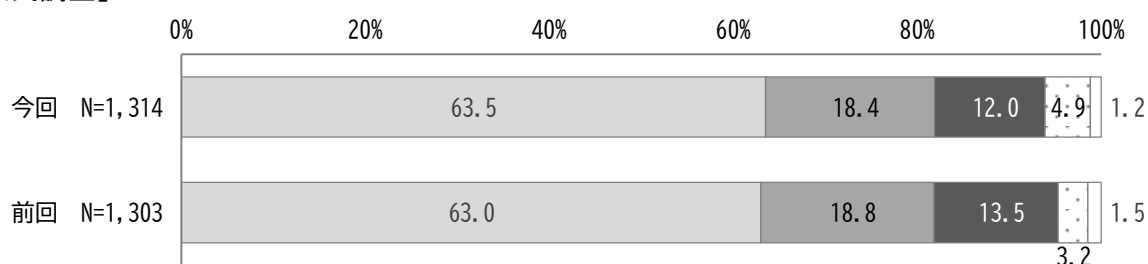
問9 「水と緑の森づくり税」は個人の年間負担額を500円としていますが、期限を延長した場合、負担額を年間どのくらいにすればよいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

税の個人負担額について、県民では「今までと同じ年間500円」が6割以上を占め、『増額する』※が3割超と、前回調査から大きな変化はない。

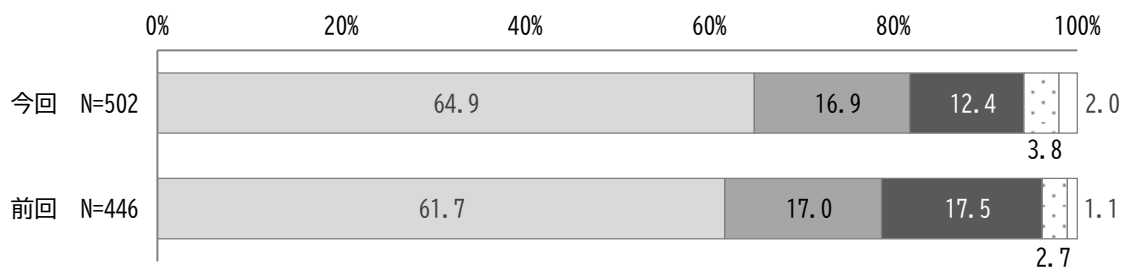
企業経営者でも同様の傾向が見られるが、こちらは『増額する』が前回調査より5.2ポイント減少している。

※「森づくり事業を充実するため、年間700～800円程度（現在の1.5倍）に増やす」と「森づくり事業を充実するため、年間1,000円程度（現在の2倍）に増やす」の合計

【県民調査】



【企業経営者調査】



- 今までと同じ年間500円
- 森づくり事業を充実するため、年間700～800円程度（現在の1.5倍）に増やす
- 森づくり事業を充実するため、年間1,000円程度（現在の2倍）に増やす
- 現在の年間500円よりも低くして、森づくり事業を縮小する
- 無回答

税の個人負担額について、性別にみると、「森づくり事業を充実するため、年間 1,000 円程度（現在の 2 倍）に増やす」との回答は、男性（16.8%）の方が、女性（8.9%）よりも 7.9 ポイント高くなっている。

年齢別では、60 歳代以上で『増額する』が 3 割を超えており、50 歳代以下に比べて高くなっている。

また、「森づくり事業を充実するため、年間 1,000 円程度（現在の 2 倍）に増やす」では、中山間地域に住んでいる人（15.8%）が市街地等に住んでいる人（11.4%）よりも 4.4 ポイント高く、森林を持っている人（16.1%）が持っていない人（11.3%）よりも 4.8 ポイント高くなっている。

企業経営者の資本金等別では、資本金等の額が少ないほど増額に賛成する人が多くなっている。

(%)

	合計 (人)	今まで と同じ 年間 五百 円	す （め 現 在 の 間 1 七 百 5 倍 ） に 増 や す 程 度 た	2 め 森 倍 、 づ ） に 増 や す 程 度 を 充 実 す る た	小 く 現 在 の 年 間 5 百 円 よ り も 低	無 回 答	
全体(県民)	1,314	63.5	18.4	12.0	4.9	1.2	
性別	男性	566	60.6	17.0	16.8	4.8	0.9
	女性	651	65.0	20.9	8.9	4.1	1.1
	回答しない	44	79.5	9.1	-	9.1	2.3
年齢	20～29歳	112	67.9	15.2	9.8	7.1	-
	30～39歳	132	69.7	15.2	7.6	6.8	0.8
	40～49歳	210	66.2	16.7	10.0	6.2	1.0
	50～59歳	254	68.1	15.0	10.6	5.1	1.2
	60～69歳	251	57.4	22.7	15.5	4.0	0.4
	70歳以上	315	59.4	22.2	14.6	1.6	2.2
居住 地域	富山地域	558	62.9	19.2	11.5	5.9	0.5
	高岡地域	407	64.6	19.4	11.1	3.4	1.5
	新川地域	184	60.9	16.3	16.8	4.3	1.6
	砺波地域	123	68.3	17.1	10.6	2.4	1.6
居住 環境	市街地、郊外	1,081	64.1	18.9	11.4	4.4	1.2
	中山間地域	190	61.6	17.4	15.8	5.3	-
森林 所有	持っている	205	61.5	17.1	16.1	3.9	1.5
	持っていない	1,068	64.1	18.9	11.3	4.7	0.9
全体(企業経営者)	502	64.9	16.9	12.4	3.8	2.0	
資 本 金 等	100億円超	10	100.0	-	-	-	-
	50億円超～ 100億円以下	5	100.0	-	-	-	-
	10億円超～50 億円以下	13	76.9	15.4	-	7.7	-
	1億円超～ 10億円以下	24	70.8	16.7	4.2	-	8.3
	1千万円超～ 1億円以下	330	63.3	17.9	13.9	3.6	1.2
	1千万円以下 等の法人等	83	57.8	19.3	16.9	3.6	2.4

税の個人負担額について、県民における問2〔森林の現状をどのように感じているか〕の回答別にみると、「今までと同じ年間500円」は「適正に管理されている」と回答した人（72.6%）で高く、「かなり荒廃が進んでいる」と回答した人（57.6%）で低くなっており、15.0ポイントの差がある。また、増額に賛成する人は、「少し荒廃が進んでいる」「かなり荒廃が進んでいる」と回答した人で高く、3割を超えている。

問6の〔ボランティア参加経験や今後の参加意向〕の回答別にみると、過去のボランティア経験の違いで大きな差は見られなかったが、『今後参加したい』人では、『増額する』の割合が36.2%と『今後参加したくない』人の25.5%を大きく上回っている。一方、「現在の年間500円よりも低くして、森づくり事業を縮小する」は『今後参加したくない』人（7.5%）が『今後参加したい人』（1.7%）を5.8ポイント上回っている。

(%)

		合計 (人)	今までと同じ年間 五百円	す（め 森 現、づ 在、年 の、く 間、り 一、七 百、業 ・、を 五、充 倍、実 ）八、す に、程 増、る や、度 た	2め 森 倍、づ ）年、く に、間 増、千 や、円 す、程 度、を （、充 現、実 在、す の、る た	小く 現 す、在 る、の 、年 、間 森、五 づ、百 く、円 り、事 事、業 業、よ を、り も 縮、低	無 回 答
全体(県民)		1,314	63.5	18.4	12.0	4.9	1.2
森 林 の 現 状	適正に管理されている	62	72.6	14.5	6.5	3.2	3.2
	適正に管理された森林 が増えてきている	129	68.2	20.2	7.0	3.9	0.8
	少し荒廃が進んでいる	310	61.0	20.0	13.9	4.5	0.6
	かなり荒廃が進んで いる	139	57.6	17.3	16.5	7.9	0.7
	現状について知らない	653	64.8	18.2	11.6	4.6	0.8
	その他	14	57.1	14.3	7.1	14.3	7.1
ボ ラ ン テ ィ ア 参 加 経 験	参加したことがある	98	65.3	16.3	15.3	2.0	1.0
	参加したことがない	1,140	64.2	18.2	11.8	5.2	0.5
	その他	66	56.1	27.3	12.1	4.5	-
ボ ラ ン テ ィ ア 参 加 意 向	今後参加したい	544	61.6	21.7	14.5	1.7	0.6
	今後参加したくない	694	66.4	15.3	10.2	7.5	0.6
	その他	66	56.1	27.3	12.1	4.5	-

税の個人負担額について、県民における問8〔「水と緑の森づくり税」の期間延長をどのように感じているか〕の回答別にみると、無条件賛成の「この取組みを中断すると、森の荒廃が進むので、森づくり税の延長に賛成である」では、『増額する』が48.7%と他の回答よりも高くなっている。

また、「負担の程度によっては賛成である」と「使いみちによっては賛成である」と回答した人では「今までと同じ年間500円」が7割強と高い。一方、「森づくり税の延長に反対である」と回答した人では「現在の年間500円よりも低くして、森づくり事業を縮小する」が最も高く、6割を超えている。

(%)

	合計 (人)	今までと同じ年間 500円	す(め森 現、づ 在年く のり 間事 ・業 1七 ・百 5、 倍八 に百 増円 や程 す度 た	2め森 倍、づ に年く 増千事 や円業 す程を 度充 実 現 在 の た	小く現 すし るの 年 間 森 づ く り 事 業 よ り も 低	無 回 答	
全体(県民)	1,314	63.5	18.4	12.0	4.9	1.2	
森 づ く り 税 の 期 限 、 負 担 に つ い て	森づくり税の延長に賛成である	1,238	65.3	19.5	12.4	2.4	0.3
	この取組みを中断すると、 森の荒廃が進むので、森づ くり税の延長に賛成である	540	50.6	30.0	18.7	0.6	0.2
	負担の程度によっては賛成 である	341	75.7	13.2	7.3	3.2	0.6
	使いみちによっては賛成で ある	357	77.9	9.5	7.8	4.5	0.3
	森づくり税の延長に反対である	44	34.1	-	-	63.6	2.3
	その他	17	52.9	-	11.8	29.4	5.9

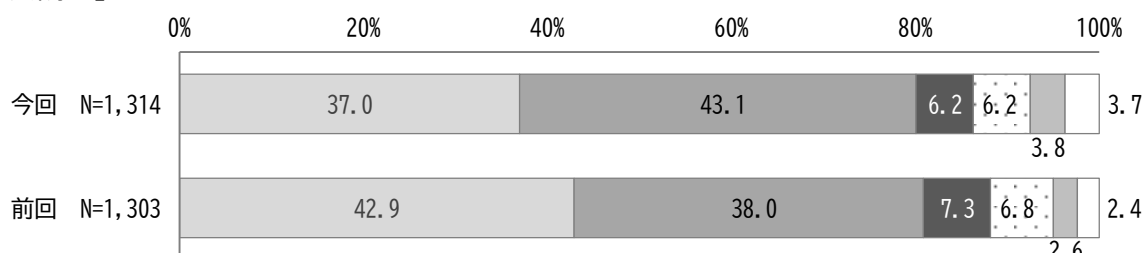
問 10 また、法人等の年間負担額は、資本金等の額に応じて1,000円～100,000円としていますが、期限を延長した場合、負担額を年間どのくらいにすればよいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

税の法人等の年間負担額について、県民では「資本金等の額の小さな企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす」（43.1%）との回答が最も高く、「今までと同じ年間1,000円～100,000円」（37.0%）が最も高かった前回調査から順位が逆転している。また、『増額する』※も前回調査からやや増加し、55.5%となっている。

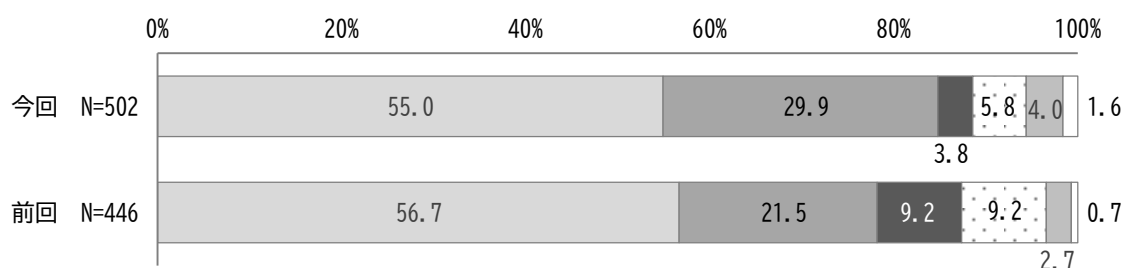
企業経営者では、『増額する』の割合は前回調査からほぼ変わっていないが、そのうち「資本金等の額の小さい企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす」が8.4ポイント増加し、「森づくり事業を充実するため、現在の1.5倍程度にする（年間1,500円～150,000円）」は5.4ポイント減少している。

※「資本金等の額の小さい企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす」
「森づくり事業を充実するため、現在の1.5倍程度にする（年間1,500円～150,000円）」
「森づくり事業を充実するため、現在の2倍程度にする（年間2,000円～200,000円）」の合計

【県民調査】



【企業経営者調査】



- 今までと同じ年間1,000円～100,000円
- 資本金等の額の小さな企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす
- 森づくり事業を充実するため、現在の1.5倍程度にする（年間1,500円～150,000円）
- 森づくり事業を充実するため、現在の2倍程度にする（年間2,000円～200,000円）
- 現在よりも金額を減らして、森づくり事業を縮小する
- 無回答

税の法人等の年間負担額について、年齢別にみると、20歳代と30歳代で「今までと同じ年間1,000円～100,000円」が最も高く、年代が高くなるほど割合が減っている。一方、40歳代以上では「資本金等の額の小さい企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす」が最も高く、年代が高くなるほど割合が増えている。また、『増額に賛成』の割合は、20歳代が唯一5割に満たない。

企業経営者の資本金等別にみると、資本金等の額が1億円以下で「資本金等の額の小さな企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす」が3割を超えている。

(%)

	合計 (人)	万今 円ま でと 同じ 年間 千円 十	等 程 度 の 負 担 額 を 増 や す	は 資 本 金 等 の 額 の 小 さ い 企 業 は 一 定	万 円 を 超 え る 一 半 以 上 の 企 業 は 一 定	す め ば 一 半 以 上 の 企 業 は 一 定	森 づ く り 事 業 を 充 実 す る 程 度 に た る	め 森 づ く り 事 業 を 充 実 す る 程 度 に た る	る て 現 在 の 森 づ く り 事 業 を 減 ら し め る	無 回 答
全体(県民)	1,314	37.0	43.1	6.2	6.2	3.8	3.7			
性別	男性	566	35.3	41.2	8.1	8.7	3.4	3.4		
	女性	651	38.2	45.9	4.5	4.3	3.7	3.4		
	回答しない	44	45.5	36.4	4.5	2.3	6.8	4.5		
年齢	20～29歳	112	48.2	38.4	3.6	3.6	5.4	0.9		
	30～39歳	132	42.4	40.2	6.8	3.0	5.3	2.3		
	40～49歳	210	40.5	41.9	3.8	7.6	5.2	1.0		
	50～59歳	254	37.0	42.9	5.5	6.3	4.7	3.5		
	60～69歳	251	36.7	45.0	4.8	6.8	2.0	4.8		
	70歳以上	315	28.6	47.0	9.8	7.0	1.6	6.0		
居住地	富山地域	558	36.4	45.2	5.2	5.9	4.3	3.0		
	高岡地域	407	39.1	39.6	7.1	6.9	3.2	4.2		
	新川地域	184	33.2	47.8	6.5	3.8	3.8	4.9		
	砺波地域	123	39.0	42.3	6.5	8.1	1.6	2.4		
環居 境住	市街地、郊外	1,081	37.4	43.9	5.8	5.8	3.3	3.7		
	中山間地域	190	35.3	41.1	7.9	7.9	5.3	2.6		
所森 有林	持っている	205	35.6	42.0	4.9	7.8	5.4	4.4		
	持っていない	1,068	37.3	43.8	6.4	5.9	3.3	3.4		
全体(企業経営者)	502	55.0	29.9	3.8	5.8	4.0	1.6			
資 本 金 等	100億円超	10	80.0	10.0	10.0	-	-	-		
	50億円超～ 100億円以下	5	80.0	20.0	-	-	-	-		
	10億円超～50 億円以下	13	76.9	-	15.4	-	7.7	-		
	1億円超～ 10億円以下	24	66.7	16.7	4.2	4.2	4.2	4.2		
	1千万円超～ 1億円以下	330	52.7	33.0	3.6	5.8	3.3	1.5		
	1千万円以下 等の法人等	83	49.4	34.9	1.2	9.6	4.8	-		

9. 水と緑の森づくりについての意見

その他、「水と緑の森づくり」についてご意見がありましたら自由にお書きください。

※寄せられた自由意見の中から主要なものを抜粋して掲載した。

※自由意見には、複数の内容が含まれるものが多いため、主となる内容により分類した。

水と緑の森づくりに関する自由意見として、県民 212 人（有効回答者のうちの 16.1%）、企業経営者 43 人（有効回答者のうちの 8.6%）から回答をいただいた。

内訳は、以下のとおりである。

		回答者数	有効回答者数	割合 (%)
全体（県民）		212	1,314	16.1
性別	男性	89	566	15.7
	女性	104	651	16.0
	回答しない	10	44	22.7
	無回答	9	53	17.0
年齢	20～29歳	15	112	13.4
	30～39歳	19	132	14.4
	40～49歳	25	210	11.9
	50～59歳	45	254	17.7
	60～69歳	51	251	20.3
	70歳以上	49	315	15.6
	無回答	8	40	20.0
居住地域	富山地域	92	558	16.5
	高岡地域	57	407	14.0
	新川地域	31	184	16.8
	砺波地域	23	123	18.7
	無回答	9	42	21.4
居住環境	市街地、郊外	166	1,081	15.4
	中山間地域	38	190	20.0
	無回答	8	43	18.6
森林所有	持っている	35	205	17.1
	持っていない	169	1,068	15.8
	無回答	8	41	19.5

		回答者数	有効回答者数	割合 (%)
全体（企業経営者）		43	502	8.6
資本金等	100億円超	1	10	10.0
	50億円超～ 100億円以下	1	5	20.0
	10億円超～ 50億円以下	0	13	0.0
	1億円超～ 10億円以下	0	24	0.0
	1千万円超～ 1億円以下	29	330	8.8
	1千万円以下等 の法人等	4	83	4.8
	無回答	8	37	21.6

■情報提供、PR・啓発活動について

「認知度を上げる取り組みが必要」「テレビやSNS、イベント等でもっとPRした方がよい」といった、県民への周知を求める意見が寄せられた。「水と緑の森づくり」については、今回の調査で初めて知ったという声が多くあがっている。

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
今回の調査まで「水と緑の森づくり」についてあまり理解していませんでした。リーフレットやアンケートで森づくりの大切さを理解する事ができました。もっと県民に理解してもらうために、CMや特別番組、SNSでPRした方がよい。子どもや県民が参加できるイベントも増やして下さい。森林ボランティアに参加してみたいです。アンケート答えやすかったです。	20～29歳	富山市 (旧富山市除く)
富山市に8年前から居住しています。3年前位から山歩きを始めました。どこの山もきれいに整備されていて素晴らしいと思っていました。誰がどのように管理・整備されているのかと興味は持っていましたが、この「水と緑の森づくり」については全く知りませんでした。もっと幅広くこういう活動をしているのを知ってもらい活動もして、参加者を増やし、協力・同意を得られるようにすれば良いと思う。富山にはとても広いきれいな公園(頼成の森のような山)がたくさんあるが、あまり人が行っていないように思う。もっと人がたくさん行けるように多少の入場料、駐車代を取って、資源にすることはできないのでしょうか。山に植える木を、くりや実のなるものにしてクマを山で暮らせる環境に整える事はできないものでしょうか。	60～69歳	富山市 (旧富山市)
せっかく素晴らしい施策が実施されているのに、認知度が全県的に薄いように感じます。もう少しメディア等を大いに活用して(特にTVやラジオの情報番組等も活用し)PRし、全県参加型の施策を大に行えばいいと思います。	60～69歳	富山市 (旧富山市除く)
今回の調査があったことで、富山の森林に対する取り組みがあることを知れたのはよかったと思う。ボランティアや寺子屋、アイデア事業など面白そうだなと思ったし、機会があれば自分も参加したいとも思っただけ、なかなか情報が手に入りづらいと感じます。もっと企画や事業について私を含めてもっとたくさんの人に知ってもらい、参加してもらいたいことが必要なのではないかと思います。	—	—
今回の調査がなければ知らない事が沢山あったので、県民の認知度を上げる取り組みが必要だと思いました。	50～59歳	黒部市
今日の調査があるまで、知らなかったことばかりの内容でした。お知らせくださり、ありがとうございます。ただ、逆に考えるとそれほどまでに周知が行われていない、県民全体に利益が伝わっていないということかもしれません。なので、事業については見直しを図るべきだと思います。県民全体が、その存在を理解していることが前提になるのではないかと思います。今後ともご愛ください。	—	—
森林は木材の供給はもとより、近年多発している豪雨等の災害対策等に大いに寄与していると思います。今後も適正な水と緑の森づくりは大事です。県民に森林の持つ機能を広報することも重要だと思います(今回頂いたパンフレット、分かりやすいです)。このパンフレットの作成日が記入してあればいいと思います。	70歳以上	滑川市
みなさんが知っているかと言うと、そうではないような気がします。全員が知るのは無理だとは思いますが、もう少し工夫が必要かな。あまりアイデアが浮かびませんが。	70歳以上	富山市 (旧富山市)
この仕組み(取り組み)をこのアンケートで初めて知った(多くの方がそうだと思う)。地味な取り組みだと思うので、もっとPRしたら良いと思う(税も支払っていることだし)。訴えたいことはわかるが、もっと県民にわかるようPRしてほしい。内容はわかるが、もっと何を強く訴えたいのか示してほしい。「水と緑の森づくり」の日を作ってもいいと思う。少しでも多くの方がわかるように。今のままだとアンケートに答えていても伝えたいことが伝わらないと思う。もっと身近な言葉で示してほしい。がんばって下さい。	—	—

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
資金調達に関してクラウドファンディングは考えていますか。情報発信に関してケーブルテレビでの発信は考えていますか。	60～69歳	立山町
我々の生活を支えている自然をきちんと管理維持することの大切さをもっとアピールする必要があると思います。土木事業が生活に必要であるように、自然環境も生活の支えになっていることに関心を持たなければならないようになってきたと思います。	60～69歳	砺波市
森林の大切さを知るイベント、体験するイベントをもっと活発にしてはどうか(自身がこの取り組みを知らなかった)。	40～49歳	黒部市
今回いろんな事業をされていることを知ったが、もっとPRすべき(PR不足)。	70歳以上	高岡市
認知度が低い。もっとメディア、SNS等でアピールすべき。重要性のアピール不足。	50～59歳	入善町
PR不足。認知度が低い。	70歳以上	高岡市
水と緑の森づくりという税があることを知りませんでした。ボランティアでいろいろな活動しておられるようですが、県民は税負担で、水と緑のためにどのようなことをして、県民に還元されているかわかりません。県民1人1人にわかるようにしていただけるような商品化したものがあればよいのと思いました。竹炭、腐葉土などは知っておりますが、生活に密着したようなものがあるのでしたら教えていただきたいです。また、自然豊かな富山県のアピールで、この活動を観光客の方々にもわかっただけだと嬉しいです。この事業に携わっておられる方々のご安全、推進をお祈りしております。	50～59歳	射水市
私の周りの何人がこの活動を知っているのか。広報活動・情報発信にもっと工夫を凝らし、活動の普及・啓発を図ってほしい。	70歳以上	射水市
保育士としての現役時代、「こどもの城づくり」事業で木造の遊具を子どもと保護者と共に作りあげる活動をさせていただきました。その過程で森づくりのことを学んだり、経験をしたりと、知識を得ることができました。まだ保育園児の年齢の子どもたちにも貴重な体験であり、必ず心の中に根づいていることと思います。こうした機会があつてこそ、この事業や税に関しても理解しておりますが、一般の、まして森林から離れた市中的環境の中では、なかなか周知されていないものと思われれます。広報やイベントPRなどで広く人々に周知され、豊かな自然が守られることを願っております。	70歳以上	高岡市
もっと具体的に何に使われているのか明確にすべきだと思います。	40～49歳	富山市 (旧富山市除く)
今回このアンケートを通じて「水と緑の森づくり」について知ることができました。私のように知らない人のほうが多いのではないかと思います。メディアなどを通じて知るきっかけが増えることを望みます。	50～59歳	砺波市
この調査で初めて「水と緑の森づくり」について知りました。まずは、県民に周知させていくことが大事だと思います。	20～29歳	高岡市
事業に対しての無関心もあるが、実際どういう活動を行っているのかわかりません。もっと具体的な成功例などをアピールしてはどうでしょうか？	60～69歳	黒部市
子供たちの今後の環境について漠然とした不安は持っているが、だからと言って調べたりしたことはなかったので、今回知れたのは良かったし、ボランティアとか、子供が参加できる環境作りの何かがあるならもう少しわかるようにしてもらえたら、参加しやすいのかなと思いました。	20～29歳	富山市 (旧富山市)
必要な事業だと思いますが、よほど興味を持っている人以外は知らないのではと思います。ですが、イベントなど定期的に行い、まずは興味を持ってもらい、参加しやすい環境を作ることが必要だと思います。	60～69歳	射水市
森づくり情報システムについてHP上で確認出来るそうだが、存じ上げなかった。市政は広報で目を通すが、県政情報は希薄に感じる。各市政広報に紹介スペースが欲しい。(既にあるのかも知れませんが、周知されてないのでは?)	60～69歳	富山市 (旧富山市)

自由意見<県民調査より>	年齢	居住地
今回初めてこの取り組みを知りました。もっと県民に認知されると良いと思います。森や水を守る活動は大切だと思います。災害に強い森にしてほしいです。これからも継続して取り組んでほしいです。	40～49 歳	氷見市
必要性や税の使い道をもっとアピールしてください。	40～49 歳	富山市 (旧富山市)
水については、海岸沿いのゴミ拾い、きれいな水を持つ富山県としてアピールしていると感じていますが、森づくりについては認知度の低さを感じています。なぜならば、荒廃している森を日常の生活で見かけるからです。富山県の自慢できる所は、立山を持っていること。そして、30分から1時間もあれば海と山に出かけることができることなのだと思います。コンパクトシティもいいですが、自然溢れる豊かさも富山県の良さです。緑溢れる豊かな県を皆で培い、守る事。それが昨今人里に現れる動物達への優しさにも繋がると思います。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
事業自体が県民に周知されていないと思います。安い負担なので気にしていませんでしたが、改まって今回のようにアンケートが来ると、これって何だと思えます。PR 不足だと思います。もっとやらなければならないという事を県民に周知させる事が必要だと思います。	60～69 歳	入善町
「水と緑の森づくり税」については初めて知りました。「水と緑の森づくり事業」をもっと発展して行ってほしい。新たな対策や事業にも資金を使いやすくするとか。この事業をもっと周知して、県民が積極的に森づくりに参加できるよう、体制・仕組を整えてください。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
この県民意識調査まで「水と緑の森づくり事業」を知りませんでした。自然災害、野生動物との共存は今後も取り組んでいく必要があると思います。いろんな活動があるのに知る機会がないとも思いました。税金も納めているとは知らなかったなので、広く周知していく活動も必要かと感じました。	50～59 歳	氷見市
このような取り組みについて、何も知らなかった。必要な活動だと思うが、全く情報を知らない。	50～59 歳	富山市 (旧富山市除く)

自由意見<企業経営者調査より>
全く知らなかったなので、もう少し PR したほうがいいのでは。

■「水と緑の森づくり税」、「水と緑の森づくり事業」について

「水と緑の森づくり税」については、「税負担を最小限に抑えてほしい」という意見がある一方で、「必要であれば増税に賛成する」という意見も寄せられた。「税の使い道を明確にしてほしい」という意見もみられた。

「水と緑の森づくり事業」については、担い手の育成など内容に対する意見が目立った。

自由意見<県民調査より>	年齢	居住地
人が永年に渡り自然破壊を続けて来た結果が現在の状況であり、それを今正しなくてはならないと思います。その為に、我々は身銭を切る必要があると思います。	70 歳以上	砺波市
山や川は心の故郷といいます。いつまでもそこにあってほしいと願う気持ちは、皆同じであると思います。今回初めて森づくり税を納めていたことを知りましたが、もう少し増やしてもいいのではないかと。森林に対する意識を高めるためにも、最近のクマなどの野生動物の被害などありますが、少しでも人間と共存共栄できる環境を森づくりを通じて実現できればと思います。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)
税負担ではなく、行政にて予算を付け実施されると良いと思います。	50～59 歳	高岡市

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
物価も上がっているし、法人の年間負担が上がるのも気の毒かなとも思います。なんとか工夫で負担が上がらないようにならないかと思えます。	70歳以上	富山市 (旧富山市除く)
ボランティア等に参加出来ないので、税負担増でもかまわない。	50～59歳	富山市 (旧富山市)
延長や増額ありきではなく、限られたお金で最大の効果を出す方法を考え、工夫をしてほしい。	40～49歳	射水市
山林を整備するために税を増額することには賛成ですが、適切な用途に使用して下さい。	40～49歳	富山市 (旧富山市)
個人の税額は増やさないでほしい。	30～39歳	富山市 (旧富山市)
「水と緑の森づくり」について、今まで興味もなく内容も知らなかったが、もっと県民に内容が判るようアピールすれば、多くの賛同も得られると思います。現在、年金生活になった私達にすれば、年金が上がれば年間負担の増額もOKである。	60～69歳	高岡市
もっともっと森にお金をかけて下さい。	60～69歳	高岡市
むだな税金を使うな。山間地の荒れた所を見る。収入の多い人から県民税をとれ。毎日の生活が苦しいのに、こんなことに何が有るんですか。弱い人に税金を使え。税金を使わない様に対策を考えて下さい。	50～59歳	南砺市
森林環境税との区別について、国に徴収された森林環境税は市町村・都道府県に配分されるとのことだが、使用用途が似通っているので、富山県としてはどのように使い分けていくつもりなのか周知を求めたい。森林機能維持のため、ソーラーパネルの設置は強く規制すべきであり、富山県独自の規制の強化をぜひ検討していただきたい。	30～39歳	舟橋村
森は国の大切な問題だから、国税でまかなうのが本筋ではないかと思う。各県レベルの問題ではない。草刈り十字軍の活動を、子供のころから見聞きしていました。森と里山保全にがんばってほしい。	—	—
税が正しく使われているのか。不正に使われていないか心配です。	50～59歳	小矢部市
今回初めて知りましたが、税金を増やすのであれば事業内容を開示するべきだと思う。どんな作業にいくら使われているかも分からない。節約できる所もあるのではないか。草刈りなど市民ボランティアの募集も見ることがない為、参加したい方を探したらいいと思う。	40～49歳	高岡市
山にいる有権者のための税金投入を中止すべき。	20～29歳	富山市 (旧富山市)
税負担を一律〇円とするなら、所得の少ない人にとって負担が大きい。1コインなら許容されやすいが、一律1000円などとなると不満が出るのではないか。世帯ごとに徴収して1家族あたり500円とするとか…。クマが怖いので、人里に降りてこないような工夫や整備はこれからも必要だし、クマを駆除できる人材育成にも注力して欲しい。以前イベントでクマ鍋を食べた(あまりおいしくなかった)が、そういったクマの命を無駄にしない取り組みにつなげてもらえたら嬉しい。北海道のクマ肉の缶詰は美味しかった。クマ肉のカレーとか？ 肉の臭みを感じにくい料理が大衆受けしやすい気がする。	30～39歳	富山市 (旧富山市)
税負担を増やしても良いが、使い道を目に見える形にしてほしい。ちょろまかされたくない。	30～39歳	砺波市
クマやイノシシなどの人的被害に対する中長期的な対策を行えるのであれば、期間の延長および費用負担の増額は賛成である。一方で、これまでの対策内容や成果などについて、日常生活をしている中で知る機会が少ないと感じているため、PR活動も課題として挙げられると考える。	20～29歳	富山市 (旧富山市除く)
何をしてるかわからない。税金を何に使用しているのか？	40～49歳	上市町
無駄な増税ばかりするので、県の人口が減る。富山県のイメージがさらに悪くなる。	50～59歳	富山市 (旧富山市)

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
税の徴収をやめて、県の予算で行うべきだと思います。	60～69 歳	富山市 (旧富山市除く)
納税負担について。金額の大小ではなく、何のための税なのかをもっともっと広く周知させる必要があると思いました。	60～69 歳	南砺市
物価高で経費も増加することが考えられるので、事業を維持するため、負担増はある程度はしかたないと思う。	40～49 歳	滑川市
取り組みについて、知らない事が多かった。しかし、森林の管理、保全は必要だと思うので、少し税負担が増えてもやっていく必要があると思う。将来の為にも…。ただ、もう少し取り組みなど分かりやすく、大勢の人に周知する必要があると思う。富山の森林事業は、大切だと思います。応援します。	40～49 歳	滑川市
全く身近に感じられない対策なので、やるならやるでしっかりしてほしい。税金の使い道も不明瞭。	30～39 歳	富山市 (旧富山市)
老後の生活を考えると、税負担を最小限に抑えてほしいですね。必要な税は取るが、必要のない税は取らない。税制改革が必要だと思う。	60～69 歳	富山市 (旧富山市除く)
法人等の年間負担額は、法人税額に準じてみるのも良いかと。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
自然の中にある富山県としては必要不可欠な事案であるが、不景気の煽りを受けて生活レベルが不安定になっている一般庶民としては、全面的に協力するのは難しいと考えます。	30～39 歳	富山市 (旧富山市)
本当に必要であると判断された場合は、税負担の金額は気にしなくていいと思う。	60～69 歳	富山市 (旧富山市除く)
負担額については、累進課税ではなく全県民が平等であれば、また事業に適切な使い方をしていただけるのであれば、増やすことに賛成です。今の暮らし、そして美味しいお米やお魚などがあるのは、富山の大自然のおかげであり、自然の脅威をあまり感じずに暮らしているのは、農林漁業、狩猟業など自然と向き合うお仕事をされている皆様のおかげだと思います。そのような方々が満足に活動できる環境づくりにも役立てれば嬉しいです。環境の変化は待たなしですし、生活に支障をきたしてからでは遅いので、その都度最善を尽くし続ける必要があると思います。私は直接的な協力はできないため、せめて税金で協力させていただければと思います。全員が平等に自然の恩恵を受けているはずなので、収入や国籍を問わず負担金も平等をお願いします。	30～39 歳	富山市 (旧富山市)
メガソーラーと森林破壊（平地でもよくみるが）の関係はどうなっているのか。富山県の現状は HP をみればわかるようになっていきますか。再生可能エネルギー、買取にも税、森林破壊しても税。森林ではないが、各家にある柿の木、ドングリの木等の伐採も、クマ、サル対策になるのでは。	70 歳以上	高岡市
水と緑の森づくり税が関わる森林の範囲は、個人所有のものにも及ぶのでしょうか。太陽光発電、風力発電の設備などが突然設置される場所もあるので、この事業の影響力についても気になりました。森づくりの必要性に今回気づくことができました。よい機会をありがとうございました。	50～59 歳	高岡市
水と森は人が生きていく為に必要なので、今までの取り組みに感謝します。これからも、県民の命を守る為に水と緑を第一に考え、さらなる取り組みに期待します。自然は一度失うと取り戻す事は大変難しいとされています。今ある富山の大自然に誇りを持てる様な教育を次世代を担う子ども達にしてほしいです。今後の水と緑の森づくりを進めていくにあたり沢山の人から意見を募り、みんなが納得する形で取り組まれることを望みます。日頃のご尽力にお礼を申し上げます。	40～49 歳	南砺市
富山の美しい自然を守っていくためには、とても必要な事業だと思います。体力的にボランティア活動に参加するのはむずかしいですが、納税の形で協力できるのはとても良いと思います。	60～69 歳	富山市 (旧富山市)

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
みどりの森再生事業に重点をおくのが良いと思う。広葉樹の森を増やす。	70歳以上	富山市 (旧富山市除く)
税資本を使うために、あれこれ新しいことを始めるのではなく、まずは骨となる施策にじっくり取り組むのが良いと思う。森林はほんの数年でどうこうの話ではない。子どもに、ただ楽しんでもらうだけではアスレチックレジャーで終わってしまう。正直言えば、子どもに媚びを売るだけなら無駄と思う。担い手となる学習の場としての役割をもたせてほしい。それには、親世代も巻き込む必要がある。しかし、これも世代交代ほどの年月がかかると思われる。固定資産税の山林に関して、自治体でも使用できれば良いと思う。いろいろ書いたが、これらは人の少ない端の人間には恩恵にもならないように思っているし、税として支払っているのだから勝手にやってください、というふうに思ったりもする。実際、山の手入れなどもはやできもしないので申し訳ないとは思っています。	—	—
行われていることは、素晴らしい。自然保護は地球温暖化に向けても必要なことだと思います。県民から税を集めて、何にいくら使われたか、分かるようであればもっと理解が深まるかもしれません。無条件に税を取り立てられるのは、非常に抵抗があるものです。基金や財団というものもあるのでしょうか。砺波地区に生活し散居村の風景が変わりつつありますが、生活者の苦労もわかります。共に良いところを残して豊かな国になることを望みます。それも日本人の国土としてです。	70歳以上	砺波市
税金がむだにならないのなら、活用しても良いと思う。山間部と平野では温度差もあると思うのでむずかしいのでは。動物のことを考えると人里においてこなくなつて、人と良い関係になればいいな。	30～39歳	魚津市
森づくりの新たな課題に対応が必要と理解しますが、どの分野においても人材不足。人材を育成していくこと、支援していくことが大切だと思います。税の負担も苦しいですし、現状の財源で上手く対処してほしいところです。限られた財源で優先順位をどうするか、事業検討されますように。	50～59歳	滑川市
自然環境の維持が重要と考えるが、森林保全の担い手が不足して手入れがされていない。この様な人材の育成といった面に税金を活用してもらいたい。個人の所有する山の相続がなされず、所有者が不明となっているものもあると聞くと、森づくりのためには、こういった山についても対応が必要なのではないか。法的な措置を含めて、改善されることを望む。	60～69歳	富山市 (旧富山市)
「水と緑の森づくり税」「水と緑の森づくり事業」は、この県民意識調査まで知らなかったため、記入することが難しかったです。これを機会に少しでも情報をとり入れ勉強することだと考えました。近年、自然災害の頻発化、野生動物の人里・市街地への出没、これに対して対策を担う人材が不足しているなど多くの難問があります。この対策が一番必要だと思います。森づくりボランティア活動には参加できません(年により体調を考えると)、多く出すことは出来ないものの税金として決められた額は支払いますのでよろしく願います。	70歳以上	高岡市
水と緑の森づくり事業の取り組みを続けていくことに賛成です。実家の山村も様子がまったく違って、サル、イノシシで大変とのこと。少しでも良い方にいけばと思っています。	60～69歳	朝日町
初めて知りました。税金といわれれば納付するしかなく、どの様に使われているのか、よくわかりません。富山県の為に使われるのであれば良い事と思っています。若い方や子育て世代ばかりではなく、年寄りにもやさしい使い方を望みます。	60～69歳	高岡市
管理できなくなった山林を、希望者を募って切って、それを利用する等、考えて頂きたい。公共の施設等への利用、子供たちへの提供等、大変であれば切っただけでもうれしく思います。税として集めるなら、情報と希望を集めて、住民の思いをかなえてほしい。	30～39歳	黒部市
各事業の費用対効果がわかりにくい。立派なカラーのパフレットなど不要。	40～49歳	南砺市

自由意見<<県民調査より>>	年齢	居住地
水と緑の森づくりについての活動は、送っていただいた資料で知りました。今年にはクマ出没のニュースが連日繰り返される中、対策を立てる必要があると思います。パンフレットを見ても何か選挙時に配られるような耳ざわりの良い安っぽさを感じ、肝心のお金の使われ方がもっとわかる資料もあれば良いと感じました。	60～69 歳	南砺市
水に関して、綺麗で安心安全な水～水道を守る為の財源を是非確保してもらいたいです。	60～69 歳	南砺市
自然保護や災害防止の観点と、生活(住居問題) や産業開発(あるいは観光) などの観点から、考えていく必要があると思う。自然環境と生活を守るための努力は必要だと思いますが、税金を充当するなら適切に使われることを望みます。	60～69 歳	富山市 (旧富山市)
富山県は森林が広大なので、不必要な部分を見極めて割り切って進める必要があると思います。土砂災害や水害に強い県だと思うので、森林や水に関する災害対策は継続して充実させてください。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
水と緑の森づくりの活動は、本来のあり様を取り戻すという意味でも、今後も継続が必要だと思います。ただトータルの税負担があまりにも多すぎます。無駄な支出を減らし、どこに重点を置くか県全体で考えてほしいです。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)

自由意見<<企業経営者調査より>>
事業の意義は重要であり、継続は支持致します。一方、増税については、実質賃金の上昇が進まない状況やコロナ明けの小事業者の苦心がまだ続いていることから、問 10 については「資本金等の額の小さい企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程度負担額を増やす」と回答しました。
「水と緑の森づくり」を税による負担ではなく、心から支援したいと思うそれぞれの気持ち、愛情によって、支援金額を決めると良いと思います。
山林の固定資産税は安いと聞こえてくるが、ほったらかしにしている山林の地主さん達からの負担がされているのか気になる。
これ以上、税金を取るな！！いい加減にしろ！！
会議はわかるが、実際に何にいくら使われているのかの透明性があるとよい。
貴・森づくり事業には賛成であり、今後も継続して活動を推進いただければ幸いです。一方で、人口減少や物価上昇により事業費の増加が必要かと思われませんが、県民も税金の負担は苦しいと存じます。他団体・各企業ボランティア活動との共同事業やクラウドファンディングなどの活用も考慮してはいかがでしょうか。森づくりは、【即効性のある目に見える成果】が理解しにくい事業ではありますが、長年の取り組みによって【確実に成果が表れる】と思いますので、前向きに頑張りましょう。
問9について「2.年間700～800円程度(現在の1.5倍)に増やす」で回答しましたが、年間の税負担額が変わることにより何が出来るかがわからない。例えば、年間負担額が1千円に増えた場合、このようなことが可能になるなど、具体的に示して欲しい。
水と緑は富山県の貴重な資源であり、これからも守っていく必要があると考えます。人口減等による財源の減少により、個人や法人の税負担が増えるのは致し方ないと考えます。
長野県のように森づくり税を都市緑化にも適用できる様にしてもらいたい。都市緑化も大切な緑である。また、生物多様性の保全事業としての里山ビオトープの整備事業にも活用できる様にしてもらいたい。林業を専門的に体系的に教えてもらえる教育機関が富山県に無いので、県立大学等に林業科などの専門科を設置することを希望します。林業に進む若い人達を後継者として育成する必要を感じています。この事に関しても森づくり税が活用できる様にしたい。森林環境税も2019年度から譲与開始されていますが、近年はだぶついていると聞いています。森づくり税と併せて幅広くフレキシブルに緑に関わる事業に使える様に定款の変更をお願いしたい。
余裕のあるところ(人、会社)から多く集めるのが公平だとは思いますが、まずは何をやるのかを決めてください。
県の3分の2を占める森林は、多様な生物の生息地であり、防災や水産資源を育む源となっています。将来世代へ豊かな自然を継承するためにも必要な事業だと感じます。
使われた税金に対して、結果どうなったかのフィードバックをわかりやすく伝える方法を考えてほしい。

自由意見<企業経営者調査より>	
人間と野生動物の共存、温暖化対策上の効果など森林の有する機能は重要だと思います。富山県の森林環境の整備が進むことで他県からも参考事例として注目されるような成果が出ることを祈念しております。	
森づくりは富山県民にとって、将来の生活環境の基盤を守ることそのものであり、多少のコストや労力を費やしても、今、県民が一丸となって推進すべきと考える。また、自然林だけでなく、工場や公園などの緑地帯の維持管理も同様に重要であり、各企業が力を入れるように、県が旗振り役となり官民一体となって推進していくべきと考える。	
富山の観光のため、必要な税金です。インバウンドで、富山県は有名になっています。水、森、寿しの3つの柱で宜しくお願い致します。	
県単位の取組ではなく国レベルで推進すべきと思います。外国人に山や水源を投資不動産として買われているとも聞きます。森林破壊や野獣による被害拡大の防止、水源確保、植物資源確保、環境保護、農林水産資源確保、ひいては国内食料自給率のアップも必要です。これらは、重要な国防と考えます。防衛費のうち、武器・兵器の購入費の一部でもこちらに回してもらいたい。武器・兵器は環境・人を破壊・殺傷することはできても、保護・育成することはできません。以上、私見です。よろしくお願い致します。	
「水と緑の森づくり」活動に参加した個人は免税される制度にして納税額は増やせば「活動人数が増える」「活動資金が増える」のどちらかまたは両方になるのではないかと思う。また、小学生の「図画工作」、中学生の「美術」、高校生の「技術」で使えるような木材を「県産材」で作りに出せるとよい。どのようなものを扱って授業をおこなっているか、また木材加工の詳細な工程は知らないため実現可能なかどうかは不明だが、①原木切り出し：業者が行う、②大まかな加工：高校生の実習、③消費：小中学生での授業で使用 という様にすれば、高校生が「小中学生で使ったものはこういう風に作っていたんだ」となり、教育にも良いのではないか。また学生ならそれなりの人数もあり、安全教育をしっかりと行う必要はあるが、次世代分は作り出せるのではないか。県内では「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」という職業体験を行っていると思う。それと同じように教育の一環に取り入れても良いのではないか。	
実際のクマ駆除のためのマタギの人件費とかお世話役の人件費などには存分に使用してほしい。山の整備も実際に現場の作業員に十分な人件費として税が使用されるのであれば構わないが、事業の管理職員の管理職などの人件費はできるだけ低く見積もること、事業体の責任者は天下り（前職が公務員とか）を防ぐため一般の民間企業からの採用がふさわしい。	

■森林の保全・管理について

高齢化により森林の管理が行き届かず、荒廃が進んでいるとの意見が多く寄せられた。また、森林の荒廃が獣害につながることを懸念する声があがっている。

自由意見<県民調査より>	年齢	居住地
山の所有者が山野整備をせず、放置されたままになっている。また、山の所有者が不明で同じく放置され、誰も手を付けることができていない。年々荒廃し、土砂くずれも頻繁に起きている。放置山林の整備が所有者でなくてももっと簡単にできるようになればよいと思う。その整備の為に補助があれば助かる。(例えば、村で行う山の水路の側溝清掃作業、干ばつなどへの補助や人的な手助け)。	60～69歳	富山市 (旧富山市除く)
現在、酸素を生成しない古い樹木が多いと聞きました。まずは、古い樹木を植え替えて、地球温暖化対策を進めて次の世代につなげていくことが大切だと感じています。	20～29歳	富山市 (旧富山市)
しっかりした(100年を考えた)ランドデザイン設計をやってほしい。戦後に杉の植樹にかたよった政策を実施したのは、戦後最大の失敗。失敗をくりかえさないよう、よく考えるように。	60～69歳	上市町
高齢化による里山の荒廃が進んでいる。これ以上対策をしないと獣害や自然災害等が増え続けると思うので、少々増税しても里山の荒廃を阻止すべきだと思う。	60～69歳	高岡市
森や里山に加えて河川域の雑木林も対象にして、広域に森と緑をとらえていただきたい。	50～59歳	富山市 (旧富山市除く)

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
今年の10月に奈良県吉野村天川村洞川に行ってきました。その山林は杉と檜の山林ですが、木を間伐し広葉樹の植林をしていました。広葉樹は土を豊かにし、土砂崩れを防止し、さらに海をも豊かにすることを聞きました。さらに間伐した木は薪ボイラーの燃料にして温泉を沸かしています。重油よりコストが半分になったとのことでした。また、建築家の隈研吾氏が代表をしている森林保全団体モア・トゥリーズと協力し、天川村の特産の漢方薬の原料となる広葉樹の「キハダ」の苗木を植林していました。天川村に行ったのは、森林保全の勉強ではなく、他の目的でしたが、勉強になりました。	70歳以上	氷見市
子供の頃に行ったことのある杉の木の下は、きれいに草刈りして枝も放置してなく、きれいだったと思います。野イチゴやわらびもたくさん採れました。それが今はこわくて、山の近くへ行くこともできないありさまです。何か獣のおいもするような気がします。さびしい感じがします。ぜひ、きれいな里山に整備してもらいたいです。自分は夫婦とも高齢で歩くのもやっとでさびしいです。	70歳以上	小矢部市
人口が減少し、住む者は皆高齢者で、山林の手入れは所有者でもできず、手入れしてもらうにはお金がかかる。それでクマやイノシシがどんどん増え、民家まで下りてきている。どんどん住みにくくなってきている。地域全体で取り組んだり、補助金を出したりできないものではないでしょうか。自然災害にも結びつくので心配しています。	60～69歳	富山市 (旧富山市除く)
世代が代わって、土地の境界を子に教えていないので、森林の草刈り、伐採等もできない所が多くなっている。森林近くの竹林が草刈りをしないため、どんどん拡大し、山が荒廃している。	70歳以上	氷見市
家所有の森林は、実父が時折ふもとの草刈りをするなどして面倒をみている。その実父から以下の様な話を聞いている。「中山間地域は、水田放棄地が漸増するとともに、森林も荒れ放題になってきている。そのため、イノシシやハクビシン、野生ザル、クマが往来し、ふもとで生活している住民（ほとんど高齢者）は恐怖におののいている。しかし、今さら慣れ親しんだ地域（村）を離れて、市街地（町）に住もうという気にはなれない。」	30～39歳	高岡市
森林を適正に管理するのは理想です。しかし、生活している住民を第一に考えていくのが望ましいと考えます。森林の管理を目的に、従前より住まいし、生活している住民を不安にさせないでほしいです。	50～59歳	砺波市
旧山田村、たまに通ります。少し放置されている気がします。	50～59歳	砺波市
・山を維持するのに金がかかる。売りたいがだれも平地の値段で買わない。 ・上下水道があるので、おいしい水を飲むのに金がかかる。わき水、井戸水は検査が必要。塩素入水はまずい。電気や水道が止まるとどうする。 ・美味しい水は自然の中にあり、人の手を加えない。だが山林の下刈、手入れをしなければならぬ。だれが金をかけてするのか。70才をすぎると外、山、川へ行くのもたいへんである。1000㎡以下の山林の手入れができない。県と市で山林を高額で個人より買入れ、全ての山を丘のように整備してほしい。 ・自然災害ではなく人災である。砂防ダムをなくして山全体を丘にすれば、山くずれ災害はない。県はむだ金を使って一定業者に金を使っている。設計、計画、人的ミス。山の災害は絶えずある。そんな所にむだ金を使うな。	70歳以上	小矢部市
中山間地の自然や山を整備、管理、活用していただけるのなら、皆様が楽しめる場所・体験できる場所になるなら、私自身の場所も利用させていただきたい。	50～59歳	氷見市
自分ではなかなか協力（体力的に）できませんが、山、里山は美しい方が安らぎます。荒れている場所を見ると、昔は協力して皆さんできれいにしていたのに、人手が足りないんだと感じます。	70歳以上	滑川市
私の親戚にも登記上山を持っている人がいるが、本人はどこに山があるかも知らない状態です。山の絵図面があり、それを見てもわかりませんでした。公的に山の登記整理をできないものか。	60～69歳	魚津市
山の状態を見てもらいやすくするため、散策路の整備。	50～59歳	入善町

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
ソーラーパネルのように森林を破壊するものは、県や全国知事会などでもっと真剣に取り組んでほしい。	70歳以上	高岡市
ソーラーパネルで森が侵されているという記事を見たことがあります。富山県ではないですが。こういった森林伐採は、富山県であってはならないと思います。	40～49歳	高岡市
今、全国各地で反対運動が起きていますが、脱炭素の為に森林伐採をしてのメガソーラー建設はしてほしくないです。そこに住む動物達にも優しくないし、二酸化炭素を吸う木を切るのは、おかしな事だと考えます。切るのは簡単でも育てるには時間もかかりますし。熊本の阿蘇のメガソーラーだらけの山を見て、昔からずっと守られてきた山が酷い有様で悲しい気持ちになりました。簡単に元には戻りません。しっかりした山があるから、富山の水も美味しい。そしてお魚も。全ては繋がっているので、これからも森も山も大事にして欲しいです。	20～29歳	射水市

自由意見≪企業経営者調査より≫
森の管理者は公務員にして生活の保障をするとともに、森林から収益が上がる仕組みを取り入れ、材木、キノコ、ジビエ、観光、木工芸などの産業を生み出して森を守ってほしい。山の管理者を公務員にして、管理できる体制を整えてほしい。
自然にかえす選択肢を増やしたい。人間が手入れした自然を放置し、自然の力で自然にもどす。
森林再生は重要な事業だが、少ない人の力では活動に限界がある。機械や IOT を利用した効率的な活動となればよい。PR 不足感あり。
①スギの植樹が増えてから、水害が増えたような気がする。保水性の高い広葉樹を増やしたら、水害は減るのではないかと考えている。②またクマ害獣に関して、山の奥の方に広葉樹の森を作れば、里山まで降りてくることはないのではないと思う。クマ・イノシシとの共存は、里山林の問題ではないように思われる。人と動物が共存できるように知恵をしぼってほしい。
かつて緑資源公団で推進していた大規模林道の工事が中途半端な形でストップし、森林保護の為に足が閉ざされてしまっている現状があります。事業は県に移管されましたが、予算の関係からか、かつてのような形の工事は行われておりません。そのあたりも今後どうするべきか検討する必要があると考えます。
森は大切な資源だと思います。豊かな森と水が維持されることにはご協力をしたいです。

■自然・動植物との共存

近年、野生動物による被害が増えていることから、「野生動物のために実のなる木を多く植えてほしい」など、動物との共存を求める意見が多く寄せられた。特に、クマによる被害を懸念する声が多くあがっている。

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
クマなどの野生動物の出没のニュースが多く、外出などもとても心配です。	70歳以上	南砺市
サル、イノシシ、クマ対策をしてほしい	70歳以上	富山市 (旧富山市除く)
最近クマが人里や市街地に出没し、人的被害がよくテレビ等で放送されています。クマの生息地(山奥)に柿の木を沢山植えて人里へ降りて来ない様にならないものではないでしょうか。人と動物共生の為。	70歳以上	南砺市
クマ対策としてクマの食べる木を多く植林してほしいものです。	50～59歳	入善町
クマによる人的被害が最近増えている。人ごとではないととらえています。駆除することも大事だが、正解がわからない。いろいろ試行錯誤して対策するために、お金が必要なことは理解する。ドローンや電気柵などで市街地に入らないようにするなどの予防の他にも、自然を守るために整備やCO ₂ 削減を少しでも進めていけたらと願っている。	20～29歳	富山市 (旧富山市)
山に柿の木、どんぐりの木を植えて、動物が里に来ない様をお願いします。	70歳以上	魚津市

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
氷見市についてですが、イノシシの被害で大変困っております。車や人との衝突が多発しています。対策をお願いします。	30～39 歳	氷見市
クマの出没が多いので、適正な森林管理は必要だと思う。	50～59 歳	高岡市
60 年前に、高校から山へ杉の苗の植樹をしたものです。荒れた所には必ず弊害がおきます。車を運転して山際を通ると、枯れた木や竹が沢山見受けられ、胸が痛みます。動物達も、住める所が必要だと思います。軽井沢のある地区の取り組みに、殺さないで共存する方向性を見いだしている所があると知り、富山県もそうであれば良いなあと思いました。草刈り十字軍とか、良い活動をされていた時代もありましたので、山の恵みをしっかり教育に取り入れて欲しいと願っています。子どもの数が少ないからこそ、なお心身の健康を学べる環境をお願いします。	—	—
人口減も見込まれるため、今後はどんどん森にかえしていくことが必要だと思う。人が住む所は非常に小さくなっていくのでは。動物と共存していくことをより考えていくべきである。	40～49 歳	高岡市
私は観光業に関わっています。県外や訪日客の方々からはまず富山の自然の美しさを評価されます。まさに富山の水はおいしく、緑は近くて素晴らしく、雄大な山々とその深い森林は富山の宝といえます。ますます森林の役割は大きくなると考えますし、動物の頂点であるクマがちゃんと山で住めるようにエサが豊かな山であるよう保全は重要です。杉林は植物が育ちません。黒い森です。様々な種類の山に合う植林をまずしてもらいたい。子供達にはもっともっと山と触れ合っほしい。土や昆虫、動物に触れない親が増えているようにも感じます。とても悲しい。元気に育つためには、顔を上げて空を見て、鳥や虫、土に触れて、チョウチョやトンボ、ふれていいもの、ふれてはいけないものを、子どもたちが覚えていくことも重要。「水と緑の森づくり」イベントも良いですが、このイベントは何の意味があるのかと思うようなイベントはやめてほしい。若いマタギの方や若い世代とベテランのクマ猟師との公開雑談会（テレビ放送）など身近に放送してほしい。	60～69 歳	入善町
やはり、なんと言ってもクマやイノシシ、サルなど野生動物が人里に出没しないような森づくりをお願いしたいです。	60～69 歳	高岡市
アンケートにもありましたが、クマやイノシシによる被害が増えています。全国に誇れる富山県になる為に、積極的に取り組むべきと考えます。	70 歳以上	高岡市
最近のクマ出没の多さは、森林の荒れた状態も一因だと思いますので、是非整備を進めて下さい。	60～69 歳	富山市 (旧富山市)
最近、クマ出没による人への被害が増えています。山の中の食べ物が増えるように柿、栗等のクマ用の植樹も必要なのではないかと考える。素人考えなので、実現可能か分かりませんが、山の中に食べ物があると里にクマが出没してこないと思います。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
クマの問題について。毎日のようにテレビ等で流されるクマの出没による被害。被害を及ぼしたクマを退治するという方向で終わらせている。専門家が考え、現時点での最良の方法をとっておられるのでしょうか、人が勝手に山や木々を開拓して切り開いた里山に野生動物が入り込んで獣害とされて、処分されている現状をどう考えればいいのか。里山の家にはどの家にもまちがいなく柿が有る。たわわに毎年実をたくさんつけている風景は実に美しい。しかしその後その柿はどうするのかと思うほど、そのまま樹の上で冬を迎えている様に思う。収穫して食べないのか、いらぬものなのか。こども食堂や様々な施設へ配り、それでも余るものなら里山の境界に少し青いうちに持って行ってバラまく。野生動物のエサにするために。そのための費用は、誰が負担するのか。問題はたくさんある。そんなことの大切さを知るのは教育、それも幼児教育と思われる。幼い子供に、もっともっと山や森のよさを体験の中からつかみとらせなければ、これからの地球を大切にすることにつながっていかないのでは。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
クマ対策に関することについても、取り組んでほしい。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
年々クマの被害が増えていて恐ろしい。根本的に対策を考える必要があると思います。猟友会の皆さま、ありがとうございます。	70 歳以上	立山町
クマの出没件数が過去最多のペースで増加し、住宅地や観光施設、市街地にまで出没範囲が広がっている。また、地域住民（子供から大人まで）や登山者にとってクマの遭遇リスクが高まっている。このような状況から、水と緑の森づくりが急務と考えられます。ぜひ施策・対策をお願いします。無花粉スギの植栽を、ぜひ可能な限り増やしてほしい。ドローン、ロボットの活用をお願いします。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)
クマについて。果樹などを切るようにとのことですが、ますます街の方へやってくることになるのでは。山やら森の方にえさ（食べ物）を用意すべきだと思う。以前にドングリのなる樹を植えるとか植えたとか言っていませんでしたか。草刈り十字軍のような活動を再開してはどうでしょうか。若者の体力作りにもなるのでは（スマホばかり見ているよ）。森づくりとちょっとちがうかもしれませんが、屋敷の樹木の落葉や切った枝など、昔はその家の空地やら庭などで燃やして土に還元していたのに、今はだめでごみとして出しているようだが、見直して欲しいです。だからごみが増える→有料化、ということになる（ちょっとかけ離れて申し訳ありません）。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)
クマの命も守る取り組みを、ぜひ早急を実現してください。	50～59 歳	高岡市
今年はクマが大変です。里山林整備の対応をとくにお願いします。	70 歳以上	高岡市
今年は特にクマが人里に下りてきて住宅地に出没する事が、全国的に多かったと思います。植林等の活動は素晴らしいとは思いますが、私達人間にとってのみの利益が先に立っている様に感じます。スギを伐採した跡地にまたスギを植えるのではなく、他の樹木は植えられないものなのですか。専門家ではないのでわかりませんが、クマや他の動物の食糧となる樹木を、山の中腹～上部に植えることは出来ないのでしょうか（もし既にそういった取り組みをなさっているのであれば、スルーして下さい）。人間が使いたいもの、利用しやすいもののみを植林するのではなく、他の動物の事も考えた植林をしていただきたいです。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)
食べる木の実がなくクマが里においてきているので、クマの食べる実のできる樹木をもう少し植えて下さい。よろしくお願いします。	60～69 歳	富山市 (旧富山市)
日本の山々がソーラーパネルで埋め尽くされたり、至るところで除草剤が撒かれているのを見て心が痛みます。野生動物のためにも、日本の大切な自然がこれ以上壊されないよう願うばかり。この活動が、もっともっと広く県民に伝わることを期待します。	50～59 歳	—
全クマ駆除してもらいたい。死人が出ているから。おそわれてからでは遅い。自分の家の墓が山にあるのでこわい。	60～69 歳	黒部市
人間のための木材の植林のせいで、野生動物たちのエサがなくなり、町においてくるようになってきていると思うので、熊を殺すのではなく、森の再生をもっとしっかりして、ムダな駆除はやめてほしい。	20～29 歳	富山市 (旧富山市)
とにかく人的被害が怖いので、人と危険な野生動物との棲み分けをしっかりとできる対策を望む。	30～39 歳	滑川市
森林に期待する機能で、選択できなかったが、昨今のクマ出没のニュースを見ると、自然との共生機能も考えていかなければ…とも思います。そのために負担額を増やしてもいいのでは…とも思います。ただ、現状で足りているのでしょうか…	60～69 歳	射水市
この意識調査を通して、「そういえば納税通知書に『水と緑の森づくり税』の記載があったかも」と思い出すことができました。同封の概要を見ることで、経緯や実績、現状を知ることができました。今年はクマ被害が多かったですが、今後のクマ対策にもこの税が生かされ、クマだけでなくその他の生き物と人が共存できるような社会になってほしいです。	20～29 歳	魚津市

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
野生動物への対策、洪水防止、災害防止に力を入れてほしいです。	50～59 歳	富山市 (旧富山市除く)
野生動物との共生について。昔は、農村部（山里）は、田圃の稲刈りが終わり冬支度に入る頃、山里と平野の境（棲み分け）に、あちこちに煙があり、これが古くからの日本の山里の風景でした。もちろん煙はわら・もみ殻・屋敷林の枝・刈った草等を燃やした煙（木炭酢等が発生）です。昨今地球温暖化（CO ₂ 排出）、洗濯物に汚れ・匂いをつくのが嫌、火事になる等で、一切燃やすことは禁止になりました。そして枝等はむりやりビニール袋に入れ、ゴミとして出し（一部再生利用）、枝・木は集積場所に各自がダンプ・軽四等（CO ₂ を排出し）で持って行って一部再生利用。これが現状です。クマよけスプレーの成分は木炭酢と唐辛子（カプサイシン）と聞いています。山里と平野の棲み分けのヒントがここにあるのではないのでしょうか。また、石川県では、音によるクマよけを考えているとの事です。もちろん、クマ・イノシシ・シカ・サル等の個体数管理も重要だと思います。都会も田舎も全国一律で管理統一するのは、少し無理が有るのではないのでしょうか。野生動物との共存共栄に水と緑の森づくり税を使って欲しい。間伐材について、北陸3県で各県産材（間伐材も含む）の量は、①福井県②石川県③富山県で、富山県が一番少ない。これは他の県よりも、急斜面の山岳地帯が多い為であると聞いている。約30年前、風雨の強い時に山に登ったときの、下山中の光景について。間伐材が切り倒されたまま放置されている所の林道を歩いている時、一つの20cmくらいの石が雨で流れ落ち、次々と土と石が雨により流され、見る見るうちに土石流になり、一本の間伐材に当たりさらに間伐材を飲み込み、さらに2本の立っている木の間に挟まり、一瞬の間に2本の木を倒し、固まった土石流がさらに大きな力となり、一面のり面を崩壊。これは2～3分間ぐらいで起きた光景である。間伐材の切り倒した木は、切り倒したまま放置するのではなく、整理してほしいものだ。	70 歳以上	砺波市
クマ被害対策に更に力を入れるべき。	40～49 歳	富山市 (旧富山市)
クマ対策をよろしく願います。	60～69 歳	富山市 (旧富山市)
クマが街に出てこないよう、いろいろな対策が必要だと思う。植樹にしても、餌となる木々にするとか。	50～59 歳	南砺市
ソーラーパネルは作らないで欲しい。クマの問題もあり、森を守り森を大切にしながら共生していくという日本古来の考え方を後世にも伝えてほしい。富山の魅力のひとつであり全ての産業や暮らしに直結する豊かな水資源も、同様に守り継ぎ未来の子供達のために美しい状態を守り続けられるような施策・政策に期待します。	40～49 歳	富山市 (旧富山市)
野生動物との共存について、安心して生活できるように水と緑の森づくり税を有効に使って頂きたい。メガソーラーなどで、森林を破壊しないでほしい。	50～59 歳	南砺市
県内の多くの場所で動物による農作物の被害があり、農業をやめざるをえない状況になっている。私もいつまで農業ができるか不安である。富山の森を守って人も動物も暮らしやすい環境になってほしい。	40～49 歳	氷見市
杉が産業として必要なのは理解しているが、切り捨て間伐や重機等が入れないで植えっぱなしになっている杉が多いと感じます。そういったところに、野生生物が必要な木の実なる木を植えて欲しい。また、野生生物が暮らしやすい森づくりにしてほしいと思います。そうする事で、人里に野生生物が降りてくる事が減るのではないかと考えます。生物の多様性保存、自然との共生機能にもっと力を入れて欲しいです。	30～39 歳	富山市 (旧富山市)
防災、クマ、サル対策に重要なことと考えている。	70 歳以上	富山市 (旧富山市除く)

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
サルとクマによる損害が年々酷くなっている。この事業、付け焼き刃的になっていない？	50～59 歳	富山市 (旧富山市除く)
最近運転していると、野生動物の飛び出しに前よりも多く遭遇するようになりました。無理な土地開発で溢れた野生動物が行き場を無くすのは避けたいです。人と動物と場所の取り合いになるような事がないように、正しい知識を持って取り組んでいって欲しいと考えます。	20～29 歳	高岡市
事業のことを存じ上げず、申し訳ありません。現状とても問題なのは、自然の維持と動物達との共存だと思います。人間も自然の一部であり、自然を破壊すると全て人間に返ってきます。クマの人間の居住区への出没が問題になっていますが、何故そうなってきたのか、しっかり追及して対策する必要があると思います。もしもクマの餌となるものが森林に不足しているのなら、餌となりうる樹木の植林も必要だと思います。クマにとって山や森林が住みやすいところに戻れば、共存可能だと思います。人間を守るためにもクマの居住区を守らないといけないと思います。それから、地球環境の保全や水資源のことを真剣に考えなければならぬと思います。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)

自由意見《企業経営者調査より》
<ul style="list-style-type: none"> ・クマとの共生を考えてほしい。 ・富山の林業を考えてほしい。
これからは山間地はもちろん、平地でも待たないです。特に県西部の屋敷林の荒地は嘆きしかありません。手入れにも価格上昇がありますが、そればかりではなく枝葉の処理にも金がかかり、焼却がNGとなれば…。温暖化が叫ばれている現在、何か対応策が必要です。流域の農業用排水路は三方コンクリートで整備してあるが、魚介類のすみかがなく、せめて魚巣ブロック等の設備があれば弱小動物も生存できます。流されてはい上る事もできないカエルは今やサギの最後の食べ物です。我家の池に入り込み、小魚をねらうサギをみるにつけ、心がいたみます。長期的な対策と、予算が必要です。
クマ出現問題が関心深いです。この対策予算としての追加拠出は認めたい。
この活動自体は大いに支持するが、現下の全国的なクマ被害の状況を見無視する訳にはいかないと思います。賢明なご判断を期待します。
動物達が森で暮らして人を襲うことのない森を作ってほしい。
クマ、イノシシの人への被害は差し迫った重要な問題と意識しています。調査及び、クマ出現の予測、対策を早急にするために注力いただければ幸いです。

■ ボランティア活動や県民の意識の醸成

ボランティア活動の機会や情報を求める意見が寄せられたほか、学校教育にボランティア活動を取り入れて意識の醸成を図るべきだとする意見がみられた。

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
自分の住んでいる所が市町村の中心部にある為、知識不足・不勉強もあり、気にもかけず生活しておりました。今後体力が許すかぎり、ボランティアに参加したいと考えます。一般県民が参加できるボランティア活動がありますか。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)
立山登山のときの記憶が未だにあります。小さい頃から自然に触れることは、大切だと思います。”常識”を富山県民全員に。自然といわれても漠然としているが、富山といえば立山なので立山からふれてみては。私の家では3世帯全員、この税について知りませんでした。ですが、立山登山を通して森や自然の大切さは学んでいるため知っています。富山県民誰もが経験する立山登山をきっかけに、自然にふれる機会を増やし、富山県民の常識をこれから作っていけばいいのではと思います。TIKTOKでも。立山の魅力は今もなお健在です。	20～29 歳	高岡市

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
ボランティアは若い世代、子育て世代の方が多く参加できるよう投げかけていく。地球温暖化のすすむ現代です。緑豊かな富山になりますように。	70歳以上	魚津市
豊かな山（森）が豊かな海をつくる等の自然のサイクルや、人と山との関わりなどについて学校教育の中で実施して頂きたい。	70歳以上	氷見市
最近の異常状況が毎日のようにマスコミで報道され、日常化しています。30年・50年・100年先を考えると絶望しかありません。富山県のみならず全国で森づくりを推進しなければならないと思います。今年も立山登山の途中でクマが出没し、悲しい思いをしました。「なんとかなれ」ではどうしようもない。県民・国民全員が意識を高め、未来の森林の姿を目指すべきだと思います。	70歳以上	射水市
ボランティア活動は気軽に参加しづらい（認知度が低い）。	50～59歳	富山市 (旧富山市)
豊かな自然、海と川と森と山と田園、おいしい空気、水の中で育った私としては未長く、この尊い財産を守っていかなくてはいけないと思います。四季を通して感じる空気の匂いや景色は、一度失われたらもう取り戻すことはできないと思います。その為にももっともっと地元の小中高生に、森林空間を活用した活動を体験してもらおうのがよいと思います。	60～69歳	高岡市
森づくりボランティア活動は、参加することによって理解できると思う。	40～49歳	富山市 (旧富山市)
かつて草刈り十字軍が富山県にあった様に、ボランティア活動の募集で、山の環境を変えて行く場があれば参加していきたいです。	60～69歳	小矢部市
子供参加型や子供が現状や未来を学べる場がもっとあれば良いと思う。（学校や教育機関と連携するなど）	30～39歳	富山市 (旧富山市除く)
無断での木の伐採や開発。水源に外国資本が、参加しない。山が有り、森が有る事で、美味しいお米が出来る。空気も綺麗！ 県民全員が参加できるイベントを考え、継続してほしい。	60～69歳	富山市 (旧富山市)
若い人の参加が増えたらいいなと思う。	70歳以上	黒部市
災害に強い地域であるためには、地道な活動がマストだと考える。多くの人を巻き込んだ活動になれば、県民意識が高まるのでは。	60～69歳	射水市

自由意見≪企業経営者調査より≫
企業内イベントとして社員で植樹などに参加できればよいと思った。
恥ずかしながら、この取り組みのことにについて知らなすぎでした…。今後は、もっと興味をもち、何らかの活動への参加を第一目標とします。引き続き、よろしくお願ひします。
企業は地域との共生や環境保全のために、ボランティア活動を積極的に進める傾向、風潮にあります。森林ボランティアへの参加を強く訴求した方がよいと思います。現状としてはその投げ掛けが弱い気がしています。令和8年の年間参加延べ人数 13,000 人の目標を達成させるための具体的方策を、森林政策課は強く打ち出すべきだと思います。富山県経営者協会や商工会議所、経済同友会などとコラボして企業が森林ボランティアがあることを知る機会を増やすよう、努力してみても如何でしょうか。
小さい頃からの教育の中に取り入れていかないと、なかなか認識や体験をするタイミングがなく、進んでいかないと思うが、無花粉スギを増やすのはよい事だと思う。

■県産材の利用促進

県産材を公共施設の遊具に活用してほしいという意見が寄せられた。

自由意見<県民調査より>	年齢	居住地
大雨の災害時、多量の木材がダム及び川より海岸に流れ、家屋の庭の手入れ・樹木の処理に困っている。本で読んだのですが、中国地方中央部、木材製材所が木による火力発電に成功していると。高岡市伏木海岸沿いにチップによる火力発電所（チップは県外か海外から輸送）もあり、木をもっと利用するなど、経済性も含めて検討した方が良いと思います。	70歳以上	高岡市
今年のクマ出没の多さを考えると、里山の整備、人間と野生動物とのすみ分けの整備は急務だろうと思います。また、木材を活用した大型遊具等、子どもが安心して遊べる場も多くあれば、ありがたいです。よろしくお願いします。	60～69歳	富山市 (旧富山市除く)
伐採木等の利用を考えるべき（堆肥化、薪ストーブ etc.）。各地の里山再生として、公共施設化、レクリエーション化を考えるべき（収入部分も併行して考える事）。	70歳以上	富山市 (旧富山市)
県産材を建材として輸出してはどうでしょう。もうしていっちゃったら、すみません。ニュースで1戸建キットのように販売しているメーカーを見たことがあります。コンテナに積んであったので、輸出先は韓国か中国だったと思います。	50～59歳	高岡市
問5 県産材利用について。保育所・公共施設の遊具等の老朽化等の安全対策が必要。	60～69歳	富山市 (旧富山市除く)
富山県に林業従事者がどれほどおられるかは知らないが、林業を生業としていけるような助成などもあってよいのではないか。そうすることで、県産材の活用が一層増えるのではないか。すでに取り組んでおられることであれば、申し訳ありません。「県民参加」「ボランティア」「県民が自ら企画」など大切であると思うが、近年の状況をみると安全であることが魅力や興味・関心につながると考える。例えばガバメントハンターの雇用や、クマ、イノシシ等の個体数管理に積極的に取り組むべきではないかと思う（やっておられるのかもしませんが、見えないので）。	60～69歳	黒部市
地域の公園の遊具が経年劣化で使用不可のままになっている所があるので、このような公園に県産材の大型遊具を導入設置してほしい。	50～59歳	富山市 (旧富山市)

自由意見<企業経営者調査より>

※企業経営者の自由意見なし

■アンケート調査の内容について

自由意見<県民調査より>	年齢	居住地
問1の5(多様な動植物の生息の場)と7(クマ、イノシシ、サルなど野生動物との棲み分けの場)の選択肢も、最近は大変重要と思います。このようなアンケートは回答用紙を別につくって、マークシートのように読み取るようにすれば手間が省ける。行政はこんなところでまだ時代おくれ、無駄な人手を使っていると思いました。また、アンケートの結果をどう知らせてもらえるのか、生かされるのかなとも感じています。	60～69歳	射水市
和暦だけだと、いつの事がよくわかりません。西暦も書いて頂けると助かります。	60～69歳	黒部市
絶対に必要なもの。水資源の確保、災害防止対策、野生動物への対応。森林を持っておられる方達への質問も必要ではないか。高齢者が多くなってきているので、年齢区分を80歳以上や90歳以上にも区分されてみてはいかがでしょうか。職業区分においては、単に「給与所得者」とはせずに、「会社員」「パート・アルバイト」などに分けたいと思います。以上により、発信される方達の背景がよりわかって、どのようなお気持ちなのか分かりやすくなると思うのですが。	70歳以上	富山市 (旧富山市)

自由意見<<県民調査より>>	年齢	居住地
問9の選択肢に「延長しない」の追加を提案する（質問は不適切）。	70歳以上	滑川市
そもそも周知もされていないのに、突然DMのような調査が届き不信感がある。この書面の行き先、私の個人情報の管理などきりが無い。	50～59歳	富山市 (旧富山市)
このアンケートはなぜ送られてきたのか気になります。県民全員ではもちろんないですよね？なぜ突然このようなアンケートが来たのが疑問です。	30～39歳	富山市 (旧富山市)
問9と問10には「その他」の回答が用意されていないのですか。行政の思うだけ税金を徴収すればいい。県民が判断するでしょう。やってみないと何が成功で何が失敗かわかりません。	50～59歳	射水市
問9の回答項目は金額を聞いているのではなく、この金額にしたいという思惑を感じます。回答の金額がばらばらだとまずいんですか？	60～69歳	富山市 (旧富山市)
今回のアンケートでこの様な活動をやっていた事が知れて良かったです。	30～39歳	高岡市
この機会に少しでも知る事ができたので、今後の考え方に気を配っていきたいと思います。	40～49歳	滑川市
今回、意識調査したことによって現状がわかり、今までは意識することなく関係者の皆さんにお任せしていたことに気づきました。県民としてこれからは意識して関わっていきたくて思わせていただきました。ありがとうございました。	60～69歳	高岡市
このようなアンケートをしても、正しく理解して回答できる人はほとんどいないと思うほどのとても難しい問題であると感じた。山際に住んでいれば重要な事だろうと思うが、街なかに住んでいると実感が湧かない、実態が分からない。	30～39歳	高岡市

自由意見<<企業経営者調査より>>
目的と費用対効果が測定できる取り組みであれば、良い政策ですが、現状では効果が見えない取り組みもあるように感じます。問9、10の選択肢では、問7、8で記載した「目的と費用対効果が測定できる取り組みであれば」を考慮したものとして選ぶことができません。恣意的に感じます。

■その他

自由意見<<県民調査より>>	年齢	居住地
今回の調査で意識が少し変わりました。大変でしょうが、継続してください。ありがとうございました。	70歳以上	魚津市
家には山があると聞いていますが、どこにあるのかさえわかりません。申し訳なく思っております。	60～69歳	小矢部市
放置された場所が増えている様に思われます。せつかくの場所が、とてももったいないと感じています。公共の場や施設ができてくれたら嬉しいです。	40～49歳	富山市 (旧富山市除く)
大変な業務を、いつもありがとうございます。	50～59歳	富山市 (旧富山市)
雪が降ると、高い所の木が折れそうで危ないところがたくさんあるため、切って欲しいです。	70歳以上	魚津市
林業は地域にとって必要なものであるにもかかわらず、職業としては儲けが出にくい業界であるため、次世代の担い手が不足していると感じます。必要な部分に関しては県が補助金を出して林業を支えて欲しいと思いますし、そこが拡充していけば農学部森林学科の学生さんの県内誘致にも繋がると思います。	30～39歳	魚津市
水と緑。私の幼い頃は身近なものでしたが、今は関心を持って見る事は少なくなったのでは。私の知人ですが、親が亡くなった後息子は関心もなく、境界もわからないとのこと。私有地もどんどん手入れができなくなっているのでは。「草刈り十字軍」という言葉も耳にしなくなって久しいですね。	70歳以上	高岡市
富山県は、きれいな水ときれいな森林に関して、他の県に負けてはならないと思う。県民は支援すべきで、水と緑を守りましょう。	60～69歳	富山市 (旧富山市除く)

自由意見≪県民調査より≫	年齢	居住地
富山は海と山と自然に恵まれた、自分にとって大好きな地であり誇りに思っています。森林を守り育てることで海の恵みにもつながっていると思います。県外の親戚等も楽しみに来県してくれています。なのでこのお仕事に従事して下さいている方々に感謝です。後世に伝えて下さるようお願いいたします。	—	—
きちんと検証して下さい。	60～69 歳	南砺市
地球温暖化の加速的進行により、多くの生命体が絶滅するのは必至である。子や孫が生きる自然環境がいかに過酷なものであるか、また、社会秩序が変貌していくことを想像するだけでも絶望する。乱開発が野放図に進み、CO ₂ 削減策は無力に等しい。原子力を使わずに、地球環境の悪化に歯止めをかける方法があるのだろうか。森と水を守ることを直接はできないが、施策を充実して実行してほしい。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)
一度破壊されたものは、元に戻せるとは思わない。より良いものになるよう、破壊した人間が努力すべき。たとえ、戻らぬとも。	—	—
産業革命から始まった裕福な生活を求めるがゆえに、人間が森林を伐採したり、多くの工場を建て、自動車などいろいろなところから CO ₂ を出して環境を破壊し続けてきたため、最近の災害(大雨・猛暑)など環境の変化を引き起こしている。この環境を作ってしまったのも人間。もう以前の様な住みやすい環境にもどれないと聞いているが、今、この現状を止めなければ、取り返しのつかない地球環境になってしまう。昔と違い人間の生活形態も変わり、人それぞれの考えもあり一概には言えないが、昔の人は自分の住む土地などをとても大切にしてきたのに対し、今の若者は自分の住む所への愛着心が少なくなり、より便利で楽しい所(都内など)へと移っていく。自分の住んでいた所が荒廃していくのを見るととてもつらく寂しさを感じる。このような土地が少しでもなくなるようにしていきたいと思う。災害の少ない、より良い環境をこれからの子供達に残していきたいと思えます。	70 歳以上	富山市 (旧富山市除く)
登山等、自然と触れ合うのは好きなのですが、水と緑の森づくりに関してはほとんど知らなかったので、今後はもう少し意識したいと思います。	40～49 歳	上市町
あまりよく分かりません。アンケートにだけ答えました。	50～59 歳	富山市 (旧富山市除く)
不法投棄の問題も関係自治体といっしょに考えてもらいたい。林道の整備も大事なかな。	60～69 歳	高岡市
メガソーラー反対です。水と緑の森づくりの活動内のできるのであればメガソーラーの拡大抑制にも力を使っていただきたいです。	20～29 歳	富山市 (旧富山市除く)
富山県が水不足に陥らない取り組みをお願いします。	60～69 歳	富山市 (旧富山市)
森林保全や害獣駆除、荒廃林の整備など、生活に関わる住民の声を聞いてほしい。	50～59 歳	富山市 (旧富山市除く)
自然豊かな富山をこれからも、次世代の為に充実させていってほしい。	70 歳以上	高岡市
359 号線を走っていると、枯れた木や倒れている木を見る。整備すれば良いのになと思う。	60～69 歳	砺波市
もっと緑を増やせるよう、みんなで考えよう。	60～69 歳	射水市
富山の美しい森林のため、私たちの暮らしの安全のために日々保護整備など尽力していただいていることに感謝しています。	40～49 歳	富山市 (旧富山市除く)
里山整備の充実。	70 歳以上	上市町
・森林研究の拡充・強化を望みます。 ・県の森林対策費の抜本的強化を望みます。	70 歳以上	富山市 (旧富山市)
水と緑の森づくりについて何も知らなかったのですが、パンフレットを見て、こんなに活動があることにおどろきました。素晴らしいです。私は、アレルギーがあるのでなんでも参加は出来ませんが、無花粉スギが増えてスギ花粉を気にせず生活ができたり、少しでも地球温暖化が防止されればうれしいと思います。チャンスがあれば、ボランティアの森づくりなど参加してみたいです。	50～59 歳	富山市 (旧富山市)

自由意見《県民調査より》	年齢	居住地
どの取り組みも興味深いですが、花粉症なので、スギの無花粉スギの取り組みが気になりました。引き続きよろしく願い致します。	40～49 歳	富山市 (旧富山市)
スギ花粉症なので、ぜひスギ林の整備（広葉樹、無花粉スギ植栽など）を進めて下さい。「水と緑の森づくり税」は、使い道によって増額しても良いと思います。内訳を開示していただきたいです。	30～39 歳	滑川市
それぞれの事業はいい事だと思いますが、なにをすればよいか、考えてみます。	70 歳以上	砺波市

自由意見《企業経営者調査より》
恐くて行けない森では意味がありません。
調査等も必要だと思いますが、立派なパンフレットを作ったりするよりも、少しでもその経費を活動に回し、税金を上げることを考えては…。まずは経費（支出）の見直しをして頂ければと思います。
木材建築（住宅）・水資源・森林事業を強みとした企業が育つ環境や、県民の心が豊かになる環境を整えて富山県の強みを作ること。海資源は十分に活用しているが、山資源はまだまだな印象。
宮城県のように、森と海をつなげる活動を推進したほうが、富山県の特長を出せると思う。
木の伐採事業などの担い手も少なくなってきましたので、若い方の人材育成にも力を入れて頂きたいと思えます。
法律に違反して荒廃につながるような行為をするものに対しては、今よりも厳しい罰則を与えれば良いと思います。
スギ人工林の無花粉スギへの置きかえを大規模にやってほしい。そのために水と緑の森づくり税が上がっても容認できる。

結果の数表

IV. 結果の数表

F 1 性別

	人	%
男性	566	43.1
女性	651	49.5
回答しない	44	3.3
無回答	53	4.0
全体	1,314	100.0

F 2 年齢

	人	%
20～29歳	112	8.5
30～39歳	132	10.0
40～49歳	210	16.0
50～59歳	254	19.3
60～69歳	251	19.1
70歳以上	315	24.0
無回答	40	3.0
全体	1,314	100.0

F 3 職業

	人	%
農林水産業	22	1.7
自営業	100	7.6
給与所得者	718	54.6
専業主婦(夫)	104	7.9
学生	23	1.8
無職	298	22.7
無回答	49	3.7
全体	1,314	100.0

F 5 居住環境

	人	%
市街地、郊外	1,081	82.3
中山間地域	190	14.5
無回答	43	3.3
全体	1,314	100.0

F 6 森林所有

	人	%
持っている	205	15.6
持っていない	1,068	81.3
無回答	41	3.1
全体	1,314	100.0

F 4 居住地

	人	%
富山市(旧富山市)	365	27.8
富山市(旧富山市除く)	127	9.7
高岡市	204	15.5
魚津市	51	3.9
氷見市	50	3.8
滑川市	38	2.9
黒部市	55	4.2
砺波市	65	4.9
小矢部市	38	2.9
南砺市	58	4.4
射水市	115	8.8
舟橋村	9	0.7
上市町	27	2.1
立山町	30	2.3
入善町	27	2.1
朝日町	13	1.0
無回答	42	3.2
全体	1,314	100.0

問1 森林の持つ多様な機能のうち、どの機能が重要だと思いますか。(MA:3)

上段:人 下段:%	合計	木材やきのこなどの生産 (物質生産機能)	緑のダムとして水資源を蓄える (水源かん養機能)	山崩れや洪水などの災害の 防止(土砂災害防止/土壌保 全機能)	二酸化炭素の吸収や、大気 の浄化(地球環境保全機能)	多様な動植物の生息の場 (生物多様性保全機能)	レクリエーションの場や、 教育の場(保健・レクリエー ション機能)	心の安らぎ・レクリエー ションの場や、野外における 教育の場(保健・レクリエー ション機能)	クマ、イノシシ、サルなど 野生動物との共生機能 (自然との共生機能)	その他	無回答
全体(県民)	1,314 100.0	155 11.8	692 52.7	1011 76.9	777 59.1	385 29.3	165 12.6	479 36.5	11 0.8	14 1.1	
性別	男性	566 100.0	71 12.5	321 56.7	432 76.3	342 60.4	172 30.4	68 12.0	170 30.0	4 0.7	6 1.1
	女性	651 100.0	75 11.5	319 49.0	506 77.7	378 58.1	187 28.7	89 13.7	271 41.6	5 0.8	6 0.9
	回答しない	44 100.0	6 13.6	24 54.5	31 70.5	27 61.4	12 27.3	4 9.1	18 40.9	1 2.3	-
	無回答	53 100.0	3 5.7	28 52.8	42 79.2	30 56.6	14 26.4	4 7.5	20 37.7	1 1.9	2 3.8
	無回答	112 100.0	23 20.5	52 46.4	73 65.2	77 68.8	33 29.5	21 18.8	27 24.1	2 1.8	-
年齢	20~29歳	132 100.0	28 21.2	69 52.3	96 72.7	77 58.3	42 31.8	19 14.4	50 37.9	1 0.8	-
	30~39歳	210 100.0	27 12.9	93 44.3	160 76.2	121 57.6	74 35.2	28 13.3	88 41.9	-	2 1.0
	40~49歳	254 100.0	27 10.6	122 48.0	202 79.5	149 58.7	71 28.0	29 11.4	111 43.7	2 0.8	2 0.8
	50~59歳	251 100.0	25 10.0	142 56.6	190 75.7	141 56.2	71 28.3	28 11.2	92 36.7	2 0.8	4 1.6
	60~69歳	315 100.0	22 7.0	190 60.3	258 81.9	189 60.0	85 27.0	39 12.4	96 30.5	3 1.0	5 1.6
	70歳以上	40 100.0	3 7.5	24 60.0	32 80.0	23 57.5	9 22.5	1 2.5	15 37.5	1 2.5	1 2.5
	無回答	22 100.0	4 18.2	16 72.7	17 77.3	11 50.0	6 27.3	4 18.2	7 31.8	-	-
	無回答	100 100.0	19 19.0	58 58.0	68 68.0	60 60.0	26 26.0	13 13.0	36 36.0	1 1.0	1 1.0
職業別	農林水産業	718 100.0	91 12.7	350 48.7	549 76.5	428 59.6	224 31.2	99 13.8	276 38.4	4 0.6	4 0.6
	自営業	104 100.0	11 10.6	47 45.2	87 83.7	55 52.9	33 31.7	10 9.6	44 42.3	2 1.9	2 1.9
	給与所得者	23 100.0	2 8.7	14 60.9	18 78.3	20 87.0	3 13.0	3 13.0	5 21.7	-	-
	専業主婦(夫)	298 100.0	24 8.1	178 59.7	233 78.2	176 59.1	81 27.2	32 10.7	93 31.2	3 1.0	6 2.0
	学生	49 100.0	4 8.2	29 59.2	39 79.6	27 55.1	12 24.5	4 8.2	18 36.7	1 2.0	1 2.0
	無職	49 100.0	4 8.2	29 59.2	39 79.6	27 55.1	12 24.5	4 8.2	18 36.7	1 2.0	1 2.0
	無回答	1,081 100.0	134 12.4	572 52.9	823 76.1	647 59.9	319 29.5	144 13.3	382 35.3	10 0.9	10 0.9
	無回答	190 100.0	17 8.9	95 50.0	154 81.1	106 55.8	57 30.0	19 10.0	81 42.6	-	2 1.1
居住環境別	市街地、郊外	43 100.0	4 9.3	25 58.1	34 79.1	24 55.8	9 20.9	2 4.7	16 37.2	1 2.3	2 4.7
	中山間地域	205 100.0	20 9.8	123 60.0	168 82.0	120 58.5	43 21.0	17 8.3	78 38.0	-	5 2.4
	持っている	1,068 100.0	131 12.3	545 51.0	811 75.9	634 59.4	333 31.2	146 13.7	387 36.2	10 0.9	7 0.7
	持っていない	41 100.0	4 9.8	24 58.5	32 78.0	23 56.1	9 22.0	2 4.9	14 34.1	1 2.4	2 4.9
無回答	502 100.0	63 12.5	297 59.2	398 79.3	331 65.9	149 29.7	45 9.0	136 27.1	1 0.2	3 0.6	
森林所有者別	100億円超	10 100.0	-	7 70.0	7 70.0	8 80.0	4 40.0	-	2 20.0	-	-
	50億円超~ 100億円以下	5 100.0	-	3 60.0	3 60.0	4 80.0	4 80.0	1 20.0	-	-	-
	10億円超~ 50億円以下	13 100.0	-	8 61.5	10 76.9	7 53.8	4 30.8	1 7.7	5 38.5	1 7.7	-
	1億円超~ 10億円以下	24 100.0	4 16.7	13 54.2	19 79.2	18 75.0	5 20.8	1 4.2	5 20.8	-	-
	1千万円超~ 1億円以下	330 100.0	39 11.8	191 57.9	265 80.3	222 67.3	99 30.0	32 9.7	86 26.1	-	3 0.9
	1千万円以下等 の法人等	83 100.0	15 18.1	50 60.2	68 81.9	45 54.2	23 27.7	8 9.6	29 34.9	-	-
	無回答	37 100.0	5 13.5	25 67.6	26 70.3	27 73.0	10 27.0	2 5.4	9 24.3	-	-
	全体(企業経営者)	502 100.0	63 12.5	297 59.2	398 79.3	331 65.9	149 29.7	45 9.0	136 27.1	1 0.2	3 0.6
	100億円超	10 100.0	-	7 70.0	7 70.0	8 80.0	4 40.0	-	2 20.0	-	-
	50億円超~ 100億円以下	5 100.0	-	3 60.0	3 60.0	4 80.0	4 80.0	1 20.0	-	-	-
10億円超~ 50億円以下	13 100.0	-	8 61.5	10 76.9	7 53.8	4 30.8	1 7.7	5 38.5	1 7.7	-	
1億円超~ 10億円以下	24 100.0	4 16.7	13 54.2	19 79.2	18 75.0	5 20.8	1 4.2	5 20.8	-	-	
1千万円超~ 1億円以下	330 100.0	39 11.8	191 57.9	265 80.3	222 67.3	99 30.0	32 9.7	86 26.1	-	3 0.9	
1千万円以下等 の法人等	83 100.0	15 18.1	50 60.2	68 81.9	45 54.2	23 27.7	8 9.6	29 34.9	-	-	
無回答	37 100.0	5 13.5	25 67.6	26 70.3	27 73.0	10 27.0	2 5.4	9 24.3	-	-	

上段:人 下段:%	合計	木材やきのこなどの生産 (物質生産機能)	緑のダムとして水資源を 蓄える(水源かん養機能を)	山崩れや洪水などの災害の 防止(土砂災害防止/ 土壌保全機能)	二酸化炭素の吸収や、大気 の浄化(地球環境保全機能)	多様な動植物の生息の場 (生物多様性保全機能)	心の安らぎ・レクリエー ションの場や・野外におけ る教育の場の提供(保健・ レクリエーション機能)	クマ、イノシシ、サルなど 野生動物との共生機能 (自然との共生機能)	その他	無回答
全体(県民)	1,314	155	692	1,011	777	385	165	479	11	14
	100.0	11.8	52.7	76.9	59.1	29.3	12.6	36.5	0.8	1.1
富山市 (旧富山市)	365	41	191	272	228	121	42	115	4	2
	100.0	11.2	52.3	74.5	62.5	33.2	11.5	31.5	1.1	0.5
富山市 (旧富山市除く)	127	10	68	96	74	37	17	64	-	-
	100.0	7.9	53.5	75.6	58.3	29.1	13.4	50.4	-	-
高岡市	204	30	99	157	110	57	27	79	3	5
	100.0	14.7	48.5	77.0	53.9	27.9	13.2	38.7	1.5	2.5
魚津市	51	5	27	41	27	9	5	22	1	1
	100.0	9.8	52.9	80.4	52.9	17.6	9.8	43.1	2.0	2.0
氷見市	50	7	20	42	28	12	10	20	-	-
	100.0	14.0	40.0	84.0	56.0	24.0	20.0	40.0	-	-
滑川市	38	6	14	33	28	14	3	12	-	-
	100.0	15.8	36.8	86.8	73.7	36.8	7.9	31.6	-	-
黒部市	55	7	28	44	29	17	7	21	2	-
	100.0	12.7	50.9	80.0	52.7	30.9	12.7	38.2	3.6	-
砺波市	65	8	38	46	43	17	10	25	-	1
	100.0	12.3	58.5	70.8	66.2	26.2	15.4	38.5	-	1.5
小矢部市	38	6	21	28	18	10	8	12	-	1
	100.0	15.8	55.3	73.7	47.4	26.3	21.1	31.6	-	2.6
南砺市	58	5	37	47	30	18	8	17	-	2
	100.0	8.6	63.8	81.0	51.7	31.0	13.8	29.3	-	3.4
射水市	115	15	71	85	75	33	13	31	-	1
	100.0	13.0	61.7	73.9	65.2	28.7	11.3	27.0	-	0.9
舟橋村	9	1	6	7	5	3	2	2	-	-
	100.0	11.1	66.7	77.8	55.6	33.3	22.2	22.2	-	-
上市町	27	2	11	22	16	7	5	12	-	-
	100.0	7.4	40.7	81.5	59.3	25.9	18.5	44.4	-	-
立山町	30	4	18	25	16	7	3	12	-	-
	100.0	13.3	60.0	83.3	53.3	23.3	10.0	40.0	-	-
入善町	27	4	13	22	17	6	4	13	-	-
	100.0	14.8	48.1	81.5	63.0	22.2	14.8	48.1	-	-
朝日町	13	1	5	10	9	7	-	6	-	-
	100.0	7.7	38.5	76.9	69.2	53.8	-	46.2	-	-
無回答	42	3	25	34	24	10	1	16	1	1
	100.0	7.1	59.5	81.0	57.1	23.8	2.4	38.1	2.4	2.4

問2 あなたは、富山県内の森林の現状をどう思いますか。(SA)

上段:人 下段:%	合計	適正に 管理されて いる	適正に 管理され た森林が 増えて きている	少し 荒廃が 進んで いる	かなり 荒廃が 進んで いる	現状 について 知らない	その他	無 回答	
全体(県民)	1,314	62	129	310	139	653	14	7	
	100.0	4.7	9.8	23.6	10.6	49.7	1.1	0.5	
性別	男性	566	27	53	152	81	246	4	3
		100.0	4.8	9.4	26.9	14.3	43.5	0.7	0.5
	女性	651	33	69	137	48	356	4	4
		100.0	5.1	10.6	21.0	7.4	54.7	0.6	0.6
	回答しない	44	1	4	7	6	24	2	-
	100.0	2.3	9.1	15.9	13.6	54.5	4.5	-	
年齢別	無回答	53	1	3	14	4	27	4	-
		100.0	1.9	5.7	26.4	7.5	50.9	7.5	-
	20～29歳	112	7	13	30	4	56	2	-
		100.0	6.3	11.6	26.8	3.6	50.0	1.8	-
	30～39歳	132	8	11	38	7	67	1	-
		100.0	6.1	8.3	28.8	5.3	50.8	0.8	-
	40～49歳	210	12	21	37	13	126	-	1
		100.0	5.7	10.0	17.6	6.2	60.0	-	0.5
50～59歳	254	10	31	53	27	128	3	2	
	100.0	3.9	12.2	20.9	10.6	50.4	1.2	0.8	
60～69歳	251	10	20	64	35	118	2	2	
	100.0	4.0	8.0	25.5	13.9	47.0	0.8	0.8	
70歳以上	315	14	30	78	51	137	3	2	
	100.0	4.4	9.5	24.8	16.2	43.5	1.0	0.6	
無回答	40	1	3	10	2	21	3	-	
	100.0	2.5	7.5	25.0	5.0	52.5	7.5	-	
職業別	農林水産業	22	-	4	8	3	7	-	-
		100.0	-	18.2	36.4	13.6	31.8	-	-
	自営業	100	5	11	23	9	49	2	1
		100.0	5.0	11.0	23.0	9.0	49.0	2.0	1.0
	給与所得者	718	37	69	167	62	376	5	2
		100.0	5.2	9.6	23.3	8.6	52.4	0.7	0.3
	専業主婦(夫)	104	4	7	25	12	54	-	2
		100.0	3.8	6.7	24.0	11.5	51.9	-	1.9
	学生	23	-	4	9	-	10	-	-
		100.0	-	17.4	39.1	-	43.5	-	-
無職	298	13	30	66	51	132	4	2	
	100.0	4.4	10.1	22.1	17.1	44.3	1.3	0.7	
無回答	49	3	4	12	2	25	3	-	
	100.0	6.1	8.2	24.5	4.1	51.0	6.1	-	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	53	111	249	85	569	8	6
		100.0	4.9	10.3	23.0	7.9	52.6	0.7	0.6
	中山間地域	190	6	15	51	51	63	3	1
	100.0	3.2	7.9	26.8	26.8	33.2	1.6	0.5	
無回答	43	3	3	10	3	21	3	-	
	100.0	7.0	7.0	23.3	7.0	48.8	7.0	-	
森林所有別	持っている	205	6	19	60	54	59	5	2
		100.0	2.9	9.3	29.3	26.3	28.8	2.4	1.0
	持っていない	1,068	53	107	241	83	573	6	5
		100.0	5.0	10.0	22.6	7.8	53.7	0.6	0.5
無回答	41	3	3	9	2	21	3	-	
	100.0	7.3	7.3	22.0	4.9	51.2	7.3	-	
全体(企業経営者)	502	47	73	130	39	210	3	-	
	100.0	9.4	14.5	25.9	7.8	41.8	0.6	-	
資本金等	100億円超	10	2	-	2	-	6	-	-
		100.0	20.0	-	20.0	-	60.0	-	-
	50億円超～ 100億円以下	5	1	1	1	-	2	-	-
		100.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-
	10億円超～ 50億円以下	13	1	2	1	-	9	-	-
		100.0	7.7	15.4	7.7	-	69.2	-	-
	1億円超～ 10億円以下	24	1	3	6	5	9	-	-
		100.0	4.2	12.5	25.0	20.8	37.5	-	-
	1千万円超～ 1億円以下	330	35	56	87	20	130	2	-
		100.0	10.6	17.0	26.4	6.1	39.4	0.6	-
1千万円以下等 の法人等	83	4	9	24	8	38	-	-	
	100.0	4.8	10.8	28.9	9.6	45.8	-	-	
無回答	37	3	2	9	6	16	1	-	
	100.0	8.1	5.4	24.3	16.2	43.2	2.7	-	

上段:人 下段:%	合計	適正に管理されている	適正に管理された森林が増えている	少し荒廃が進んでいる	かなり荒廃が進んでいる	現状について知らない	その他	無回答	
全体(県民)	1,314	62	129	310	139	653	14	7	
	100.0	4.7	9.8	23.6	10.6	49.7	1.1	0.5	
居住地	富山市(旧富山市)	365	27	44	77	19	192	4	2
		100.0	7.4	12.1	21.1	5.2	52.6	1.1	0.5
	富山市(旧富山市除く)	127	1	6	40	26	52	2	-
		100.0	0.8	4.7	31.5	20.5	40.9	1.6	-
	高岡市	204	7	19	46	26	104	-	2
		100.0	3.4	9.3	22.5	12.7	51.0	-	1.0
	魚津市	51	2	2	18	6	23	-	-
		100.0	3.9	3.9	35.3	11.8	45.1	-	-
	氷見市	50	2	2	11	12	23	-	-
		100.0	4.0	4.0	22.0	24.0	46.0	-	-
	滑川市	38	3	5	7	2	20	1	-
		100.0	7.9	13.2	18.4	5.3	52.6	2.6	-
	黒部市	55	3	6	11	5	30	-	-
		100.0	5.5	10.9	20.0	9.1	54.5	-	-
	砺波市	65	1	8	18	7	29	-	2
		100.0	1.5	12.3	27.7	10.8	44.6	-	3.1
	小矢部市	38	1	1	15	4	16	-	1
		100.0	2.6	2.6	39.5	10.5	42.1	-	2.6
	南砺市	58	7	9	14	6	21	1	-
		100.0	12.1	15.5	24.1	10.3	36.2	1.7	-
	射水市	115	3	13	22	7	68	2	-
		100.0	2.6	11.3	19.1	6.1	59.1	1.7	-
	舟橋村	9	2	-	1	1	5	-	-
		100.0	22.2	-	11.1	11.1	55.6	-	-
	上市町	27	-	2	6	5	14	-	-
		100.0	-	7.4	22.2	18.5	51.9	-	-
	立山町	30	1	4	6	5	14	-	-
	100.0	3.3	13.3	20.0	16.7	46.7	-	-	
入善町	27	1	3	5	5	12	1	-	
	100.0	3.7	11.1	18.5	18.5	44.4	3.7	-	
朝日町	13	-	2	2	1	8	-	-	
	100.0	-	15.4	15.4	7.7	61.5	-	-	
無回答	42	1	3	11	2	22	3	-	
	100.0	2.4	7.1	26.2	4.8	52.4	7.1	-	

問3 あなたは、この意識調査の前から、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」をご存知でしたか。(SA)

上段:人 下段:%	合計	「水と緑の森づくり税」、 ともに知っている	「水と緑の森づくり税」 のみ知っている	「水と緑の森づくり事業」 のみ知っている	この県民意識調査まで 知らなかった	その他	無回答	
全体(県民)	1,314	92	135	112	933	2	40	
	100.0	7.0	10.3	8.5	71.0	0.2	3.0	
性別	男性	566	43	62	47	394	-	20
		100.0	7.6	11.0	8.3	69.6	-	3.5
	女性	651	43	63	60	467	1	17
		100.0	6.6	9.7	9.2	71.7	0.2	2.6
	回答しない	44	3	7	1	31	-	2
	100.0	6.8	15.9	2.3	70.5	-	4.5	
無回答	53	3	3	4	41	1	1	
	100.0	5.7	5.7	7.5	77.4	1.9	1.9	
年齢別	20～29歳	112	2	6	9	95	-	-
		100.0	1.8	5.4	8.0	84.8	-	-
	30～39歳	132	3	11	7	108	-	3
		100.0	2.3	8.3	5.3	81.8	-	2.3
	40～49歳	210	11	12	17	167	-	3
		100.0	5.2	5.7	8.1	79.5	-	1.4
	50～59歳	254	14	26	20	187	-	7
		100.0	5.5	10.2	7.9	73.6	-	2.8
	60～69歳	251	18	37	23	165	1	7
	100.0	7.2	14.7	9.2	65.7	0.4	2.8	
70歳以上	315	41	39	34	182	-	19	
	100.0	13.0	12.4	10.8	57.8	-	6.0	
無回答	40	3	4	2	29	1	1	
	100.0	7.5	10.0	5.0	72.5	2.5	2.5	
職業別	農林水産業	22	1	3	3	15	-	-
		100.0	4.5	13.6	13.6	68.2	-	-
	自営業	100	6	18	4	69	-	3
		100.0	6.0	18.0	4.0	69.0	-	3.0
	給与所得者	718	37	54	61	553	1	12
		100.0	5.2	7.5	8.5	77.0	0.1	1.7
	専業主婦(夫)	104	9	13	9	70	-	3
		100.0	8.7	12.5	8.7	67.3	-	2.9
	学生	23	1	-	3	19	-	-
	100.0	4.3	-	13.0	82.6	-	-	
無職	298	33	42	30	172	-	21	
	100.0	11.1	14.1	10.1	57.7	-	7.0	
無回答	49	5	5	2	35	1	1	
	100.0	10.2	10.2	4.1	71.4	2.0	2.0	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	74	109	88	779	1	30
		100.0	6.8	10.1	8.1	72.1	0.1	2.8
	中山間地域	190	15	23	21	123	-	8
		100.0	7.9	12.1	11.1	64.7	-	4.2
無回答	43	3	3	3	31	1	2	
	100.0	7.0	7.0	7.0	72.1	2.3	4.7	
森林所有別	持っている	205	16	31	26	123	1	8
		100.0	7.8	15.1	12.7	60.0	0.5	3.9
	持っていない	1,068	73	101	84	780	-	30
		100.0	6.8	9.5	7.9	73.0	-	2.8
無回答	41	3	3	2	30	1	2	
	100.0	7.3	7.3	4.9	73.2	2.4	4.9	
全体(企業経営者)	502	90	64	37	305	1	5	
	100.0	17.9	12.7	7.4	60.8	0.2	1.0	
資本金等	100億円超	10	2	2	1	5	-	-
		100.0	20.0	20.0	10.0	50.0	-	-
	50億円超～ 100億円以下	5	-	-	-	5	-	-
		100.0	-	-	-	100.0	-	-
	10億円超～ 50億円以下	13	3	2	1	7	-	-
		100.0	23.1	15.4	7.7	53.8	-	-
	1億円超～ 10億円以下	24	7	3	1	11	-	2
		100.0	29.2	12.5	4.2	45.8	-	8.3
	1千万円超～ 1億円以下	330	59	42	25	202	1	1
		100.0	17.9	12.7	7.6	61.2	0.3	0.3
1千万円以下等 の法人等	83	15	13	6	49	-	-	
	100.0	18.1	15.7	7.2	59.0	-	-	
無回答	37	4	2	3	26	-	2	
	100.0	10.8	5.4	8.1	70.3	-	5.4	

上段:人 下段:%	合計	「水と緑の森づくり事業」 とも に 知 っ て い る	「水と緑の森づくり税」 の み 知 っ て い る	「水と緑の森づくり事業」 の み 知 っ て い る	この県民意識調査まで 知 ら な か っ た	その他	無 回 答
全体(県民)	1,314	92	135	112	933	2	40
	100.0	7.0	10.3	8.5	71.0	0.2	3.0
富山市 (旧富山市)	365	26	48	31	251	-	9
	100.0	7.1	13.2	8.5	68.8	-	2.5
富山市 (旧富山市除く)	127	12	15	7	89	-	4
	100.0	9.4	11.8	5.5	70.1	-	3.1
高岡市	204	13	14	15	151	1	10
	100.0	6.4	6.9	7.4	74.0	0.5	4.9
魚津市	51	4	4	6	35	-	2
	100.0	7.8	7.8	11.8	68.6	-	3.9
氷見市	50	1	5	7	33	-	4
	100.0	2.0	10.0	14.0	66.0	-	8.0
滑川市	38	3	2	4	29	-	-
	100.0	7.9	5.3	10.5	76.3	-	-
黒部市	55	5	6	4	40	-	-
	100.0	9.1	10.9	7.3	72.7	-	-
砺波市	65	3	4	7	49	-	2
	100.0	4.6	6.2	10.8	75.4	-	3.1
小矢部市	38	3	3	2	30	-	-
	100.0	7.9	7.9	5.3	78.9	-	-
南砺市	58	7	5	7	38	-	1
	100.0	12.1	8.6	12.1	65.5	-	1.7
射水市	115	6	14	10	83	-	2
	100.0	5.2	12.2	8.7	72.2	-	1.7
舟橋村	9	1	2	-	6	-	-
	100.0	11.1	22.2	-	66.7	-	-
上市町	27	2	4	-	18	-	3
	100.0	7.4	14.8	-	66.7	-	11.1
立山町	30	-	4	5	19	-	2
	100.0	-	13.3	16.7	63.3	-	6.7
入善町	27	2	1	1	23	-	-
	100.0	7.4	3.7	3.7	85.2	-	-
朝日町	13	1	-	4	8	-	-
	100.0	7.7	-	30.8	61.5	-	-
無回答	42	3	4	2	31	1	1
	100.0	7.1	9.5	4.8	73.8	2.4	2.4

【問3で「水と緑の森づくり税」「水と緑の森づくり事業」を知っていると回答した人を対象】

問4 あなたは、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」に関する情報を、どのような媒体でお知りになりましたか。(MA)

上段:人 下段:%	合計	県・市町村の広報誌	県・市町村のホームページ	パンフレット等	新聞	テレビ	ラジオ	各種イベント	森林整備地の看板	納税通知書	人伝い	今回の県民意識調査	その他	無回答
全体(県民)	341	180	32	66	97	83	10	34	21	94	27	43	12	-
	100.0	52.8	9.4	19.4	28.4	24.3	2.9	10.0	6.2	27.6	7.9	12.6	3.5	-
性別	男性	152	83	20	34	51	36	4	11	7	36	14	17	7
		100.0	54.6	13.2	22.4	33.6	23.7	2.6	7.2	4.6	23.7	9.2	11.2	4.6
	女性	167	91	9	29	41	43	4	21	13	54	11	26	3
		100.0	54.5	5.4	17.4	24.6	25.7	2.4	12.6	7.8	32.3	6.6	15.6	1.8
回答しない	11	3	1	2	1	1	-	1	1	2	2	-	-	-
	100.0	27.3	9.1	18.2	9.1	9.1	-	9.1	9.1	18.2	18.2	-	-	-
無回答	11	3	2	1	4	3	2	1	-	2	-	-	2	-
	100.0	27.3	18.2	9.1	36.4	27.3	18.2	9.1	-	18.2	-	-	18.2	-
年齢別	20~29歳	17	3	1	4	7	4	1	1	-	3	1	2	1
		100.0	17.6	5.9	23.5	41.2	23.5	5.9	5.9	-	17.6	5.9	11.8	5.9
	30~39歳	21	5	2	7	6	8	1	2	2	7	1	2	1
		100.0	23.8	9.5	33.3	28.6	38.1	4.8	9.5	9.5	33.3	4.8	9.5	4.8
	40~49歳	40	19	3	6	6	6	1	3	2	8	2	2	-
		100.0	47.5	7.5	15.0	15.0	15.0	2.5	7.5	5.0	20.0	5.0	5.0	-
	50~59歳	60	31	3	13	11	14	1	4	2	18	8	9	2
		100.0	51.7	5.0	21.7	18.3	23.3	1.7	6.7	3.3	30.0	13.3	15.0	3.3
60~69歳	79	43	9	16	22	15	1	11	6	26	2	9	3	
	100.0	54.4	11.4	20.3	27.8	19.0	1.3	13.9	7.6	32.9	2.5	11.4	3.8	
70歳以上	114	76	13	19	42	34	3	12	9	29	13	19	3	
	100.0	66.7	11.4	16.7	36.8	29.8	2.6	10.5	7.9	25.4	11.4	16.7	2.6	
無回答	10	3	1	1	3	2	2	1	-	3	-	-	2	
	100.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	20.0	10.0	-	30.0	-	-	20.0	
職業別	農林水産業	7	4	1	1	2	1	-	-	-	1	-	1	-
		100.0	57.1	14.3	14.3	28.6	14.3	-	-	-	14.3	-	14.3	-
	自営業	28	13	5	5	8	8	1	3	3	12	3	2	1
		100.0	46.4	17.9	17.9	28.6	28.6	3.6	10.7	10.7	42.9	10.7	7.1	3.6
	給与所得者	153	74	13	34	29	27	5	14	8	36	15	17	6
		100.0	48.4	8.5	22.2	19.0	17.6	3.3	9.2	5.2	23.5	9.8	11.1	3.9
	専業主婦(夫)	31	19	-	6	12	13	1	5	4	10	-	5	-
		100.0	61.3	-	19.4	38.7	41.9	3.2	16.1	12.9	32.3	-	16.1	-
学生	4	2	-	1	4	2	-	-	-	1	-	1	-	
	100.0	50.0	-	25.0	100.0	50.0	-	-	-	25.0	-	25.0	-	
無職	105	63	12	18	39	30	1	11	6	31	8	18	2	
	100.0	60.0	11.4	17.1	37.1	28.6	1.0	10.5	5.7	29.5	7.6	17.1	1.9	
無回答	13	5	1	1	3	2	2	1	-	4	-	-	2	
	100.0	38.5	7.7	7.7	23.1	15.4	15.4	7.7	-	30.8	-	-	15.4	
居住環境別	市街地、郊外	272	145	27	55	80	69	6	28	18	75	20	36	10
		100.0	53.3	9.9	20.2	29.4	25.4	2.2	10.3	6.6	27.6	7.4	13.2	3.7
	中山間地域	59	33	4	10	15	11	2	5	3	16	7	6	-
		100.0	55.9	6.8	16.9	25.4	18.6	3.4	8.5	5.1	27.1	11.9	10.2	-
無回答	10	2	1	1	2	3	2	1	-	3	-	1	2	
	100.0	20.0	10.0	10.0	20.0	30.0	20.0	10.0	-	30.0	-	10.0	20.0	
森林所有別	持っている	74	41	7	14	18	17	2	4	5	20	10	9	1
		100.0	55.4	9.5	18.9	24.3	23.0	2.7	5.4	6.8	27.0	13.5	12.2	1.4
	持っていない	258	137	24	51	77	64	6	29	16	71	17	34	9
		100.0	53.1	9.3	19.8	29.8	24.8	2.3	11.2	6.2	27.5	6.6	13.2	3.5
無回答	9	2	1	1	2	2	2	1	-	3	-	-	2	
	100.0	22.2	11.1	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1	-	33.3	-	-	22.2	
全体(企業経営者)	192	89	30	63	48	23	2	14	9	55	5	22	3	1
	100.0	46.4	15.6	32.8	25.0	12.0	1.0	7.3	4.7	28.6	2.6	11.5	1.6	0.5
資本金等	100億円超	5	3	-	1	2	-	-	-	1	1	-	-	-
		100.0	60.0	-	20.0	40.0	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-
	50億円超~100億円以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10億円超~50億円以下	6	3	2	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		100.0	50.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-
	1億円超~10億円以下	11	9	2	4	4	3	-	1	-	1	-	-	-
		100.0	81.8	18.2	36.4	36.4	27.3	-	9.1	-	9.1	-	-	-
1千万円超~1億円以下	127	57	19	42	32	18	2	10	7	36	3	19	2	
	100.0	44.9	15.0	33.1	25.2	14.2	1.6	7.9	5.5	28.3	2.4	15.0	1.6	
1千万円以下等の法人等	34	15	6	10	7	2	-	3	1	14	-	3	1	
	100.0	44.1	17.6	29.4	20.6	5.9	-	8.8	2.9	41.2	-	8.8	2.9	
無回答	9	2	1	4	3	-	-	-	-	2	2	-	-	
	100.0	22.2	11.1	44.4	33.3	-	-	-	-	22.2	22.2	-	-	

上段:人 下段:%	合計	県・市町村の広報誌	県・市町村のホームページ	パンフレット等	新聞	テレビ	ラジオ	各種イベント	森林整備地の看板	納税通知書	人伝い	今回の県民意識調査	その他	無回答
全体(県民)	341	180	32	66	97	83	10	34	21	94	27	43	12	-
	100.0	52.8	9.4	19.4	28.4	24.3	2.9	10.0	6.2	27.6	7.9	12.6	3.5	-
居住地	富山市(旧富山市)	105	56	8	14	26	22	1	7	6	33	10	12	3
		100.0	53.3	7.6	13.3	24.8	21.0	1.0	6.7	5.7	31.4	9.5	11.4	2.9
	富山市(旧富山市除く)	34	19	6	3	4	3	1	3	4	10	4	6	3
		100.0	55.9	17.6	8.8	11.8	8.8	2.9	8.8	11.8	29.4	11.8	17.6	8.8
	高岡市	43	16	2	12	15	12	3	6	4	10	3	7	2
		100.0	37.2	4.7	27.9	34.9	27.9	7.0	14.0	9.3	23.3	7.0	16.3	4.7
	魚津市	14	12	3	4	3	3	-	3	1	3	1	2	-
		100.0	85.7	21.4	28.6	21.4	21.4	-	21.4	7.1	21.4	7.1	14.3	-
	氷見市	13	7	-	2	3	6	1	-	-	3	1	2	-
		100.0	53.8	-	15.4	23.1	46.2	7.7	-	-	23.1	7.7	15.4	-
	滑川市	9	5	-	2	3	2	-	1	-	2	1	1	-
		100.0	55.6	-	22.2	33.3	22.2	-	11.1	-	22.2	11.1	11.1	-
	黒部市	15	8	1	3	7	6	1	-	1	7	1	1	-
		100.0	53.3	6.7	20.0	46.7	40.0	6.7	-	6.7	46.7	6.7	6.7	-
	砺波市	14	6	1	4	8	4	-	2	1	6	3	2	-
		100.0	42.9	7.1	28.6	57.1	28.6	-	14.3	7.1	42.9	21.4	14.3	-
	小矢部市	8	5	-	3	3	2	-	1	-	2	-	1	-
		100.0	62.5	-	37.5	37.5	25.0	-	12.5	-	25.0	-	12.5	-
	南砺市	19	13	5	6	5	5	-	4	1	2	1	1	2
		100.0	68.4	26.3	31.6	26.3	26.3	-	21.1	5.3	10.5	5.3	5.3	10.5
	射水市	30	16	1	6	9	7	1	2	2	9	-	6	-
		100.0	53.3	3.3	20.0	30.0	23.3	3.3	6.7	6.7	30.0	-	20.0	-
	舟橋村	3	2	1	1	1	1	-	1	-	-	-	1	-
		100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-
	上市町	6	2	1	1	1	2	-	1	-	1	1	-	-
		100.0	33.3	16.7	16.7	16.7	33.3	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-
立山町	9	4	1	-	1	3	-	-	-	2	1	-	-	
	100.0	44.4	11.1	-	11.1	33.3	-	-	-	22.2	11.1	-	-	
入善町	4	3	-	2	3	1	-	1	1	1	-	-	-	
	100.0	75.0	-	50.0	75.0	25.0	-	25.0	25.0	25.0	-	-	-	
朝日町	5	3	1	2	2	2	-	1	-	-	-	1	-	
	100.0	60.0	20.0	40.0	40.0	40.0	-	20.0	-	-	-	20.0	-	
無回答	10	3	1	1	3	2	2	1	-	3	-	-	2	
	100.0	30.0	10.0	10.0	30.0	20.0	20.0	10.0	-	30.0	-	-	20.0	

【参考／全回答者対象】

問4 あなたは、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」に関する情報を、どのような媒体でお知りになりましたか。(MA)

上段:人 下段:%	合計	県・市町村の広報誌	県・市町村のホームページ	パンフレット等	新聞	テレビ	ラジオ	各種イベント	森林整備地の看板	納税通知書	人伝い	今回の県民意識調査	その他	無回答	
全体(県民)	1,314	227	40	106	115	104	13	39	27	104	34	834	15	66	
	100.0	17.3	3.0	8.1	8.8	7.9	1.0	3.0	2.1	7.9	2.6	63.5	1.1	5.0	
性別	男性	566	109	23	55	61	45	6	12	10	42	19	345	9	26
		100.0	19.3	4.1	9.7	10.8	8.0	1.1	2.1	1.8	7.4	3.4	61.0	1.6	4.6
	女性	651	109	12	47	47	52	5	25	16	58	13	428	4	33
		100.0	16.7	1.8	7.2	7.2	8.0	0.8	3.8	2.5	8.9	2.0	65.7	0.6	5.1
	回答しない	44	4	1	3	1	3	-	1	1	2	2	28	-	3
	100.0	9.1	2.3	6.8	2.3	6.8	-	2.3	2.3	4.5	4.5	63.6	-	6.8	
無回答	53	5	4	1	6	4	2	1	-	2	-	33	2	4	
	100.0	9.4	7.5	1.9	11.3	7.5	3.8	1.9	-	3.8	-	62.3	3.8	7.5	
年齢別	20~29歳	112	5	3	6	7	6	1	2	-	3	2	84	1	4
		100.0	4.5	2.7	5.4	6.3	5.4	0.9	1.8	-	2.7	1.8	75.0	0.9	3.6
	30~39歳	132	12	3	8	7	9	1	4	2	8	1	99	2	4
		100.0	9.1	2.3	6.1	5.3	6.8	0.8	3.0	1.5	6.1	0.8	75.0	1.5	3.0
	40~49歳	210	23	3	13	8	8	3	3	2	9	3	154	-	3
		100.0	11.0	1.4	6.2	3.8	3.8	1.4	1.4	1.0	4.3	1.4	73.3	-	1.4
	50~59歳	254	38	3	26	13	18	1	5	2	18	9	171	2	10
		100.0	15.0	1.2	10.2	5.1	7.1	0.4	2.0	0.8	7.1	3.5	67.3	0.8	3.9
	60~69歳	251	49	11	22	26	19	2	11	7	28	4	146	4	15
		100.0	19.5	4.4	8.8	10.4	7.6	0.8	4.4	2.8	11.2	1.6	58.2	1.6	6.0
70歳以上	315	95	15	30	50	41	3	13	14	35	15	157	4	26	
	100.0	30.2	4.8	9.5	15.9	13.0	1.0	4.1	4.4	11.1	4.8	49.8	1.3	8.3	
無回答	40	5	2	1	4	3	2	1	-	3	-	23	2	4	
	100.0	12.5	5.0	2.5	10.0	7.5	5.0	2.5	-	7.5	-	57.5	5.0	10.0	
職業別	農林水産業	22	7	1	2	3	2	-	-	2	-	1	9	1	1
		100.0	31.8	4.5	9.1	13.6	9.1	-	-	9.1	-	4.5	40.9	4.5	4.5
	自営業	100	15	6	8	9	11	1	3	3	14	4	59	1	4
		100.0	15.0	6.0	8.0	9.0	11.0	1.0	3.0	3.0	14.0	4.0	59.0	1.0	4.0
	給与所得者	718	91	15	57	35	37	7	18	8	38	16	508	8	24
		100.0	12.7	2.1	7.9	4.9	5.2	1.0	2.5	1.1	5.3	2.2	70.8	1.1	3.3
	専業主婦(夫)	104	21	2	10	12	14	1	5	4	11	-	63	-	8
		100.0	20.2	1.9	9.6	11.5	13.5	1.0	4.8	3.8	10.6	-	60.6	-	7.7
	学生	23	3	1	1	4	2	-	-	-	1	1	17	-	-
		100.0	13.0	4.3	4.3	17.4	8.7	-	-	-	4.3	4.3	73.9	-	-
無職	298	83	13	27	48	35	2	12	10	36	12	150	3	24	
	100.0	27.9	4.4	9.1	16.1	11.7	0.7	4.0	3.4	12.1	4.0	50.3	1.0	8.1	
無回答	49	7	2	1	4	3	2	1	-	4	-	28	2	5	
	100.0	14.3	4.1	2.0	8.2	6.1	4.1	2.0	-	8.2	-	57.1	4.1	10.2	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	178	32	92	96	88	9	30	22	85	25	700	13	52
		100.0	16.5	3.0	8.5	8.9	8.1	0.8	2.8	2.0	7.9	2.3	64.8	1.2	4.8
	中山間地域	190	45	6	13	15	12	2	8	5	16	9	109	-	9
		100.0	23.7	3.2	6.8	7.9	6.3	1.1	4.2	2.6	8.4	4.7	57.4	-	4.7
無回答	43	4	2	1	4	4	2	1	-	3	-	25	2	5	
	100.0	9.3	4.7	2.3	9.3	9.3	4.7	2.3	-	7.0	-	58.1	4.7	11.6	
森林所有別	持っている	205	55	8	23	25	23	3	6	8	22	12	98	1	13
		100.0	26.8	3.9	11.2	12.2	11.2	1.5	2.9	3.9	10.7	5.9	47.8	0.5	6.3
	持っていない	1068	168	30	82	86	78	8	32	19	79	22	713	12	48
		100.0	15.7	2.8	7.7	8.1	7.3	0.7	3.0	1.8	7.4	2.1	66.8	1.1	4.5
無回答	41	4	2	1	4	3	2	1	-	3	-	23	2	5	
	100.0	9.8	4.9	2.4	9.8	7.3	4.9	2.4	-	7.3	-	56.1	4.9	12.2	
全体(企業経営者)	502	103	36	87	55	31	3	16	9	58	5	266	3	19	
	100.0	20.5	7.2	17.3	11.0	6.2	0.6	3.2	1.8	11.6	1.0	53.0	0.6	3.8	
資本金等	100億円超	10	4	1	2	2	1	-	-	1	1	-	3	-	-
		100.0	40.0	10.0	20.0	20.0	10.0	-	-	10.0	10.0	-	30.0	-	-
	50億円超~100億円以下	5.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
		100.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	80.0	-	-
	10億円超~50億円以下	13	4	3	3	1	-	-	-	-	1	-	5	-	-
		100.0	30.8	23.1	23.1	7.7	-	-	-	-	7.7	-	38.5	-	-
	1億円超~10億円以下	24	11	2	6	5	4	-	1	-	1	-	6	-	3
		100.0	45.8	8.3	25.0	20.8	16.7	-	4.2	-	4.2	-	25.0	-	12.5
	1千万円超~1億円以下	330	64	22	56	36	23	3	12	7	38	3	183	2	9
		100.0	19.4	6.7	17.0	10.9	7.0	0.9	3.6	2.1	11.5	0.9	55.5	0.6	2.7
1千万円以下等の法人等	83	16	7	11	7	3	-	3	1	15	-	46	1	3	
	100.0	19.3	8.4	13.3	8.4	3.6	-	3.6	1.2	18.1	-	55.4	1.2	3.6	
無回答	37	4	1	8	4	-	-	-	-	2	2	19	-	4	
	100.0	10.8	2.7	21.6	10.8	-	-	-	-	5.4	5.4	51.4	-	10.8	

上段:人 下段:%	合計	県・市町村の広報誌	県・市町村のホームページ	パンフレット等	新聞	テレビ	ラジオ	各種イベント	森林整備地の看板	納税通知書	人伝い	今回の県民意識調査	その他	無回答
全体(県民)	1,314	227	40	106	115	104	13	39	27	104	34	834	15	66
	100.0	17.3	3.0	8.1	8.8	7.9	1.0	3.0	2.1	7.9	2.6	63.5	1.1	5.0
富山市 (旧富山市)	365	68	9	22	28	27	2	7	8	35	10	230	4	15
	100.0	18.6	2.5	6.0	7.7	7.4	0.5	1.9	2.2	9.6	2.7	63.0	1.1	4.1
富山市 (旧富山市除く)	127	22	6	6	5	4	1	3	4	10	4	85	3	7
	100.0	17.3	4.7	4.7	3.9	3.1	0.8	2.4	3.1	7.9	3.1	66.9	2.4	5.5
高岡市	204	21	3	17	19	16	4	7	6	12	4	133	3	17
	100.0	10.3	1.5	8.3	9.3	7.8	2.0	3.4	2.9	5.9	2.0	65.2	1.5	8.3
魚津市	51	14	5	6	4	4	-	4	2	3	1	32	-	2
	100.0	27.5	9.8	11.8	7.8	7.8	-	7.8	3.9	5.9	2.0	62.7	-	3.9
氷見市	50	9	-	3	4	7	1	1	-	3	1	31	-	4
	100.0	18.0	-	6.0	8.0	14.0	2.0	2.0	-	6.0	2.0	62.0	-	8.0
滑川市	38	6	-	2	4	2	-	1	-	2	1	26	-	2
	100.0	15.8	-	5.3	10.5	5.3	-	2.6	-	5.3	2.6	68.4	-	5.3
黒部市	55	11	1	7	8	7	1	2	1	7	1	32	1	2
	100.0	20.0	1.8	12.7	14.5	12.7	1.8	3.6	1.8	12.7	1.8	58.2	1.8	3.6
砺波市	65	11	2	10	10	4	-	2	1	7	3	44	-	1
	100.0	16.9	3.1	15.4	15.4	6.2	-	3.1	1.5	10.8	4.6	67.7	-	1.5
小矢部市	38	8	1	5	4	2	-	1	-	3	3	20	-	1
	100.0	21.1	2.6	13.2	10.5	5.3	-	2.6	-	7.9	7.9	52.6	-	2.6
南砺市	58	13	5	7	5	6	1	4	1	2	1	35	2	3
	100.0	22.4	8.6	12.1	8.6	10.3	1.7	6.9	1.7	3.4	1.7	60.3	3.4	5.2
射水市	115	22	2	11	11	10	1	2	2	12	2	73	-	3
	100.0	19.1	1.7	9.6	9.6	8.7	0.9	1.7	1.7	10.4	1.7	63.5	-	2.6
舟橋村	9	2	1	2	1	1	-	1	-	-	-	6	-	-
	100.0	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	-	11.1	-	-	-	66.7	-	-
上市町	27	3	1	2	1	2	-	1	1	2	1	17	-	3
	100.0	11.1	3.7	7.4	3.7	7.4	-	3.7	3.7	7.4	3.7	63.0	-	11.1
立山町	30	5	1	-	2	4	-	-	-	2	1	18	-	1
	100.0	16.7	3.3	-	6.7	13.3	-	-	-	6.7	3.3	60.0	-	3.3
入善町	27	4	-	2	3	1	-	1	1	1	1	21	-	-
	100.0	14.8	-	7.4	11.1	3.7	-	3.7	3.7	3.7	3.7	77.8	-	-
朝日町	13	3	1	3	2	4	-	1	-	-	-	6	-	1
	100.0	23.1	7.7	23.1	15.4	30.8	-	7.7	-	-	-	46.2	-	7.7
無回答	42	5	2	1	4	3	2	1	-	3	-	25	2	4
	100.0	11.9	4.8	2.4	9.5	7.1	4.8	2.4	-	7.1	-	59.5	4.8	9.5

問5-1 里山再生整備事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	こ れ か ら も 継 続 し て あ る	取 り 組 む べ き で あ る 内 容 を 充 実 し て あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で よ い	そ の 他	無 回 答
全体(県民)	1,314	848	349	24	42	51	
	100.0	64.5	26.6	1.8	3.2	3.9	
性別	男性	566	328	181	17	18	22
		100.0	58.0	32.0	3.0	3.2	3.9
	女性	651	456	149	7	15	24
		100.0	70.0	22.9	1.1	2.3	3.7
	回答しない	44	28	8	-	5	3
	100.0	63.6	18.2	-	11.4	6.8	
無回答	53	36	11	-	4	2	
	100.0	67.9	20.8	-	7.5	3.8	
年齢別	20～29歳	112	75	29	4	4	-
		100.0	67.0	25.9	3.6	3.6	-
	30～39歳	132	88	32	3	6	3
		100.0	66.7	24.2	2.3	4.5	2.3
	40～49歳	210	146	45	10	6	3
		100.0	69.5	21.4	4.8	2.9	1.4
	50～59歳	254	166	71	4	5	8
		100.0	65.4	28.0	1.6	2.0	3.1
	60～69歳	251	153	76	2	8	12
		100.0	61.0	30.3	0.8	3.2	4.8
	70歳以上	315	194	87	1	10	23
		100.0	61.6	27.6	0.3	3.2	7.3
	無回答	40	26	9	-	3	2
	100.0	65.0	22.5	-	7.5	5.0	
職業別	農林水産業	22	12	8	-	1	1
		100.0	54.5	36.4	-	4.5	4.5
	自営業	100	65	30	-	1	4
		100.0	65.0	30.0	-	1.0	4.0
	給与所得者	718	476	188	21	18	15
		100.0	66.3	26.2	2.9	2.5	2.1
	専業主婦(夫)	104	75	22	1	2	4
		100.0	72.1	21.2	1.0	1.9	3.8
	学生	23	14	9	-	-	-
		100.0	60.9	39.1	-	-	-
無職	298	173	82	2	16	25	
	100.0	58.1	27.5	0.7	5.4	8.4	
無回答	49	33	10	-	4	2	
	100.0	67.3	20.4	-	8.2	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	707	281	23	29	41
		100.0	65.4	26.0	2.1	2.7	3.8
	中山間地域	190	114	58	1	10	7
		100.0	60.0	30.5	0.5	5.3	3.7
無回答	43	27	10	-	3	3	
	100.0	62.8	23.3	-	7.0	7.0	
森林所有別	持っている	205	124	62	3	7	9
		100.0	60.5	30.2	1.5	3.4	4.4
	持っていない	1,068	697	279	21	32	39
		100.0	65.3	26.1	2.0	3.0	3.7
無回答	41	27	8	-	3	3	
	100.0	65.9	19.5	-	7.3	7.3	
全体(企業経営者)	502	347	120	12	14	9	
	100.0	69.1	23.9	2.4	2.8	1.8	
資本金等	100億円超	10	10	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	50億円超～100億円以下	5	4	1	-	-	-
		100.0	80.0	20.0	-	-	-
	10億円超～50億円以下	13	7	3	2	1	-
		100.0	53.8	23.1	15.4	7.7	-
	1億円超～10億円以下	24	16	4	2	-	2
		100.0	66.7	16.7	8.3	-	8.3
	1千万円超～1億円以下	330	227	85	5	10	3
		100.0	68.8	25.8	1.5	3.0	0.9
1千万円以下等の法人等	83	61	20	1	-	1	
	100.0	73.5	24.1	1.2	-	1.2	
無回答	37	22	7	2	3	3	
	100.0	59.5	18.9	5.4	8.1	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 み か ら も 継 続 し て	取 り 組 み を 充 実 し て あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	848	349	24	42	51	
	100.0	64.5	26.6	1.8	3.2	3.9	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	233	99	8	10	15
		100.0	63.8	27.1	2.2	2.7	4.1
	富山市 (旧富山市除く)	127	89	30	1	4	3
		100.0	70.1	23.6	0.8	3.1	2.4
	高岡市	204	119	63	3	7	12
		100.0	58.3	30.9	1.5	3.4	5.9
	魚津市	51	35	12	-	1	3
		100.0	68.6	23.5	-	2.0	5.9
	水見市	50	28	14	1	2	5
		100.0	56.0	28.0	2.0	4.0	10.0
	滑川市	38	29	7	-	2	-
		100.0	76.3	18.4	-	5.3	-
	黒部市	55	31	17	3	2	2
		100.0	56.4	30.9	5.5	3.6	3.6
	砺波市	65	46	15	1	1	2
		100.0	70.8	23.1	1.5	1.5	3.1
	小矢部市	38	24	13	1	-	-
		100.0	63.2	34.2	2.6	-	-
	南砺市	58	40	13	2	1	2
		100.0	69.0	22.4	3.4	1.7	3.4
	射水市	115	77	32	1	4	1
		100.0	67.0	27.8	0.9	3.5	0.9
	舟橋村	9	7	-	1	1	-
		100.0	77.8	-	11.1	11.1	-
	上市町	27	14	10	-	1	2
		100.0	51.9	37.0	-	3.7	7.4
	立山町	30	21	4	1	2	2
	100.0	70.0	13.3	3.3	6.7	6.7	
入善町	27	20	5	1	1	-	
	100.0	74.1	18.5	3.7	3.7	-	
朝日町	13	8	5	-	-	-	
	100.0	61.5	38.5	-	-	-	
無回答	42	27	10	-	3	2	
	100.0	64.3	23.8	-	7.1	4.8	

問5-2 みどりの森再生事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	こ れ か ら も 継 続 し て あ る	取 り 組 む べ き で あ る 内 容 を 充 実 し て あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で よ い	そ の 他	無 回 答
全体(県民)	1,314	829	355	27	46	57	
	100.0	63.1	27.0	2.1	3.5	4.3	
性別	男性	566	338	170	16	20	22
		100.0	59.7	30.0	2.8	3.5	3.9
	女性	651	432	164	11	17	27
		100.0	66.4	25.2	1.7	2.6	4.1
	回答しない	44	26	9	-	5	4
	100.0	59.1	20.5	-	11.4	9.1	
無回答	53	33	12	-	4	4	
	100.0	62.3	22.6	-	7.5	7.5	
年齢別	20～29歳	112	81	24	2	5	-
		100.0	72.3	21.4	1.8	4.5	-
	30～39歳	132	88	31	2	8	3
		100.0	66.7	23.5	1.5	6.1	2.3
	40～49歳	210	137	54	9	7	3
		100.0	65.2	25.7	4.3	3.3	1.4
	50～59歳	254	161	72	9	4	8
		100.0	63.4	28.3	3.5	1.6	3.1
	60～69歳	251	163	65	2	8	13
		100.0	64.9	25.9	0.8	3.2	5.2
	70歳以上	315	176	98	3	10	28
		100.0	55.9	31.1	1.0	3.2	8.9
	無回答	40	23	11	-	4	2
	100.0	57.5	27.5	-	10.0	5.0	
職業別	農林水産業	22	14	7	-	-	1
		100.0	63.6	31.8	-	-	4.5
	自営業	100	63	32	1	1	3
		100.0	63.0	32.0	1.0	1.0	3.0
	給与所得者	718	479	181	18	24	16
		100.0	66.7	25.2	2.5	3.3	2.2
	専業主婦(夫)	104	65	29	3	2	5
		100.0	62.5	27.9	2.9	1.9	4.8
	学生	23	17	6	-	-	-
		100.0	73.9	26.1	-	-	-
無職	298	161	87	5	15	30	
	100.0	54.0	29.2	1.7	5.0	10.1	
無回答	49	30	13	-	4	2	
	100.0	61.2	26.5	-	8.2	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	695	286	25	32	43
		100.0	64.3	26.5	2.3	3.0	4.0
	中山間地域	190	111	57	2	10	10
		100.0	58.4	30.0	1.1	5.3	5.3
	無回答	43	23	12	-	4	4
	100.0	53.5	27.9	-	9.3	9.3	
森林所有別	持っている	205	120	61	4	6	14
		100.0	58.5	29.8	2.0	2.9	6.8
	持っていない	1,068	687	282	23	36	40
		100.0	64.3	26.4	2.2	3.4	3.7
無回答	41	22	12	-	4	3	
	100.0	53.7	29.3	-	9.8	7.3	
全体(企業経営者)	502	329	137	13	14	9	
	100.0	65.5	27.3	2.6	2.8	1.8	
資本金等	100億円超	10	8	2	-	-	-
		100.0	80.0	20.0	-	-	-
	50億円超～100億円以下	5	3	1	1	-	-
		100.0	60.0	20.0	20.0	-	-
	10億円超～50億円以下	13	8	3	1	1	-
		100.0	61.5	23.1	7.7	7.7	-
	1億円超～10億円以下	24	17	5	-	-	2
		100.0	70.8	20.8	-	-	8.3
	1千万円超～1億円以下	330	218	93	6	10	3
		100.0	66.1	28.2	1.8	3.0	0.9
1千万円以下等の法人等	83	55	24	3	-	1	
	100.0	66.3	28.9	3.6	-	1.2	
無回答	37	20	9	2	3	3	
	100.0	54.1	24.3	5.4	8.1	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 み か ら も 継 続 し て	取 り 組 み を 充 実 し て	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	829	355	27	46	57	
	100.0	63.1	27.0	2.1	3.5	4.3	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	225	107	8	10	15
		100.0	61.6	29.3	2.2	2.7	4.1
	富山市 (旧富山市除く)	127	82	35	3	3	4
		100.0	64.6	27.6	2.4	2.4	3.1
	高岡市	204	125	56	3	6	14
		100.0	61.3	27.5	1.5	2.9	6.9
	魚津市	51	32	11	1	2	5
		100.0	62.7	21.6	2.0	3.9	9.8
	水見市	50	27	14	1	2	6
		100.0	54.0	28.0	2.0	4.0	12.0
	滑川市	38	30	7	-	1	-
		100.0	78.9	18.4	-	2.6	-
	黒部市	55	33	16	2	2	2
		100.0	60.0	29.1	3.6	3.6	3.6
	砺波市	65	43	18	1	2	1
		100.0	66.2	27.7	1.5	3.1	1.5
	小矢部市	38	22	15	1	-	-
		100.0	57.9	39.5	2.6	-	-
	南砺市	58	37	14	2	3	2
		100.0	63.8	24.1	3.4	5.2	3.4
	射水市	115	80	28	1	4	2
		100.0	69.6	24.3	0.9	3.5	1.7
	舟橋村	9	7	-	1	1	-
		100.0	77.8	-	11.1	11.1	-
	上市町	27	17	7	-	1	2
		100.0	63.0	25.9	-	3.7	7.4
	立山町	30	20	4	1	3	2
	100.0	66.7	13.3	3.3	10.0	6.7	
入善町	27	16	8	2	1	-	
	100.0	59.3	29.6	7.4	3.7	-	
朝日町	13	8	4	-	1	-	
	100.0	61.5	30.8	-	7.7	-	
無回答	42	25	11	-	4	2	
	100.0	59.5	26.2	-	9.5	4.8	

問5-3 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	無 回 答	
全体(県民)	1,314	852	316	44	48	54	
	100.0	64.8	24.0	3.3	3.7	4.1	
性別	男性	566	334	164	28	18	22
		100.0	59.0	29.0	4.9	3.2	3.9
	女性	651	456	135	14	19	27
		100.0	70.0	20.7	2.2	2.9	4.1
	回答しない	44	28	6	1	6	3
	100.0	63.6	13.6	2.3	13.6	6.8	
無回答	53	34	11	1	5	2	
	100.0	64.2	20.8	1.9	9.4	3.8	
年齢別	20～29歳	112	78	26	4	4	-
		100.0	69.6	23.2	3.6	3.6	-
	30～39歳	132	82	30	10	7	3
		100.0	62.1	22.7	7.6	5.3	2.3
	40～49歳	210	143	46	10	8	3
		100.0	68.1	21.9	4.8	3.8	1.4
	50～59歳	254	159	72	7	8	8
		100.0	62.6	28.3	2.8	3.1	3.1
	60～69歳	251	170	57	5	7	12
		100.0	67.7	22.7	2.0	2.8	4.8
	70歳以上	315	195	76	8	10	26
		100.0	61.9	24.1	2.5	3.2	8.3
	無回答	40	25	9	-	4	2
	100.0	62.5	22.5	-	10.0	5.0	
職業別	農林水産業	22	11	10	-	-	1
		100.0	50.0	45.5	-	-	4.5
	自営業	100	65	28	2	2	3
		100.0	65.0	28.0	2.0	2.0	3.0
	給与所得者	718	478	169	30	25	16
		100.0	66.6	23.5	4.2	3.5	2.2
	専業主婦(夫)	104	72	23	3	2	4
		100.0	69.2	22.1	2.9	1.9	3.8
	学生	23	14	9	-	-	-
		100.0	60.9	39.1	-	-	-
無職	298	180	66	9	15	28	
	100.0	60.4	22.1	3.0	5.0	9.4	
無回答	49	32	11	-	4	2	
	100.0	65.3	22.4	-	8.2	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	716	255	38	30	42
		100.0	66.2	23.6	3.5	2.8	3.9
	中山間地域	190	110	51	6	14	9
		100.0	57.9	26.8	3.2	7.4	4.7
	無回答	43	26	10	-	4	3
	100.0	60.5	23.3	-	9.3	7.0	
森林所有別	持っている	205	131	51	5	8	10
		100.0	63.9	24.9	2.4	3.9	4.9
	持っていない	1,068	696	256	39	36	41
		100.0	65.2	24.0	3.7	3.4	3.8
	無回答	41	25	9	-	4	3
	100.0	61.0	22.0	-	9.8	7.3	
全体(企業経営者)	502	333	121	17	21	10	
	100.0	66.3	24.1	3.4	4.2	2.0	
資本金等	100億円超	10	9	-	1	-	-
		100.0	90.0	-	10.0	-	-
	50億円超～ 100億円以下	5	4	1	-	-	-
		100.0	80.0	20.0	-	-	-
	10億円超～ 50億円以下	13	8	4	-	1	-
		100.0	61.5	30.8	-	7.7	-
	1億円超～ 10億円以下	24	16	5	1	-	2
		100.0	66.7	20.8	4.2	-	8.3
	1千万円超～ 1億円以下	330	220	82	9	15	4
		100.0	66.7	24.8	2.7	4.5	1.2
1千万円以下等 の法人等	83	55	22	3	2	1	
	100.0	66.3	26.5	3.6	2.4	1.2	
無回答	37	21	7	3	3	3	
	100.0	56.8	18.9	8.1	8.1	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	852	316	44	48	54	
	100.0	64.8	24.0	3.3	3.7	4.1	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	231	93	13	13	15
		100.0	63.3	25.5	3.6	3.6	4.1
	富山市 (旧富山市除く)	127	90	22	4	6	5
		100.0	70.9	17.3	3.1	4.7	3.9
	高岡市	204	128	54	4	5	13
		100.0	62.7	26.5	2.0	2.5	6.4
	魚津市	51	32	11	3	2	3
		100.0	62.7	21.6	5.9	3.9	5.9
	水見市	50	26	14	3	2	5
		100.0	52.0	28.0	6.0	4.0	10.0
	滑川市	38	26	10	-	2	-
		100.0	68.4	26.3	-	5.3	-
	黒部市	55	31	16	4	2	2
		100.0	56.4	29.1	7.3	3.6	3.6
	砺波市	65	43	16	1	3	2
		100.0	66.2	24.6	1.5	4.6	3.1
	小矢部市	38	28	8	1	1	-
		100.0	73.7	21.1	2.6	2.6	-
	南砺市	58	39	12	3	2	2
		100.0	67.2	20.7	5.2	3.4	3.4
	射水市	115	76	32	4	2	1
		100.0	66.1	27.8	3.5	1.7	0.9
	舟橋村	9	5	2	1	1	-
		100.0	55.6	22.2	11.1	11.1	-
	上市町	27	17	8	-	-	2
		100.0	63.0	29.6	-	-	7.4
	立山町	30	24	1	1	2	2
	100.0	80.0	3.3	3.3	6.7	6.7	
入善町	27	20	4	2	1	-	
	100.0	74.1	14.8	7.4	3.7	-	
朝日町	13	9	4	-	-	-	
	100.0	69.2	30.8	-	-	-	
無回答	42	27	9	-	4	2	
	100.0	64.3	21.4	-	9.5	4.8	

問5-4 とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	こ れ か ら も 継 続 し て あ る	取 り 組 む べ き で あ る 内 容 を 充 実 し て あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答
全体(県民)	1,314	721	435	38	60	60	
	100.0	54.9	33.1	2.9	4.6	4.6	
性別	男性	566	290	205	21	24	26
		100.0	51.2	36.2	3.7	4.2	4.6
	女性	651	381	205	15	22	28
		100.0	58.5	31.5	2.3	3.4	4.3
	回答しない	44	22	9	-	9	4
	100.0	50.0	20.5	-	20.5	9.1	
無回答	53	28	16	2	5	2	
	100.0	52.8	30.2	3.8	9.4	3.8	
年齢別	20~29歳	112	69	36	3	4	-
		100.0	61.6	32.1	2.7	3.6	-
	30~39歳	132	72	39	8	9	4
		100.0	54.5	29.5	6.1	6.8	3.0
	40~49歳	210	119	67	9	11	4
		100.0	56.7	31.9	4.3	5.2	1.9
	50~59歳	254	135	96	7	8	8
		100.0	53.1	37.8	2.8	3.1	3.1
	60~69歳	251	128	95	7	8	13
		100.0	51.0	37.8	2.8	3.2	5.2
	70歳以上	315	176	91	3	16	29
		100.0	55.9	28.9	1.0	5.1	9.2
	無回答	40	22	11	1	4	2
	100.0	55.0	27.5	2.5	10.0	5.0	
職業別	農林水産業	22	12	7	1	1	1
		100.0	54.5	31.8	4.5	4.5	4.5
	自営業	100	51	39	3	3	4
		100.0	51.0	39.0	3.0	3.0	4.0
	給与所得者	718	405	244	23	29	17
		100.0	56.4	34.0	3.2	4.0	2.4
	専業主婦(夫)	104	56	35	4	3	6
		100.0	53.8	33.7	3.8	2.9	5.8
	学生	23	14	9	-	-	-
		100.0	60.9	39.1	-	-	-
無職	298	156	86	6	20	30	
	100.0	52.3	28.9	2.0	6.7	10.1	
無回答	49	27	15	1	4	2	
	100.0	55.1	30.6	2.0	8.2	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	594	362	33	44	48
		100.0	54.9	33.5	3.1	4.1	4.4
	中山間地域	190	105	60	4	12	9
		100.0	55.3	31.6	2.1	6.3	4.7
	無回答	43	22	13	1	4	3
	100.0	51.2	30.2	2.3	9.3	7.0	
森林所有別	持っている	205	108	66	8	9	14
		100.0	52.7	32.2	3.9	4.4	6.8
	持っていない	1,068	592	357	29	47	43
		100.0	55.4	33.4	2.7	4.4	4.0
	無回答	41	21	12	1	4	3
	100.0	51.2	29.3	2.4	9.8	7.3	
全体(企業経営者)	502	274	163	30	26	9	
	100.0	54.6	32.5	6.0	5.2	1.8	
資本金等	100億円超	10	7	3	-	-	-
		100.0	70.0	30.0	-	-	-
	50億円超~100億円以下	5	3	1	-	1	-
		100.0	60.0	20.0	-	20.0	-
	10億円超~50億円以下	13	7	3	1	2	-
		100.0	53.8	23.1	7.7	15.4	-
	1億円超~10億円以下	24	17	3	2	-	2
		100.0	70.8	12.5	8.3	-	8.3
	1千万円超~1億円以下	330	180	111	19	17	3
		100.0	54.5	33.6	5.8	5.2	0.9
1千万円以下等の法人等	83	43	33	4	2	1	
	100.0	51.8	39.8	4.8	2.4	1.2	
無回答	37	17	9	4	4	3	
	100.0	45.9	24.3	10.8	10.8	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	721	435	38	60	60	
	100.0	54.9	33.1	2.9	4.6	4.6	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	196	125	13	12	19
		100.0	53.7	34.2	3.6	3.3	5.2
	富山市 (旧富山市除く)	127	77	39	2	5	4
		100.0	60.6	30.7	1.6	3.9	3.1
	高岡市	204	102	79	1	9	13
		100.0	50.0	38.7	0.5	4.4	6.4
	魚津市	51	25	18	3	1	4
		100.0	49.0	35.3	5.9	2.0	7.8
	水見市	50	27	15	1	2	5
		100.0	54.0	30.0	2.0	4.0	10.0
	滑川市	38	19	16	1	2	-
		100.0	50.0	42.1	2.6	5.3	-
	黒部市	55	24	24	1	4	2
		100.0	43.6	43.6	1.8	7.3	3.6
	砺波市	65	44	17	1	1	2
		100.0	67.7	26.2	1.5	1.5	3.1
	小矢部市	38	25	9	3	1	-
		100.0	65.8	23.7	7.9	2.6	-
	南砺市	58	31	18	4	3	2
		100.0	53.4	31.0	6.9	5.2	3.4
	射水市	115	66	37	2	8	2
		100.0	57.4	32.2	1.7	7.0	1.7
	舟橋村	9	5	2	1	1	-
		100.0	55.6	22.2	11.1	11.1	-
	上市町	27	13	9	1	1	3
		100.0	48.1	33.3	3.7	3.7	11.1
	立山町	30	20	4	1	3	2
		100.0	66.7	13.3	3.3	10.0	6.7
	入善町	27	17	7	1	2	-
		100.0	63.0	25.9	3.7	7.4	-
朝日町	13	6	5	1	1	-	
	100.0	46.2	38.5	7.7	7.7	-	
無回答	42	24	11	1	4	2	
	100.0	57.1	26.2	2.4	9.5	4.8	

問5-5 とやまの森づくり普及啓発推進事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	こ れ か ら も 継 続 し て	取 り 組 む べ き で あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で	そ の 他	無 回 答
全体(県民)	1,314	649	472	63	67	63	
	100.0	49.4	35.9	4.8	5.1	4.8	
性別	男性	566	267	201	39	31	28
		100.0	47.2	35.5	6.9	5.5	4.9
	女性	651	341	238	21	22	29
		100.0	52.4	36.6	3.2	3.4	4.5
	回答しない	44	18	14	-	8	4
	100.0	40.9	31.8	-	18.2	9.1	
無回答	53	23	19	3	6	2	
	100.0	43.4	35.8	5.7	11.3	3.8	
年齢別	20~29歳	112	62	36	8	5	1
		100.0	55.4	32.1	7.1	4.5	0.9
	30~39歳	132	66	44	11	8	3
		100.0	50.0	33.3	8.3	6.1	2.3
	40~49歳	210	112	72	11	12	3
		100.0	53.3	34.3	5.2	5.7	1.4
	50~59歳	254	119	95	17	11	12
		100.0	46.9	37.4	6.7	4.3	4.7
	60~69歳	251	120	100	6	12	13
		100.0	47.8	39.8	2.4	4.8	5.2
	70歳以上	315	153	111	8	14	29
		100.0	48.6	35.2	2.5	4.4	9.2
	無回答	40	17	14	2	5	2
	100.0	42.5	35.0	5.0	12.5	5.0	
職業別	農林水産業	22	12	8	-	1	1
		100.0	54.5	36.4	-	4.5	4.5
	自営業	100	48	40	3	5	4
		100.0	48.0	40.0	3.0	5.0	4.0
	給与所得者	718	368	251	45	34	20
		100.0	51.3	35.0	6.3	4.7	2.8
	専業主婦(夫)	104	50	45	3	1	5
		100.0	48.1	43.3	2.9	1.0	4.8
	学生	23	10	12	1	-	-
		100.0	43.5	52.2	4.3	-	-
無職	298	139	98	9	21	31	
	100.0	46.6	32.9	3.0	7.0	10.4	
無回答	49	22	18	2	5	2	
	100.0	44.9	36.7	4.1	10.2	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	541	386	56	48	50
		100.0	50.0	35.7	5.2	4.4	4.6
	中山間地域	190	91	70	5	14	10
		100.0	47.9	36.8	2.6	7.4	5.3
	無回答	43	17	16	2	5	3
	100.0	39.5	37.2	4.7	11.6	7.0	
森林所有別	持っている	205	96	74	9	11	15
		100.0	46.8	36.1	4.4	5.4	7.3
	持っていない	1,068	537	383	52	51	45
		100.0	50.3	35.9	4.9	4.8	4.2
	無回答	41	16	15	2	5	3
	100.0	39.0	36.6	4.9	12.2	7.3	
全体(企業経営者)	502	263	170	33	27	9	
	100.0	52.4	33.9	6.6	5.4	1.8	
資本金等	100億円超	10	7	3	-	-	-
		100.0	70.0	30.0	-	-	-
	50億円超~100億円以下	5	2	2	-	1	-
		100.0	40.0	40.0	-	20.0	-
	10億円超~50億円以下	13	7	3	1	2	-
		100.0	53.8	23.1	7.7	15.4	-
	1億円超~10億円以下	24	14	6	2	-	2
		100.0	58.3	25.0	8.3	-	8.3
	1千万円超~1億円以下	330	173	115	21	18	3
		100.0	52.4	34.8	6.4	5.5	0.9
1千万円以下等の法人等	83	43	30	6	3	1	
	100.0	51.8	36.1	7.2	3.6	1.2	
無回答	37	17	11	3	3	3	
	100.0	45.9	29.7	8.1	8.1	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	649	472	63	67	63	
	100.0	49.4	35.9	4.8	5.1	4.8	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	180	134	21	14	16
		100.0	49.3	36.7	5.8	3.8	4.4
	富山市 (旧富山市除く)	127	63	45	7	6	6
		100.0	49.6	35.4	5.5	4.7	4.7
	高岡市	204	100	76	4	9	15
		100.0	49.0	37.3	2.0	4.4	7.4
	魚津市	51	21	17	6	2	5
		100.0	41.2	33.3	11.8	3.9	9.8
	水見市	50	23	19	2	1	5
		100.0	46.0	38.0	4.0	2.0	10.0
	滑川市	38	20	15	1	2	-
		100.0	52.6	39.5	2.6	5.3	-
	黒部市	55	21	26	3	3	2
		100.0	38.2	47.3	5.5	5.5	3.6
	砺波市	65	39	17	4	3	2
		100.0	60.0	26.2	6.2	4.6	3.1
	小矢部市	38	21	14	2	1	-
		100.0	55.3	36.8	5.3	2.6	-
	南砺市	58	28	22	2	4	2
		100.0	48.3	37.9	3.4	6.9	3.4
	射水市	115	61	40	4	8	2
		100.0	53.0	34.8	3.5	7.0	1.7
	舟橋村	9	5	2	1	1	-
		100.0	55.6	22.2	11.1	11.1	-
	上市町	27	10	10	-	4	3
		100.0	37.0	37.0	-	14.8	11.1
立山町	30	15	9	2	2	2	
	100.0	50.0	30.0	6.7	6.7	6.7	
入善町	27	17	6	2	1	1	
	100.0	63.0	22.2	7.4	3.7	3.7	
朝日町	13	6	6	-	1	-	
	100.0	46.2	46.2	-	7.7	-	
無回答	42	19	14	2	5	2	
	100.0	45.2	33.3	4.8	11.9	4.8	

問5-6 県産材利用促進事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る 内 容 を 充 実 し て	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	725	421	63	46	59	
	100.0	55.2	32.0	4.8	3.5	4.5	
性別	男性	566	296	193	33	19	25
		100.0	52.3	34.1	5.8	3.4	4.4
	女性	651	382	198	28	16	27
		100.0	58.7	30.4	4.3	2.5	4.1
	回答しない	44	18	15	1	6	4
	100.0	40.9	34.1	2.3	13.6	9.1	
無回答	53	29	15	1	5	3	
	100.0	54.7	28.3	1.9	9.4	5.7	
年齢別	20~29歳	112	70	31	5	6	-
		100.0	62.5	27.7	4.5	5.4	-
	30~39歳	132	81	37	5	6	3
		100.0	61.4	28.0	3.8	4.5	2.3
	40~49歳	210	122	67	12	6	3
		100.0	58.1	31.9	5.7	2.9	1.4
	50~59歳	254	138	79	23	6	8
		100.0	54.3	31.1	9.1	2.4	3.1
	60~69歳	251	129	92	9	8	13
		100.0	51.4	36.7	3.6	3.2	5.2
	70歳以上	315	164	103	8	10	30
		100.0	52.1	32.7	2.5	3.2	9.5
	無回答	40	21	12	1	4	2
	100.0	52.5	30.0	2.5	10.0	5.0	
職業別	農林水産業	22	15	6	-	-	1
		100.0	68.2	27.3	-	-	4.5
	自営業	100	54	37	4	2	3
		100.0	54.0	37.0	4.0	2.0	3.0
	給与所得者	718	411	225	42	24	16
		100.0	57.2	31.3	5.8	3.3	2.2
	専業主婦(夫)	104	59	36	4	-	5
		100.0	56.7	34.6	3.8	-	4.8
	学生	23	10	13	-	-	-
		100.0	43.5	56.5	-	-	-
無職	298	147	91	12	16	32	
	100.0	49.3	30.5	4.0	5.4	10.7	
無回答	49	29	13	1	4	2	
	100.0	59.2	26.5	2.0	8.2	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	607	338	55	34	47
		100.0	56.2	31.3	5.1	3.1	4.3
	中山間地域	190	95	71	7	8	9
		100.0	50.0	37.4	3.7	4.2	4.7
	無回答	43	23	12	1	4	3
	100.0	53.5	27.9	2.3	9.3	7.0	
森林所有別	持っている	205	107	72	7	6	13
		100.0	52.2	35.1	3.4	2.9	6.3
	持っていない	1,068	597	337	55	36	43
		100.0	55.9	31.6	5.1	3.4	4.0
	無回答	41	21	12	1	4	3
	100.0	51.2	29.3	2.4	9.8	7.3	
全体(企業経営者)	502	274	160	36	22	10	
	100.0	54.6	31.9	7.2	4.4	2.0	
資本金等	100億円超	10	6	3	1	-	-
		100.0	60.0	30.0	10.0	-	-
	50億円超~100億円以下	5	3	1	-	1	-
		100.0	60.0	20.0	-	20.0	-
	10億円超~50億円以下	13	8	3	1	1	-
		100.0	61.5	23.1	7.7	7.7	-
	1億円超~10億円以下	24	13	8	1	-	2
		100.0	54.2	33.3	4.2	-	8.3
	1千万円超~1億円以下	330	177	111	22	15	5
		100.0	53.6	33.6	6.7	4.5	1.5
	1千万円以下等の法人等	83	49	24	8	2	-
	100.0	59.0	28.9	9.6	2.4	-	
無回答	37	18	10	3	3	3	
	100.0	48.6	27.0	8.1	8.1	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	725	421	63	46	59	
	100.0	55.2	32.0	4.8	3.5	4.5	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	203	112	20	13	17
		100.0	55.6	30.7	5.5	3.6	4.7
	富山市 (旧富山市除く)	127	72	46	2	3	4
		100.0	56.7	36.2	1.6	2.4	3.1
	高岡市	204	117	61	6	6	14
		100.0	57.4	29.9	2.9	2.9	6.9
	魚津市	51	28	16	2	1	4
		100.0	54.9	31.4	3.9	2.0	7.8
	水見市	50	24	18	3	-	5
		100.0	48.0	36.0	6.0	-	10.0
	滑川市	38	22	12	1	2	1
		100.0	57.9	31.6	2.6	5.3	2.6
	黒部市	55	24	20	6	3	2
		100.0	43.6	36.4	10.9	5.5	3.6
	砺波市	65	41	20	2	-	2
		100.0	63.1	30.8	3.1	-	3.1
	小矢部市	38	22	12	3	1	-
		100.0	57.9	31.6	7.9	2.6	-
	南砺市	58	29	20	6	1	2
		100.0	50.0	34.5	10.3	1.7	3.4
	射水市	115	64	40	5	4	2
		100.0	55.7	34.8	4.3	3.5	1.7
	舟橋村	9	4	2	2	1	-
		100.0	44.4	22.2	22.2	11.1	-
	上市町	27	11	11	-	3	2
		100.0	40.7	40.7	-	11.1	7.4
	立山町	30	19	5	2	2	2
	100.0	63.3	16.7	6.7	6.7	6.7	
入善町	27	15	8	2	2	-	
	100.0	55.6	29.6	7.4	7.4	-	
朝日町	13	7	6	-	-	-	
	100.0	53.8	46.2	-	-	-	
無回答	42	23	12	1	4	2	
	100.0	54.8	28.6	2.4	9.5	4.8	

問5-7 県民による森づくり提案事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	こ れ か ら も 継 続 し て あ る	取 り 組 む べ き で あ る 内 容 を 充 実 し て あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答
全体(県民)	1,314	652	456	80	65	61	
	100.0	49.6	34.7	6.1	4.9	4.6	
性別	男性	566	266	199	48	28	25
		100.0	47.0	35.2	8.5	4.9	4.4
	女性	651	343	226	28	26	28
		100.0	52.7	34.7	4.3	4.0	4.3
	回答しない	44	19	12	3	6	4
	100.0	43.2	27.3	6.8	13.6	9.1	
無回答	53	24	19	1	5	4	
	100.0	45.3	35.8	1.9	9.4	7.5	
年齢別	20～29歳	112	65	34	6	6	1
		100.0	58.0	30.4	5.4	5.4	0.9
	30～39歳	132	69	39	12	9	3
		100.0	52.3	29.5	9.1	6.8	2.3
	40～49歳	210	123	60	15	9	3
		100.0	58.6	28.6	7.1	4.3	1.4
	50～59歳	254	107	103	24	12	8
		100.0	42.1	40.6	9.4	4.7	3.1
	60～69歳	251	111	103	10	14	13
		100.0	44.2	41.0	4.0	5.6	5.2
	70歳以上	315	159	102	12	12	30
		100.0	50.5	32.4	3.8	3.8	9.5
	無回答	40	18	15	1	3	3
	100.0	45.0	37.5	2.5	7.5	7.5	
職業別	農林水産業	22	10	8	2	1	1
		100.0	45.5	36.4	9.1	4.5	4.5
	自営業	100	49	38	6	3	4
		100.0	49.0	38.0	6.0	3.0	4.0
	給与所得者	718	373	238	52	38	17
		100.0	51.9	33.1	7.2	5.3	2.4
	専業主婦(夫)	104	51	42	4	2	5
		100.0	49.0	40.4	3.8	1.9	4.8
	学生	23	12	10	1	-	-
		100.0	52.2	43.5	4.3	-	-
無職	298	134	101	14	18	31	
	100.0	45.0	33.9	4.7	6.0	10.4	
無回答	49	23	19	1	3	3	
	100.0	46.9	38.8	2.0	6.1	6.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	539	377	70	47	48
		100.0	49.9	34.9	6.5	4.3	4.4
	中山間地域	190	95	62	9	15	9
		100.0	50.0	32.6	4.7	7.9	4.7
	無回答	43	18	17	1	3	4
	100.0	41.9	39.5	2.3	7.0	9.3	
森林所有別	持っている	205	91	77	12	12	13
		100.0	44.4	37.6	5.9	5.9	6.3
	持っていない	1,068	544	363	67	50	44
		100.0	50.9	34.0	6.3	4.7	4.1
	無回答	41	17	16	1	3	4
	100.0	41.5	39.0	2.4	7.3	9.8	
全体(企業経営者)	502	255	172	35	30	10	
	100.0	50.8	34.3	7.0	6.0	2.0	
資本金等	100億円超	10	9	1	-	-	-
		100.0	90.0	10.0	-	-	-
	50億円超～100億円以下	5	2	2	-	1	-
		100.0	40.0	40.0	-	20.0	-
	10億円超～50億円以下	13	6	3	2	2	-
		100.0	46.2	23.1	15.4	15.4	-
	1億円超～10億円以下	24	11	9	2	-	2
		100.0	45.8	37.5	8.3	-	8.3
	1千万円超～1億円以下	330	162	122	21	21	4
		100.0	49.1	37.0	6.4	6.4	1.2
1千万円以下等の法人等	83	49	23	7	3	1	
	100.0	59.0	27.7	8.4	3.6	1.2	
無回答	37	16	12	3	3	3	
	100.0	43.2	32.4	8.1	8.1	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	652	456	80	65	61	
	100.0	49.6	34.7	6.1	4.9	4.6	
居住地	富山市	365	179	127	26	16	17
	(旧富山市)	100.0	49.0	34.8	7.1	4.4	4.7
	富山市	127	70	40	5	8	4
	(旧富山市除く)	100.0	55.1	31.5	3.9	6.3	3.1
	高岡市	204	91	80	7	12	14
		100.0	44.6	39.2	3.4	5.9	6.9
	魚津市	51	29	13	4	1	4
		100.0	56.9	25.5	7.8	2.0	7.8
	水見市	50	25	16	3	-	6
		100.0	50.0	32.0	6.0	-	12.0
	滑川市	38	20	15	-	3	-
		100.0	52.6	39.5	-	7.9	-
	黒部市	55	18	28	4	3	2
		100.0	32.7	50.9	7.3	5.5	3.6
	砺波市	65	38	17	6	2	2
		100.0	58.5	26.2	9.2	3.1	3.1
	小矢部市	38	24	10	4	-	-
		100.0	63.2	26.3	10.5	-	-
	南砺市	58	30	16	7	3	2
		100.0	51.7	27.6	12.1	5.2	3.4
	射水市	115	59	43	5	6	2
		100.0	51.3	37.4	4.3	5.2	1.7
	舟橋村	9	4	2	2	1	-
		100.0	44.4	22.2	22.2	11.1	-
	上市町	27	11	11	1	1	3
		100.0	40.7	40.7	3.7	3.7	11.1
	立山町	30	15	9	1	3	2
	100.0	50.0	30.0	3.3	10.0	6.7	
入善町	27	14	8	3	2	-	
	100.0	51.9	29.6	11.1	7.4	-	
朝日町	13	5	6	1	1	-	
	100.0	38.5	46.2	7.7	7.7	-	
無回答	42	20	15	1	3	3	
	100.0	47.6	35.7	2.4	7.1	7.1	

問5-8 とやまの森づくり総合情報システム事業

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	こ れ か ら も 継 続 し て	取 り 組 む べ き で あ る	や 一 定 の 効 果 が あ っ た の で	そ の 他	無 回 答
全体(県民)	1,314	660	453	67	68	66	
	100.0	50.2	34.5	5.1	5.2	5.0	
性別	男性	566	277	199	35	28	27
		100.0	48.9	35.2	6.2	4.9	4.8
	女性	651	345	222	26	27	31
		100.0	53.0	34.1	4.0	4.1	4.8
	回答しない	44	17	13	4	6	4
	100.0	38.6	29.5	9.1	13.6	9.1	
年齢別	無回答	53	21	19	2	7	4
		100.0	39.6	35.8	3.8	13.2	7.5
	20～29歳	112	64	37	5	5	1
		100.0	57.1	33.0	4.5	4.5	0.9
	30～39歳	132	73	37	9	8	5
		100.0	55.3	28.0	6.8	6.1	3.8
	40～49歳	210	110	70	16	11	3
		100.0	52.4	33.3	7.6	5.2	1.4
50～59歳	254	119	95	19	12	9	
	100.0	46.9	37.4	7.5	4.7	3.5	
60～69歳	251	117	98	8	13	15	
	100.0	46.6	39.0	3.2	5.2	6.0	
70歳以上	315	163	100	9	13	30	
	100.0	51.7	31.7	2.9	4.1	9.5	
無回答	40	14	16	1	6	3	
	100.0	35.0	40.0	2.5	15.0	7.5	
職業別	農林水産業	22	12	7	1	1	1
		100.0	54.5	31.8	4.5	4.5	4.5
	自営業	100	51	37	3	5	4
		100.0	51.0	37.0	3.0	5.0	4.0
	給与所得者	718	366	248	45	37	22
		100.0	51.0	34.5	6.3	5.2	3.1
	専業主婦(夫)	104	50	41	6	2	5
		100.0	48.1	39.4	5.8	1.9	4.8
	学生	23	13	10	-	-	-
	100.0	56.5	43.5	-	-	-	
無職	298	148	91	11	17	31	
	100.0	49.7	30.5	3.7	5.7	10.4	
無回答	49	20	19	1	6	3	
	100.0	40.8	38.8	2.0	12.2	6.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	549	368	61	50	53
		100.0	50.8	34.0	5.6	4.6	4.9
	中山間地域	190	95	68	5	12	10
		100.0	50.0	35.8	2.6	6.3	5.3
無回答	43	16	17	1	6	3	
	100.0	37.2	39.5	2.3	14.0	7.0	
森林所有別	持っている	205	98	76	7	11	13
		100.0	47.8	37.1	3.4	5.4	6.3
	持っていない	1,068	547	361	59	51	50
		100.0	51.2	33.8	5.5	4.8	4.7
無回答	41	15	16	1	6	3	
	100.0	36.6	39.0	2.4	14.6	7.3	
全体(企業経営者)	502	249	175	35	32	11	
	100.0	49.6	34.9	7.0	6.4	2.2	
資本金等	100億円超	10	7	3	-	-	-
		100.0	70.0	30.0	-	-	-
	50億円超～100億円以下	5	2	2	-	1	-
		100.0	40.0	40.0	-	20.0	-
	10億円超～50億円以下	13	6	4	1	2	-
		100.0	46.2	30.8	7.7	15.4	-
	1億円超～10億円以下	24	12	8	2	-	2
		100.0	50.0	33.3	8.3	-	8.3
	1千万円超～1億円以下	330	160	119	24	22	5
		100.0	48.5	36.1	7.3	6.7	1.5
1千万円以下等の法人等	83	45	29	5	3	1	
	100.0	54.2	34.9	6.0	3.6	1.2	
無回答	37	17	10	3	4	3	
	100.0	45.9	27.0	8.1	10.8	8.1	

上段:人 下段:%	合計	取 り 組 む べ き で あ る	取 り 組 む べ き で あ る	一 定 の 効 果 が あ っ た の で や め た ほ う が よ い	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	660	453	67	68	66	
	100.0	50.2	34.5	5.1	5.2	5.0	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	183	128	22	15	17
		100.0	50.1	35.1	6.0	4.1	4.7
	富山市 (旧富山市除く)	127	68	44	3	8	4
		100.0	53.5	34.6	2.4	6.3	3.1
	高岡市	204	96	76	4	10	18
		100.0	47.1	37.3	2.0	4.9	8.8
	魚津市	51	28	11	7	1	4
		100.0	54.9	21.6	13.7	2.0	7.8
	水見市	50	28	16	1	-	5
		100.0	56.0	32.0	2.0	-	10.0
	滑川市	38	21	14	1	2	-
		100.0	55.3	36.8	2.6	5.3	-
	黒部市	55	21	24	5	3	2
		100.0	38.2	43.6	9.1	5.5	3.6
	砺波市	65	39	17	3	4	2
		100.0	60.0	26.2	4.6	6.2	3.1
	小矢部市	38	25	9	4	-	-
		100.0	65.8	23.7	10.5	-	-
	南砺市	58	28	17	6	5	2
		100.0	48.3	29.3	10.3	8.6	3.4
	射水市	115	58	43	4	7	3
		100.0	50.4	37.4	3.5	6.1	2.6
	舟橋村	9	4	2	2	1	-
		100.0	44.4	22.2	22.2	11.1	-
	上市町	27	10	11	-	2	4
		100.0	37.0	40.7	-	7.4	14.8
立山町	30	16	9	1	2	2	
	100.0	53.3	30.0	3.3	6.7	6.7	
入善町	27	12	11	3	1	-	
	100.0	44.4	40.7	11.1	3.7	-	
朝日町	13	7	5	-	1	-	
	100.0	53.8	38.5	-	7.7	-	
無回答	42	16	16	1	6	3	
	100.0	38.1	38.1	2.4	14.3	7.1	

問6 あなたは、これまでに森づくりボランティア活動（植樹、下草刈りなど）に参加したことがありますか。または、今後、参加してみたいと思いますか。（SA）

上段:人 下段:%	合計	今参加 した積 極的 に	今参加 したこ とが あり、 参加 した こと が あり、 範囲 で	今参加 したこ とは ある が、 参加 した こと は ない	今参加 したこ とは ない が、 参加 した こと は ない	今参加 したこ とが なく、 参加 した こと は なく	その他	無回 答	
全体(県民)	1,314 100.0	5 0.4	66 5.0	27 2.1	473 36.0	667 50.8	66 5.0	10 0.8	
性別	男性	566 100.0	3 0.5	34 6.0	18 3.2	201 35.5	281 49.6	25 4.4	4 0.7
	女性	651 100.0	- -	28 4.3	7 1.1	250 38.4	328 50.4	32 4.9	6 0.9
	回答しない	44 100.0	1 2.3	1 2.3	2 4.5	11 25.0	27 61.4	2 4.5	- -
	無回答	53 100.0	1 1.9	3 5.7	- -	11 20.8	31 58.5	7 13.2	- -
	20～29歳	112 100.0	- -	5 4.5	4 3.6	54 48.2	49 43.8	- -	- -
30～39歳	132 100.0	- -	7 5.3	4 3.0	52 39.4	67 50.8	2 1.5	- -	
40～49歳	210 100.0	2 1.0	5 2.4	2 1.0	90 42.9	108 51.4	1 0.5	2 1.0	
50～59歳	254 100.0	- -	14 5.5	2 0.8	105 41.3	120 47.2	10 3.9	3 1.2	
60～69歳	251 100.0	2 0.8	15 6.0	3 1.2	83 33.1	130 51.8	18 7.2	- -	
70歳以上	315 100.0	1 0.3	17 5.4	12 3.8	83 26.3	169 53.7	28 8.9	5 1.6	
無回答	40 100.0	- -	3 7.5	- -	6 15.0	24 60.0	7 17.5	- -	
職業別	農林水産業	22 100.0	- -	2 9.1	- -	8 36.4	11 50.0	1 4.5	- -
	自営業	100 100.0	1 1.0	3 3.0	2 2.0	42 42.0	46 46.0	5 5.0	1 1.0
	給与所得者	718 100.0	3 0.4	41 5.7	9 1.3	292 40.7	348 48.5	22 3.1	3 0.4
	専業主婦(夫)	104 100.0	- -	4 3.8	1 1.0	32 30.8	60 57.7	4 3.8	3 2.9
	学生	23 100.0	- -	1 4.3	- -	15 65.2	7 30.4	- -	- -
	無職	298 100.0	1 0.3	11 3.7	15 5.0	76 25.5	166 55.7	26 8.7	3 1.0
	無回答	49 100.0	- -	4 8.2	- -	8 16.3	29 59.2	8 16.3	- -
	居住環境別	市街地、郊外	1,081 100.0	4 0.4	45 4.2	20 1.9	399 36.9	558 51.6	46 4.3
中山間地域	190 100.0	1 0.5	18 9.5	7 3.7	68 35.8	83 43.7	13 6.8	- -	
無回答	43 100.0	- -	3 7.0	- -	6 14.0	26 60.5	7 16.3	1 2.3	
森林所有別	持っている	205 100.0	2 1.0	17 8.3	11 5.4	72 35.1	87 42.4	15 7.3	1 0.5
	持っていない	1,068 100.0	3 0.3	46 4.3	16 1.5	395 37.0	556 52.1	44 4.1	8 0.7
	無回答	41 100.0	- -	3 7.3	- -	6 14.6	24 58.5	7 17.1	1 2.4
	全体(企業経営者)	502 100.0	5 1.0	49 9.8	9 1.8	210 41.8	202 40.2	19 3.8	8 1.6
資本金等	100億円超	10 100.0	- -	2 20.0	- -	4 40.0	3 30.0	1 10.0	- -
	50億円超～ 100億円以下	5 100.0	- -	1 20.0	- -	3 60.0	1 20.0	- -	- -
	10億円超～ 50億円以下	13 100.0	- -	3 23.1	- -	6 46.2	4 30.8	- -	- -
	1億円超～ 10億円以下	24 100.0	- -	3 12.5	- -	9 37.5	9 37.5	2 8.3	1 4.2
	1千万円超～ 1億円以下	330 100.0	2 0.6	34 10.3	7 2.1	139 42.1	133 40.3	12 3.6	3 0.9
	1千万円以下等 の法人等	83 100.0	3 3.6	3 3.6	2 2.4	33 39.8	35 42.2	3 3.6	4 4.8
	無回答	37 100.0	- -	3 8.1	- -	16 43.2	17 45.9	1 2.7	- -

上段:人 下段:%	合計	参加も 参加した 積極的 に したい	参加も 参加した ことが あり、 範囲で	参加は 参加した ことは あるが、 たくない	参加は 参加した ことは ないが、 してみたい	参加も 参加した ことが なく、 たくない	その他	無 回 答	
全体(県民)	1,314	5	66	27	473	667	66	10	
	100.0	0.4	5.0	2.1	36.0	50.8	5.0	0.8	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	1	17	6	129	195	15	2
		100.0	0.3	4.7	1.6	35.3	53.4	4.1	0.5
	富山市 (旧富山市除く)	127	2	6	3	54	56	6	-
		100.0	1.6	4.7	2.4	42.5	44.1	4.7	-
	高岡市	204	-	12	3	78	98	9	4
		100.0	-	5.9	1.5	38.2	48.0	4.4	2.0
	魚津市	51	1	1	3	17	29	-	-
		100.0	2.0	2.0	5.9	33.3	56.9	-	-
	氷見市	50	-	2	2	18	26	2	-
		100.0	-	4.0	4.0	36.0	52.0	4.0	-
	滑川市	38	-	1	1	13	21	2	-
		100.0	-	2.6	2.6	34.2	55.3	5.3	-
	黒部市	55	-	5	4	18	22	6	-
		100.0	-	9.1	7.3	32.7	40.0	10.9	-
	砺波市	65	-	4	2	21	33	2	3
		100.0	-	6.2	3.1	32.3	50.8	3.1	4.6
	小矢部市	38	-	1	-	14	21	2	-
		100.0	-	2.6	-	36.8	55.3	5.3	-
	南砺市	58	1	3	-	17	34	3	-
		100.0	1.7	5.2	-	29.3	58.6	5.2	-
	射水市	115	-	3	2	51	52	6	1
		100.0	-	2.6	1.7	44.3	45.2	5.2	0.9
	舟橋村	9	-	-	1	4	4	-	-
		100.0	-	-	11.1	44.4	44.4	-	-
	上市町	27	-	2	-	10	15	-	-
		100.0	-	7.4	-	37.0	55.6	-	-
	立山町	30	-	-	-	10	18	2	-
	100.0	-	-	-	33.3	60.0	6.7	-	
入善町	27	-	4	-	8	13	2	-	
	100.0	-	14.8	-	29.6	48.1	7.4	-	
朝日町	13	-	2	-	4	5	2	-	
	100.0	-	15.4	-	30.8	38.5	15.4	-	
無回答	42	-	3	-	7	25	7	-	
	100.0	-	7.1	-	16.7	59.5	16.7	-	

問7 水と緑の森づくり税を活用して、新たな対策を行うことについてどう思われますか。

(SA)

上段:人 下段:%	合計	新たな対策を 賛成である	新たな対策を 賛成である 税負担が増えないのであれば、 税負担が増える必要はない	新たな対策を 賛成である 税負担が増える必要はない （現状のままでもよい）	その他	無回答	
全体(県民)	1,314 100.0	873 66.4	339 25.8	62 4.7	29 2.2	11 0.8	
性別	男性	566 100.0	356 62.9	164 29.0	29 5.1	12 2.1	5 0.9
	女性	651 100.0	453 69.6	157 24.1	26 4.0	9 1.4	6 0.9
	回答しない	44 100.0	31 70.5	5 11.4	2 4.5	6 13.6	-
	無回答	53 100.0	33 62.3	13 24.5	5 9.4	2 3.8	-
	20～29歳	112 100.0	86 76.8	17 15.2	5 4.5	4 3.6	-
	30～39歳	132 100.0	95 72.0	32 24.2	3 2.3	2 1.5	-
年齢別	40～49歳	210 100.0	155 73.8	40 19.0	9 4.3	4 1.9	2 1.0
	50～59歳	254 100.0	173 68.1	63 24.8	10 3.9	5 2.0	3 1.2
	60～69歳	251 100.0	152 60.6	79 31.5	13 5.2	7 2.8	-
	70歳以上	315 100.0	189 60.0	97 30.8	18 5.7	5 1.6	6 1.9
	無回答	40 100.0	23 57.5	11 27.5	4 10.0	2 5.0	-
	農林水産業	22 100.0	14 63.6	4 18.2	3 13.6	1 4.5	-
	自営業	100 100.0	70 70.0	25 25.0	4 4.0	-	1 1.0
	給与所得者	718 100.0	489 68.1	180 25.1	28 3.9	18 2.5	3 0.4
職業別	専業主婦(夫)	104 100.0	74 71.2	22 21.2	6 5.8	-	2 1.9
	学生	23 100.0	19 82.6	3 13.0	1 4.3	-	-
	無職	298 100.0	177 59.4	92 30.9	16 5.4	8 2.7	5 1.7
	無回答	49 100.0	30 61.2	13 26.5	4 8.2	2 4.1	-
	市街地、郊外	1,081 100.0	734 67.9	269 24.9	45 4.2	24 2.2	9 0.8
	中山間地域	190 100.0	116 61.1	58 30.5	12 6.3	3 1.6	1 0.5
	無回答	43 100.0	23 53.5	12 27.9	5 11.6	2 4.7	1 2.3
森林所有別	持っている	205 100.0	127 62.0	63 30.7	10 4.9	3 1.5	2 1.0
	持っていない	1,068 100.0	723 67.7	265 24.8	48 4.5	24 2.2	8 0.7
	無回答	41 100.0	23 56.1	11 26.8	4 9.8	2 4.9	1 2.4
	全体(企業経営者)	502 100.0	299 59.6	159 31.7	25 5.0	15 3.0	4 0.8
資本金等	100億円超	10 100.0	9 90.0	-	-	1 10.0	-
	50億円超～ 100億円以下	5 100.0	5 100.0	-	-	-	-
	10億円超～ 50億円以下	13 100.0	8 61.5	3 23.1	1 7.7	1 7.7	-
	1億円超～ 10億円以下	24 100.0	17 70.8	5 20.8	1 4.2	-	1 4.2
	1千万円超～ 1億円以下	330 100.0	193 58.5	113 34.2	13 3.9	10 3.0	1 0.3
	1千万円以下等 の法人等	83 100.0	44 53.0	27 32.5	8 9.6	2 2.4	2 2.4
	無回答	37 100.0	23 62.2	11 29.7	2 5.4	1 2.7	-

上段:人 下段:%	合計	新たな対策を 行うこと に賛成である	税負担が増えない のであれば、 新たな対策を 行う必要は ない	税負担が増えても、 新たな 対策を行う 必要がある	新たな対策を 行う必要は ない (現状のまま でよい)	その他	無 回 答
全体(県民)	1,314	873	339	62	29	11	
	100.0	66.4	25.8	4.7	2.2	0.8	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	245	95	14	9	2
		100.0	67.1	26.0	3.8	2.5	0.5
	富山市 (旧富山市除く)	127	74	45	6	2	-
		100.0	58.3	35.4	4.7	1.6	-
	高岡市	204	143	43	8	6	4
		100.0	70.1	21.1	3.9	2.9	2.0
	魚津市	51	34	12	4	1	-
		100.0	66.7	23.5	7.8	2.0	-
	氷見市	50	36	11	2	1	-
		100.0	72.0	22.0	4.0	2.0	-
	滑川市	38	21	15	1	1	-
		100.0	55.3	39.5	2.6	2.6	-
	黒部市	55	38	13	2	2	-
		100.0	69.1	23.6	3.6	3.6	-
	砺波市	65	51	10	-	2	2
		100.0	78.5	15.4	-	3.1	3.1
	小矢部市	38	26	9	2	-	1
		100.0	68.4	23.7	5.3	-	2.6
	南砺市	58	33	18	5	1	1
		100.0	56.9	31.0	8.6	1.7	1.7
	射水市	115	81	26	6	1	1
		100.0	70.4	22.6	5.2	0.9	0.9
	舟橋村	9	8	1	-	-	-
		100.0	88.9	11.1	-	-	-
	上市町	27	17	9	1	-	-
		100.0	63.0	33.3	3.7	-	-
	立山町	30	20	8	2	-	-
		100.0	66.7	26.7	6.7	-	-
	入善町	27	13	8	5	1	-
		100.0	48.1	29.6	18.5	3.7	-
朝日町	13	9	4	-	-	-	
	100.0	69.2	30.8	-	-	-	
無回答	42	24	12	4	2	-	
	100.0	57.1	28.6	9.5	4.8	-	

問8 「水と緑の森づくり税」の期限を延長して県民全体で支える森づくりに活用することについてどう思いますか。(SA)

上段:人 下段:%	合計	賛成 森づく の取組 みを進 むので 、延長 に	賛成 の程度 によっ ては	使 い み ち に よ っ て は	反 対 で あ る 森 づ く り 税 の 延 長 に	そ の 他	無 回 答	
全体(県民)	1,314 100.0	540 41.1	341 26.0	357 27.2	44 3.3	17 1.3	15 1.1	
性別	男性	566 100.0	234 41.3	150 26.5	148 26.1	23 4.1	5 0.9	
	女性	651 100.0	281 43.2	163 25.0	175 26.9	16 2.5	8 1.2	
	回答しない	44 100.0	8 18.2	11 25.0	20 45.5	2 4.5	2 4.5	
	無回答	53 100.0	17 32.1	17 32.1	14 26.4	3 5.7	2 3.8	
	無回答	53 100.0	17 32.1	17 32.1	14 26.4	3 5.7	2 3.8	
年齢別	20～29歳	112 100.0	36 32.1	35 31.3	33 29.5	6 5.4	2 1.8	
	30～39歳	132 100.0	43 32.6	35 26.5	47 35.6	6 4.5	1 0.8	
	40～49歳	210 100.0	70 33.3	66 31.4	63 30.0	6 2.9	3 1.4	
	50～59歳	254 100.0	88 34.6	66 26.0	82 32.3	10 3.9	4 1.6	
	60～69歳	251 100.0	124 49.4	52 20.7	63 25.1	6 2.4	4 1.6	
	70歳以上	315 100.0	165 52.4	75 23.8	59 18.7	8 2.5	1 0.3	
	無回答	40 100.0	14 35.0	12 30.0	10 25.0	2 5.0	2 5.0	
	無回答	40 100.0	14 35.0	12 30.0	10 25.0	2 5.0	2 5.0	
	職業別	農林水産業	22 100.0	13 59.1	5 22.7	3 13.6	1 4.5	-
		自営業	100 100.0	39 39.0	22 22.0	32 32.0	4 4.0	1 1.0
給与所得者		718 100.0	263 36.6	207 28.8	216 30.1	21 2.9	7 1.0	
専業主婦(夫)		104 100.0	50 48.1	26 25.0	23 22.1	2 1.9	-	
学生		23 100.0	10 43.5	7 30.4	6 26.1	-	-	
無職		298 100.0	145 48.7	62 20.8	65 21.8	14 4.7	6 2.0	
無回答		49 100.0	20 40.8	12 24.5	12 24.5	2 4.1	2 4.1	
無回答		49 100.0	20 40.8	12 24.5	12 24.5	2 4.1	2 4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081 100.0	437 40.4	295 27.3	287 26.5	37 3.4	12 1.1	
	中山間地域	190 100.0	88 46.3	34 17.9	59 31.1	5 2.6	3 1.6	
	無回答	43 100.0	15 34.9	12 27.9	11 25.6	2 4.7	2 4.7	
	無回答	43 100.0	15 34.9	12 27.9	11 25.6	2 4.7	2 4.7	
森林所有別	持っている	205 100.0	87 42.4	53 25.9	54 26.3	7 3.4	2 1.0	
	持っていない	1,068 100.0	439 41.1	276 25.8	293 27.4	35 3.3	13 1.2	
	無回答	41 100.0	14 34.1	12 29.3	10 24.4	2 4.9	2 4.9	
	無回答	41 100.0	14 34.1	12 29.3	10 24.4	2 4.9	2 4.9	
全体(企業経営者)	502 100.0	198 39.4	134 26.7	145 28.9	13 2.6	8 1.6	4 0.8	
資本金等	100億円超	10 100.0	3 30.0	4 40.0	3 30.0	-	-	
	50億円超～ 100億円以下	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	-	-	
	10億円超～ 50億円以下	13 100.0	4 30.8	3 23.1	5 38.5	1 7.7	-	
	1億円超～ 10億円以下	24 100.0	7 29.2	12 50.0	3 12.5	-	1 4.2	
	1千万円超～ 1億円以下	330 100.0	135 40.9	89 27.0	94 28.5	5 1.5	6 1.8	
	1千万円以下等 の法人等	83 100.0	34 41.0	20 24.1	24 28.9	2 2.4	1 1.2	
	無回答	37 100.0	13 35.1	5 13.5	14 37.8	5 13.5	-	
	無回答	37 100.0	13 35.1	5 13.5	14 37.8	5 13.5	-	
	無回答	37 100.0	13 35.1	5 13.5	14 37.8	5 13.5	-	
	無回答	37 100.0	13 35.1	5 13.5	14 37.8	5 13.5	-	

上段:人 下段:%	合計	森の取 組み を中 断す ると、 森の 荒廃 が進 むの で、 賛成 する 延長 に	負担の 程度 によ って は	使い みち によ って は	森づく り税 の延 長に 反対 する	その他	無回 答
全体(県民)	1,314	540	341	357	44	17	15
	100.0	41.1	26.0	27.2	3.3	1.3	1.1
富山市 (旧富山市)	365	154	104	84	12	5	6
	100.0	42.2	28.5	23.0	3.3	1.4	1.6
富山市 (旧富山市除く)	127	55	29	34	5	3	1
	100.0	43.3	22.8	26.8	3.9	2.4	0.8
高岡市	204	77	53	59	8	2	5
	100.0	37.7	26.0	28.9	3.9	1.0	2.5
魚津市	51	19	12	20	-	-	-
	100.0	37.3	23.5	39.2	-	-	-
氷見市	50	18	15	16	1	-	-
	100.0	36.0	30.0	32.0	2.0	-	-
滑川市	38	17	8	11	2	-	-
	100.0	44.7	21.1	28.9	5.3	-	-
黒部市	55	16	15	21	2	1	-
	100.0	29.1	27.3	38.2	3.6	1.8	-
砺波市	65	28	16	17	2	-	2
	100.0	43.1	24.6	26.2	3.1	-	3.1
小矢部市	38	17	10	10	1	-	-
	100.0	44.7	26.3	26.3	2.6	-	-
南砺市	58	27	16	14	1	-	-
	100.0	46.6	27.6	24.1	1.7	-	-
射水市	115	48	27	34	3	2	1
	100.0	41.7	23.5	29.6	2.6	1.7	0.9
舟橋村	9	3	3	3	-	-	-
	100.0	33.3	33.3	33.3	-	-	-
上市町	27	14	6	5	1	1	-
	100.0	51.9	22.2	18.5	3.7	3.7	-
立山町	30	13	8	6	2	1	-
	100.0	43.3	26.7	20.0	6.7	3.3	-
入善町	27	11	4	10	2	-	-
	100.0	40.7	14.8	37.0	7.4	-	-
朝日町	13	7	3	3	-	-	-
	100.0	53.8	23.1	23.1	-	-	-
無回答	42	16	12	10	2	2	-
	100.0	38.1	28.6	23.8	4.8	4.8	-

問9 「水と緑の森づくり税」は個人の年間負担額を500円としていますが、期限を延長した場合、負担額を年間どのくらいにすればよいと思いますか。(SA)

上段:人 下段:%	合計	今までと同じ年間五百円	森づくり事業を充実するため、 (現在の1.5倍)に増やす	森づくり事業を充実するため、 増やす(現在の2倍)に	現在の年間五百円よりも 縮小する、森づくり事業を	無回答	
全体(県民)	1,314	834	242	158	64	16	
	100.0	63.5	18.4	12.0	4.9	1.2	
性別	男性	566	343	96	27	5	
		100.0	60.6	17.0	16.8	4.8	0.9
	女性	651	423	136	58	27	7
		100.0	65.0	20.9	8.9	4.1	1.1
	回答しない	44	35	4	-	4	1
	100.0	79.5	9.1	-	9.1	2.3	
年齢別	無回答	53	33	6	5	6	3
		100.0	62.3	11.3	9.4	11.3	5.7
	20~29歳	112	76	17	11	8	-
		100.0	67.9	15.2	9.8	7.1	-
	30~39歳	132	92	20	10	9	1
		100.0	69.7	15.2	7.6	6.8	0.8
	40~49歳	210	139	35	21	13	2
		100.0	66.2	16.7	10.0	6.2	1.0
	50~59歳	254	173	38	27	13	3
	100.0	68.1	15.0	10.6	5.1	1.2	
60~69歳	251	144	57	39	10	1	
	100.0	57.4	22.7	15.5	4.0	0.4	
70歳以上	315	187	70	46	5	7	
	100.0	59.4	22.2	14.6	1.6	2.2	
無回答	40	23	5	4	6	2	
	100.0	57.5	12.5	10.0	15.0	5.0	
職業別	農林水産業	22	15	3	3	1	-
		100.0	68.2	13.6	13.6	4.5	-
	自営業	100	70	12	15	2	1
		100.0	70.0	12.0	15.0	2.0	1.0
	給与所得者	718	463	134	81	36	4
		100.0	64.5	18.7	11.3	5.0	0.6
	専業主婦(夫)	104	66	22	8	4	4
		100.0	63.5	21.2	7.7	3.8	3.8
	学生	23	18	3	2	-	-
		100.0	78.3	13.0	8.7	-	-
無職	298	174	60	45	14	5	
	100.0	58.4	20.1	15.1	4.7	1.7	
無回答	49	28	8	4	7	2	
	100.0	57.1	16.3	8.2	14.3	4.1	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	693	204	123	48	13
		100.0	64.1	18.9	11.4	4.4	1.2
	中山間地域	190	117	33	30	10	-
		100.0	61.6	17.4	15.8	5.3	-
無回答	43	24	5	5	6	3	
	100.0	55.8	11.6	11.6	14.0	7.0	
森林所有別	持っている	205	126	35	33	8	3
		100.0	61.5	17.1	16.1	3.9	1.5
	持っていない	1,068	685	202	121	50	10
		100.0	64.1	18.9	11.3	4.7	0.9
	無回答	41	23	5	4	6	3
	100.0	56.1	12.2	9.8	14.6	7.3	
全体(企業経営者)	502	326	85	62	19	10	
	100.0	64.9	16.9	12.4	3.8	2.0	
資本金等	100億円超	10	10	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	50億円超~ 100億円以下	5	5	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-
	10億円超~ 50億円以下	13	10	2	-	1	-
		100.0	76.9	15.4	-	7.7	-
	1億円超~ 10億円以下	24	17	4	1	-	2
		100.0	70.8	16.7	4.2	-	8.3
	1千万円超~ 1億円以下	330	209	59	46	12	4
		100.0	63.3	17.9	13.9	3.6	1.2
1千万円以下等 の法人等	83	48	16	14	3	2	
	100.0	57.8	19.3	16.9	3.6	2.4	
無回答	37	27	4	1	3	2	
	100.0	73.0	10.8	2.7	8.1	5.4	

上段:人 下段:%	合計	今までと同じ年間五百円	森づくり事業を充実するため、 (年間七百〽八百円程度) に増やす	森づくり事業を充実するため、 年間千円程度(現在の2倍)に 増やす	現在の年間五百円よりも 低くして、森づくり事業を 縮小する	無回答	
全体(県民)	1,314	834	242	158	64	16	
	100.0	63.5	18.4	12.0	4.9	1.2	
居住地	富山市 (旧富山市)	365	236	69	38	19	3
		100.0	64.7	18.9	10.4	5.2	0.8
	富山市 (旧富山市除く)	127	80	24	16	7	-
		100.0	63.0	18.9	12.6	5.5	-
	高岡市	204	132	35	24	8	5
		100.0	64.7	17.2	11.8	3.9	2.5
	魚津市	51	33	7	8	2	1
		100.0	64.7	13.7	15.7	3.9	2.0
	氷見市	50	35	7	8	-	-
		100.0	70.0	14.0	16.0	-	-
	滑川市	38	17	6	12	1	2
		100.0	44.7	15.8	31.6	2.6	5.3
	黒部市	55	37	7	8	3	-
		100.0	67.3	12.7	14.5	5.5	-
	砺波市	65	44	11	6	2	2
		100.0	67.7	16.9	9.2	3.1	3.1
	小矢部市	38	25	7	4	2	-
		100.0	65.8	18.4	10.5	5.3	-
	南砺市	58	40	10	7	1	-
		100.0	69.0	17.2	12.1	1.7	-
	射水市	115	71	30	9	4	1
		100.0	61.7	26.1	7.8	3.5	0.9
	舟橋村	9	7	1	-	1	-
		100.0	77.8	11.1	-	11.1	-
	上市町	27	12	8	4	3	-
		100.0	44.4	29.6	14.8	11.1	-
立山町	30	16	5	6	3	-	
	100.0	53.3	16.7	20.0	10.0	-	
入善町	27	14	8	3	2	-	
	100.0	51.9	29.6	11.1	7.4	-	
朝日町	13	11	2	-	-	-	
	100.0	84.6	15.4	-	-	-	
無回答	42	24	5	5	6	2	
	100.0	57.1	11.9	11.9	14.3	4.8	

問 10 法人等の年間負担額は、資本金等の額に応じて1,000円～100,000円としていますが、期限を延長した場合、負担額を年間どのくらいにすればよいと思いますか。(SA)

上段:人 下段:%	合計	今年までと同じ 年間千円～十万円	現行の額より増やす 負担額を増やす 資本等の額を小さく 資本等の額を大きく 資本等の額は一定程度	現在の1.5倍程度にするため (年間千五百円～十五万円)	現在の2倍程度にするため (年間二千円～二十万円)	現在よりも金額を減らして、 森づくり事業を縮小する	無回答	
全体(県民)	1,314	486	566	82	81	50	49	
	100.0	37.0	43.1	6.2	6.2	3.8	3.7	
性別	男性	566	200	233	46	49	19	19
		100.0	35.3	41.2	8.1	8.7	3.4	3.4
	女性	651	249	299	29	28	24	22
		100.0	38.2	45.9	4.5	4.3	3.7	3.4
	回答しない	44	20	16	2	1	3	2
	100.0	45.5	36.4	4.5	2.3	6.8	4.5	
無回答	53	17	18	5	3	4	6	
	100.0	32.1	34.0	9.4	5.7	7.5	11.3	
年齢別	20～29歳	112	54	43	4	4	6	1
		100.0	48.2	38.4	3.6	3.6	5.4	0.9
	30～39歳	132	56	53	9	4	7	3
		100.0	42.4	40.2	6.8	3.0	5.3	2.3
	40～49歳	210	85	88	8	16	11	2
		100.0	40.5	41.9	3.8	7.6	5.2	1.0
	50～59歳	254	94	109	14	16	12	9
		100.0	37.0	42.9	5.5	6.3	4.7	3.5
	60～69歳	251	92	113	12	17	5	12
		100.0	36.7	45.0	4.8	6.8	2.0	4.8
	70歳以上	315	90	148	31	22	5	19
		100.0	28.6	47.0	9.8	7.0	1.6	6.0
	無回答	40	15	12	4	2	4	3
	100.0	37.5	30.0	10.0	5.0	10.0	7.5	
職業別	農林水産業	22	8	9	3	-	2	-
		100.0	36.4	40.9	13.6	-	9.1	-
	自営業	100	38	43	4	7	5	3
		100.0	38.0	43.0	4.0	7.0	5.0	3.0
	給与所得者	718	289	302	40	51	25	11
		100.0	40.3	42.1	5.6	7.1	3.5	1.5
	専業主婦(夫)	104	27	54	4	6	5	8
		100.0	26.0	51.9	3.8	5.8	4.8	7.7
	学生	23	9	13	1	-	-	-
		100.0	39.1	56.5	4.3	-	-	-
無職	298	99	129	24	15	9	22	
	100.0	33.2	43.3	8.1	5.0	3.0	7.4	
無回答	49	16	16	6	2	4	5	
	100.0	32.7	32.7	12.2	4.1	8.2	10.2	
居住環境別	市街地、郊外	1,081	404	475	63	63	36	40
		100.0	37.4	43.9	5.8	5.8	3.3	3.7
	中山間地域	190	67	78	15	15	10	5
		100.0	35.3	41.1	7.9	7.9	5.3	2.6
無回答	43	15	13	4	3	4	4	
	100.0	34.9	30.2	9.3	7.0	9.3	9.3	
森林所有別	持っている	205	73	86	10	16	11	9
		100.0	35.6	42.0	4.9	7.8	5.4	4.4
	持っていない	1,068	398	468	68	63	35	36
		100.0	37.3	43.8	6.4	5.9	3.3	3.4
無回答	41	15	12	4	2	4	4	
	100.0	36.6	29.3	9.8	4.9	9.8	9.8	
全体(企業経営者)	502	276	150	19	29	20	8	
	100.0	55.0	29.9	3.8	5.8	4.0	1.6	
資本金等	100億円超	10	8	1	1	-	-	-
		100.0	80.0	10.0	10.0	-	-	-
	50億円超～100億円以下	5	4	1	-	-	-	-
		100.0	80.0	20.0	-	-	-	-
	10億円超～50億円以下	13	10	-	2	-	1	-
		100.0	76.9	-	15.4	-	7.7	-
	1億円超～10億円以下	24	16	4	1	1	1	1
		100.0	66.7	16.7	4.2	4.2	4.2	4.2
	1千万円超～1億円以下	330	174	109	12	19	11	5
		100.0	52.7	33.0	3.6	5.8	3.3	1.5
1千万円以下等の法人等	83	41	29	1	8	4	-	
	100.0	49.4	34.9	1.2	9.6	4.8	-	
無回答	37	23	6	2	1	3	2	
	100.0	62.2	16.2	5.4	2.7	8.1	5.4	

上段:人 下段:%	合計	今までと同じ年間千円 〜十万円	現行どおりとし、 資本金等の額の小さい 企業の負担額を増やす 程度	森づくり事業を充実する ため、現在の1.5倍程度に する(年間千五百円〜 十五万円)	森づくり事業を充実する ため、現在の2倍程度に する(年間二千円〜二十 万円)	現在よりも金額を減らして、 森づくり事業を縮小する	無回答	
全体(県民)	1,314 100.0	486 37.0	566 43.1	82 6.2	81 6.2	50 3.8	49 3.7	
居住地	富山市 (旧富山市)	365 100.0	141 38.6	164 44.9	19 5.2	19 5.2	14 3.8	8 2.2
	富山市 (旧富山市除く)	127 100.0	39 30.7	60 47.2	8 6.3	9 7.1	5 3.9	6 4.7
	高岡市	204 100.0	72 35.3	86 42.2	10 4.9	17 8.3	8 3.9	11 5.4
	魚津市	51 100.0	18 35.3	23 45.1	3 5.9	3 5.9	2 3.9	2 3.9
	氷見市	50 100.0	21 42.0	21 42.0	3 6.0	3 6.0	1 2.0	1 2.0
	滑川市	38 100.0	8 21.1	24 63.2	2 5.3	1 2.6	1 2.6	2 5.3
	黒部市	55 100.0	22 40.0	19 34.5	4 7.3	3 5.5	3 5.5	4 7.3
	砺波市	65 100.0	26 40.0	31 47.7	4 6.2	3 4.6	-	1 1.5
	小矢部市	38 100.0	18 47.4	11 28.9	4 10.5	2 5.3	1 2.6	2 5.3
	南砺市	58 100.0	22 37.9	21 36.2	4 6.9	7 12.1	2 3.4	2 3.4
	射水市	115 100.0	48 41.7	43 37.4	12 10.4	6 5.2	3 2.6	3 2.6
	舟橋村	9 100.0	7 77.8	2 22.2	-	-	-	-
	上市町	27 100.0	7 25.9	14 51.9	1 3.7	1 3.7	2 7.4	2 7.4
	立山町	30 100.0	9 30.0	12 40.0	1 3.3	4 13.3	3 10.0	1 3.3
	入善町	27 100.0	8 29.6	15 55.6	2 7.4	-	1 3.7	1 3.7
	朝日町	13 100.0	5 38.5	7 53.8	1 7.7	-	-	-
	無回答	42 100.0	15 35.7	13 31.0	4 9.5	3 7.1	4 9.5	3 7.1

使用した調査票

V. 使用した調査票

依頼文：県民調査

令和7年11月

「水と緑の森づくりに関する県民意識調査」について（お願い）

富 山 県

日頃より、県政についてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、富山県では、平成18年6月に「富山県森づくり条例」を制定し、これに基づき平成19年4月から「水と緑の森づくり税」を導入し、里山林や混交林の整備など多様な森づくりや、森林ボランティア活動への支援など、とやまの森を支える人づくりなどを進めて参りました。

これからのとやまの森づくりについては、令和8年度末までとなっている「水と緑の森づくり税」のあり方も含め、幅広い県民のご意見を伺いながら検討するため、県内に居住されている方及び県内の企業経営者の方を対象とした意識調査を実施することといたしました。

ご面倒とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、この調査は、20歳以上の県民の皆様の中から無作為に選ばせていただいた2,500人の方と、県内の企業経営者の皆様の中から選ばせていただいた1,000人の方に、ご協力をお願いするものです。お答えいただきました内容は、調査の目的以外に使用することはありませんので、あなたご自身のご意見をご記入ください。

なお、本調査は、県から一般財団法人 北陸経済研究所に業務を委託して実施しております。

調査票の回答にあたって

- 1 この調査は無記名方式です。回答方法は調査票（紙）の郵送回答またはインターネット回答のいずれかをお選びください。
インターネット回答の場合、下記のURL または右下のQRコードからアクセスし、回答願います。 【回答用URL】：<https://questant.jp/q/mizutomidori2025>
- 2 回答はあて名の方ご自身をご記入ください。
- 3 回答方法は、当てはまると思うものの番号に○をつける方式です。
- 4 回答いただく前に、同封の「水と緑の森づくり」リーフレット及び富山県 HP をご覧ください。
- 5 勝手ではございますが、**12月15日（月）までに回答願います。**
郵送回答の場合は、調査票を、同封の返信用封筒に入れ、投函願います。
切手は不要です。

【お問い合わせ先】 富山県農林水産部森林政策課森づくり推進係
〒930-0004 富山市桜橋通り 5-13 富山興銀ビル 4階
電話 076-444-3385

【調査業務委託先】 一般財団法人 北陸経済研究所（担当 前田）
〒930-8507 富山市丸の内1丁目8番10号 電話 076-433-1134



回答用 QR コード

「水と緑の森づくりに関する県民意識調査」について（お願い）

富 山 県

日頃より、県政についてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、富山県では、平成18年6月に「富山県森づくり条例」を制定し、これに基づき平成19年4月から「水と緑の森づくり税」を導入し、里山林や混交林の整備など多様な森づくりや、森林ボランティア活動への支援など、とやまの森を支える人づくりなどを進めて参りました。

これからのとやまの森づくりについては、令和8年度末までとなっている「水と緑の森づくり税」のあり方も含め、幅広い県民のご意見を伺いながら検討するため、県内に居住されている方及び県内の企業経営者の方を対象とした意識調査を実施することといたしました。

ご面倒とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、この調査は、20歳以上の県民の皆様の中から無作為に選ばせていただいた2,500人の方と、県内の企業経営者の皆様の中から選ばせていただいた1,000人の方に、ご協力をお願いするものです。お答えいただきました内容は、調査の目的以外に使用することはありませんので、あなたご自身のご意見をご記入ください。

なお、本調査は、県から一般財団法人 北陸経済研究所に業務を委託して実施しております。

調査票の回答にあたって

- 1 この調査は無記名方式です。回答方法は調査票（紙）の郵送回答またはインターネット回答のいずれかをお選びください。
インターネット回答の場合、下記のURL または右下のQRコードからアクセスし、回答願います。【回答用URL】：https://questant.jp/q/mizutomidori2025_kigyou
- 2 回答は、できるだけ企業経営者（代表者）の方が、ご自身でご記入ください。
- 3 回答方法は、当てはまると思うものの番号に○をつける方式です。
- 4 回答いただく前に、同封の「水と緑の森づくり」リーフレット及び富山県HPをご覧ください。
- 5 勝手ではございますが、**12月15日（月）までに回答願います。**
郵送回答の場合は、調査票を、同封の返信用封筒に入れ、投函願います。
切手は不要です。

【お問い合わせ先】 富山県農林水産部森林政策課森づくり推進係
〒930-0004 富山市桜橋通り 5-13 富山興銀ビル4階
電話 076-444-3385

【調査業務委託先】 一般財団法人 北陸経済研究所（担当 前田）

〒930-8507 富山市丸の内1丁目8番10号 電話 076-433-1134



回答用QRコード

「水と緑の森づくり」の概要

経緯

県では、有識者による検討委員会の検討結果や県民意識調査などの幅広い意見を踏まえて、「富山県森づくり条例」を制定し、この条例に基づき、「富山県森づくりプラン」（計画期間：10年間）を策定するとともに、県民全体で支える森づくりの財源として「水と緑の森づくり税」を導入しました。

H16年度	大規模な森林被害の発生、ツキノワグマの異常出没
H17年5～10月	「とやま水と緑の森づくり検討委員会」による検討(5回) 森づくりのあり方とそれを県民全体で支える仕組みづくり
H18年6月	「富山県森づくり条例」の制定
H18年10月	「富山県森づくりプラン(第1期)」の策定
H19年4月～	「水と緑の森づくり税」の導入と、これを活用した里山林の整備等の開始
H24年4月～	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及の開始
H28年9月	「富山県森づくりプラン(第2期)」の策定
H29年4月～	第2期計画に基づく、里山林の整備等の取組みを開始
R4年4月～	里山林維持管理への支援の拡充
R6年4月～	クマ対策緊急3箇年森林整備の開始

水と緑の森づくり税

税額	個人：年額500円 ※導入時から同額 法人等：資本金等の額に応じて年額1,000円～100,000円(均等割額の5～12.5%) ※平成29年度改正
課税期間	平成19年度～令和8年度（5年ごとに見直し） ※これまでH23、H28、R3見直し

水と緑の森づくり事業の実績

「水と緑の森づくり税」を活用した、里山林や混交林の整備、森林ボランティア活動の支援などの「水と緑の森づくり事業」の取り組みは、目標に向け順調に進んでおり、富山県森林審議会からも高い評価をいただいています。（詳細は、同封の「水と緑の森づくり」リーフレットをご覧ください。）

	令和6年度末の実績	目標
里山林の整備	1,573ha	2,200ha (H29～R8)
混交林の整備	386ha	500ha (H29～R8)
森づくりの年間参加延べ人数	年間 12,580人(H30)	13,000人 (R8)

これからの森づくりについて

里山林や混交林は、今後も引き続き整備が必要です。さらに、自然災害の頻発化・激甚化、野生動物とのあつれきの増大、人口減少と少子高齢化など、新たな課題にも取り組んでいくことが求められています。

水と緑の森づくりに関する県民意識調査

※以下の設問に対し、当てはまると思うものの番号に○をつけて下さい。

【森林に期待する機能について】

問1 森林の持つ多様な機能のうち、どの機能が重要だと思いますか。
次の中から3つ以内で選んでください。

1. 木材やきのこなどの生産（物質生産機能）
2. 緑のダムとして水資源を蓄える（水源かん養機能）
3. 山崩れや洪水などの災害の防止（土砂災害防止/土壌保全機能）
4. 二酸化炭素の吸収や、大気の浄化（地球環境保全機能）
5. 多様な動植物の生息の場（生物多様性保全機能）
6. 心の安らぎ・レクリエーションの場や野外における教育の場の提供
（保健・レクリエーション機能）
7. クマ、イノシシ、サルなど野生動物との棲み分けの場（自然との共生機能）
8. その他（ ）

【森林の現状について】

問2 あなたは、富山県の森林の現状をどう思いますか。
次の中から1つ選んでください。

1. 適正に管理されている
2. 適正に管理された森林が増えてきている
3. 少し荒廃が進んでいる
4. かなり荒廃が進んでいる
5. 現状について知らない
6. その他（ ）

【「水と緑の森づくり税」の認知度等について】

問3 富山県では、平成19年度から「水と緑の森づくり税」を導入しています。あなたは、この意識調査の前から、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」をご存じでしたか？

1. 「水と緑の森づくり税」、「水と緑の森づくり事業」とも知っている
2. 「水と緑の森づくり税」のみ知っている
3. 「水と緑の森づくり事業」のみ知っている
4. この県民意識調査まで知らなかった
5. その他（ ）

問4 あなたは、「水と緑の森づくり税」及びその用途である「水と緑の森づくり事業」に関する情報を、どのような媒体でお知りになりましたか。

これまで、見たり聞いたりした項目を、次の中からすべてお選びください。

- | | | |
|--------------|-----------------|------------|
| 1. 県・市町村の広報誌 | 2. 県・市町村のホームページ | 3. パンフレット等 |
| 4. 新聞 | 5. テレビ | 6. ラジオ |
| 7. 各種イベント | 8. 森林整備地の看板 | 9. 納税通知書 |
| 10. 人伝い | 11. 今回の県民意識調査 | 12. その他 |

上記で、「12.その他」を選ばれた場合は、該当する媒体を下記に記入願います。

その他（ ）

【「水と緑の森づくり税」を活用した県民参加の森づくりについて】

問5 県では、「水と緑の森づくり税」を活用した下記の事業を推進してきました。

あなたは、この取り組みについてどう思いますか。それぞれの事業について、右の欄の1～4の中から1つ選んでください。

(事業の概要は、別添のリーフレット及び下記 URL 及び QR コードから「とやまの森づくりホームページ」をご覧ください。)

URL : <https://www.pref.toyama.jp/1603/kendodukuri/shinrinkasen/shinrin/moridukuri/index.html>

 とやまの森づくり ホームページ	取り 組む べき である	内容 を充 実し て 取 り 組 む べき である	一定 の効 果が あつ たの で やめ たほ うが よい	その他
1 里山再生整備事業 生活に利用されなくなり、うっそうとした「里山林」を県民協働で再生整備し、見通しが良く、野生動物との棲み分けを目指した明るい「里山林」へ誘導	1	2	3	4
2 みどりの森再生事業 放置され過密となったスギ人工林や、竹が侵入した人工林を整理し、広葉樹苗を植栽するなどして、スギと広葉樹による「混交林」へ誘導	1	2	3	4
3 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 花粉症対策の一環として、本県で開発した花粉を全く出さない、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木の生産と、スギ人工林の伐採跡地での植栽を支援	1	2	3	4
4 とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 「とやまの森づくりサポートセンター」による森林ボランティア活動への支援(作業機器の貸し出しや技術指導など)	1	2	3	4
5 とやまの森づくり普及啓発推進事業 児童・生徒や一般県民を対象とした「森の寺子屋」(出前講座や森林教室)を開催し、森林環境教育を推進	1	2	3	4
6 県産材利用促進事業 とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を利用した、公共施設の内装木質化や、木製品の導入、保育所への遊具・積木の導入を支援	1	2	3	4
7 県民による森づくり提案事業 県民が自ら企画、実践する森づくり活動への支援や、森づくりに対するアイデアを募集し、県が行う森づくり事業へ反映	1	2	3	4
8 とやまの森づくり総合情報システム事業 「とやまの森づくりホームページ」を活用し、とやまの森の現状や森づくり事業の情報を提供	1	2	3	4

※ 「4 その他」に○をつけた場合は、下記にご意見等をご記入ください。

問 10 また、法人等の年間負担額は、資本金等の額に応じて 1,000 円～100,000 円※
 としていますが、期限を延長した場合、負担額を年間どのくらいにすればよいと思
 いますか。次の中から1つ選んでください。

1. 今までと同じ年間 1,000 円～100,000 円
2. 資本金等の額の小さい企業は現行どおりとし、資本金等の額の大きな企業は一定程
 度負担額を増やす
3. 森づくり事業を充実するため、現在の 1.5 倍程度にする(年間 1,500 円～150,000
 円)
4. 森づくり事業を充実するため、現在の 2 倍程度にする(年間 2,000 円～200,000
 円)
5. 現在よりも金額を減らして、森づくり事業を縮小する

※ 「水と緑の森づくり税」は、県内に住所等を有する個人、法人等のうち、県民税均等割の納税
 義務者の方に、個人は年間 500 円、法人等は年間 1,000 円～100,000 円(下表参照)を上乗せ
 して納めていただいております。
 (生活保護法の規定による生活扶助を受けている方、障害者や未成年者、寡婦(夫)で前年の
 所得が 125 万円以下の方は非課税となっています。)

税込の総額は、年間約 3 億 9 千万円で、他の財源と区別するために「水と緑の森づくり基金」
 に積立て、条例の趣旨に沿った事業にのみ活用しています。

《法人等の森づくり税額(県民税均等割標準額に一定の率を乗じ課税)》

資本金等の額	県民税 均等割標準額	森づくり税	
		税額	税率
100 億円超	年額 800,000 円	年額 100,000 円	12.5%
50 億円超～100 億円以下		年額 80,000 円	10.0%
10 億円超～50 億円以下	年額 540,000 円	年額 40,500 円	7.5%
1 億円超～10 億円以下	年額 130,000 円	年額 6,500 円	5.0%
1 千万円超～1 億円以下	年額 50,000 円	年額 2,500 円	
1 千万円以下等の法人等	年額 20,000 円	年額 1,000 円	

その他、「水と緑の森づくり」についてご意見がありましたら自由にお書きください。

A large, empty rounded rectangular box with a thin black border, intended for users to write their comments or opinions. The box is vertically oriented and occupies most of the page's width and height.

最後に、アンケートを統計的に分析するため、あなたご自身についてお聞かせください。

F 1 あなたの性別は。(記入は任意です。)

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

F 2 あなたの年齢は満でいくつですか。

1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳
4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上

F 3 あなたの職業は。

1. 農林水産業 2. 自営業 3. 給与所得者
4. 専業主婦(夫) 5. 学生 6. 無職

※農林水産関係の給与所得者の場合は、「1. 農林水産業」を選んでください。

F 4 あなたの居住地は。

1. 富山市(旧富山市) 2. 富山市(旧富山市除く) 3. 高岡市
4. 魚津市 5. 氷見市 6. 滑川市
7. 黒部市 8. 砺波市 9. 小矢部市
10. 南砺市 11. 射水市 12. 舟橋村
13. 上市町 14. 立山町 15. 入善町
16. 朝日町

F 5 あなたの居住環境は。

1. 市街地、郊外 2. 中山間地域

F 6 あなたの家では森林を持っていますか。

1. 持っている 2. 持っていない

※ ご協力ありがとうございました。

郵送回答の場合には、お手数ですが、この調査票を折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、令和7年12月15日(月)までに最寄りのポストにお入れください。

アンケート最終ページ：企業経営者調査

最後に、アンケートを統計的に分析するため、次表で御社が該当する区分に○をつけてください。

該当欄 に○	資本金等の額	県民税 均等割標準額	森づくり税	
			税額	税率
	100億円超	年額 800,000 円	年額 100,000 円	12.5%
	50億円超～100億円以下		年額 80,000 円	10%
	10億円超～50億円以下	年額 540,000 円	年額 40,500 円	7.5%
	1億円超～10億円以下	年額 130,000 円	年額 6,500 円	5%
	1千万円超～1億円以下	年額 50,000 円	年額 2,500 円	
	1千万円以下等の法人等	年額 20,000 円	年額 1,000 円	

※ ご協力ありがとうございました。

郵送回答の場合には、お手数ですが、この調査票を折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、令和7年12月15日(月)までに最寄りのポストにお入れください。

「水と緑の森づくりに関する県民意識調査」

報 告 書

令和8年3月発行

富 山 県

富山市新総曲輪1番7号

TEL：076-431-4111

担当 農林水産部森林政策課

TEL：076-444-3385

FAX：076-444-4428

集計・分析 一般財団法人 北陸経済研究所

富山市丸の内1丁目8番10号

TEL：076-433-1134
